

非正規雇用の給与・待遇に関する企業調査（2025年）

2025年6月 株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部

<調査目的> 非正規雇用の採用に関する企業側の実態を明らかにする。

<調査地域> 全国

<調査方法> インターネット調査

<対象者> 直近半年（2024年12月～2025年5月を想定）以内に非正規雇用の採用業務に携わった20～69歳の男女

<回答数> 1,501サンプル

<実施期間> 本調査：2025年5月16日（金）～2025年5月30日（金）

<実施機関> 外部パネルによるWEBアンケート調査

※レポート内に記載している「直近半年以内」は「2024年12月～2025年5月」、「今後半年」は「2025年6月～2025年11月」を想定している。

※調査結果は、端数四捨五入の関係で合計や差の数値がグラフ上の数値と異なる場合があります。

■ 本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部

E-mail : myrm@mynavi.jp

| | | | |
|------------------------------------|-----------|--|--|
| 調査概要 | 3 | | |
| TOPICS | 4 | | |
| データ編 | 13 | | |
| 【データ編 1】 回答者プロフィール | 14 | | |
| 1-1.回答者プロフィール | 15 | | |
| 【データ編 2】 待遇・業務内容の差と妥当性 | 16 | | |
| 2-1.正社員と非正規社員の差と妥当性について【待遇全般】 | 17 | | |
| 2-1-1.正社員と非正規社員の差と妥当性について【基本給】 | 18 | | |
| 2-1-2.正社員と非正規社員の差と妥当性について【賞与】 | 19 | | |
| 2-1-3.正社員と非正規社員の差と妥当性について【福利厚生】 | 20 | | |
| 2-1-4.正社員と非正規社員の差と妥当性について【通勤手当】 | 21 | | |
| 2-2.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務全般】 | 22 | | |
| 2-2-1.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務の専門性】 | 23 | | |
| 2-2-2.正社員と非正規社員の差と妥当性について【責任の重さ】 | 24 | | |
| 2-2-3.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務範囲の広さ】 | 25 | | |
| 2-2-4.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務量】 | 26 | | |
| 【データ編 3】 直近半年間の給与について | 27 | | |
| 3-1-1.直近半年間の給与変更状況 | 28 | | |
| 3-1-2.直近半年間の給与変更状況【派遣社員】 | 29 | | |
| 3-1-3.直近半年間の給与変更状況【契約社員】 | 30 | | |
| 3-1-4.直近半年間の給与変更状況【スポットワーカー】 | 31 | | |
| 3-1-5.直近半年間の給与変更状況【嘱託社員】 | 32 | | |
| 3-2.直近半年間の平均賃上げ額 | 33 | | |
| 3-3.直近半年間の賃上げ方法 | 34 | | |
| 3-3-1.直近半年間の賃上げ方法【アルバイト】 | 35 | | |
| 3-4.第三の賃上げ（拡充した福利厚生）の内容【アルバイト】 | 36 | | |
| 3-5.直近半年間に給与を上げた理由 | 37 | | |
| 3-5-1.直近半年間の給与を上げた理由【アルバイト】 | 38 | | |
| 3-5-2.直近半年間の給与を上げた理由【派遣社員】 | 39 | | |
| 3-5-3.直近半年間の給与を上げた理由【契約社員】 | 40 | | |
| 3-5-4.直近半年間の給与を上げた理由【スポットワーカー】 | 41 | | |
| 3-5-6.直近半年間の給与を上げた理由【嘱託社員】 | 42 | | |
| 3-6.直近半年間に給与を下げた・変わらない理由 | 43 | | |
| 【データ編 4】 今後半年間の給与について | 44 | | |
| 4-1.今後半年間の給与変更予定 | 45 | | |
| 4-1.今後半年間の給与変更予定【派遣社員】 | 46 | | |
| 4-1.今後半年間の給与変更予定【契約社員】 | 47 | | |
| 4-1.今後半年間の給与変更予定【スポットワーカー】 | 48 | | |
| 4-1.今後半年間の給与変更予定【嘱託社員】 | 49 | | |
| 4-2.今後半年間の平均賃上げ予定額 | 50 | | |
| 4-3.今後半年間の賃上げの実施予定方法 | 51 | | |
| 4-4.今後半年間の賃上げの実施予定方法【アルバイト】 | 52 | | |
| 4-5.今後半年間の賃上げ実施予定時期 | 53 | | |
| 4-5-1.今後半年間の賃上げ実施予定時期【アルバイト】 | 54 | | |
| 4-6.今後現実に引き上げ可能な時給 | 55 | | |
| 4-7.給与のデジタル払いについて | 56 | | |
| 【データ編 5】 採用数の変化・予定 | 57 | | |
| 5-1.直近半年間の非正規社員全体の採用数の変化 | 58 | | |
| 5-2.今後半年間の非正規社員全体の採用予定 | 59 | | |
| 5-3.非正規雇用についての不安 | 60 | | |
| 5-3-1.非正規雇用についての不安（前年比） | 61 | | |

調査概要

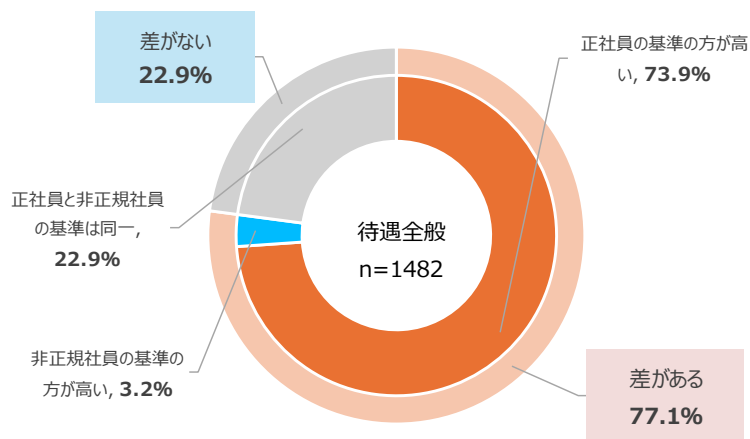
| | | | | |
|--|---|--------|-------|-----|
| 調査手法 | インターネット調査 | | | |
| 対象者条件 | <ul style="list-style-type: none"> 対象：直近半年（2024年12月～2025年5月を想定）以内に非正規雇用の採用業務に携わった男女 年齢：20～69歳 | | | |
| エリア | 全国 | | | |
| 回答数 | 1,501サンプル | | | |
| | | 東名阪エリア | 東名阪以外 | 計 |
| メインでアルバイト採用担当をしている業種 | ホールキッチン・調理補助（飲食・フード） | 56 | 49 | 105 |
| | 接客（ホテル・旅館） | 50 | 48 | 98 |
| | 販売・接客（コンビニ・スーパー） | 51 | 55 | 106 |
| | 販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ） | 13 | 36 | 49 |
| | 販売・接客（その他小売・サービス） | 61 | 56 | 117 |
| | 警備・交通誘導（セキュリティ等） | 26 | 40 | 66 |
| | 清掃（ビル管理・メンテナンス） | 47 | 59 | 106 |
| | 家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人） | 64 | 54 | 118 |
| | 介護 | 57 | 54 | 111 |
| | 保育 | 20 | 46 | 66 |
| | 事務・データ入力・受付・コールセンター | 64 | 57 | 121 |
| | 配送・引越し・ドライバー（陸運） | 50 | 58 | 108 |
| | 軽作業（倉庫・物流） | 58 | 55 | 113 |
| | 製造ライン・加工（メーカー） | 57 | 54 | 111 |
| 建築・土木作業員（建設・土木・設備工事） | 54 | 52 | 106 | |
| 全体 | 728 | 773 | 1,501 | |
| ※本レポート掲載の【業種】のスコアは2エリア計でのスコアを使用しています。 (n) | | | | |
| <ブーストサンプル> 正社員人数300人以上 452s | | | | |
| 設問ボリューム | 本調査：31問 | | | |

TOPICS

TOPICS : 正社員と非正規社員の待遇差・業務差の妥当性

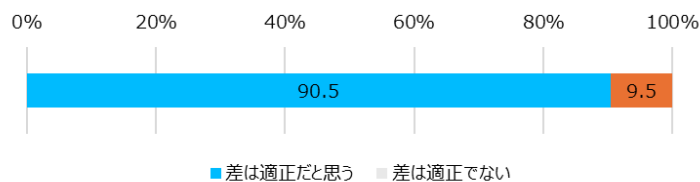
- 待遇全般に差があると回答した割合は77.1%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが73.9%、非正規社員の基準の方が高いが3.2%。L差は適正だと思う割合は約9割、一方で労働者は納得している割合は8割超に留まった。
 - 業務全般に差があると回答した割合は72.1%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが67.8%、非正規社員の基準の方が高いが4.9%。L差は適正だと思う割合は約9割、一方で労働者は納得している割合は8割超に留まった。
- 業務に差がないにも関わらず、待遇に差があるのは、「同一労働同一賃金」の原則に反しており、今後見直すことが求められる。

※正社員数の従業員数わからない除く

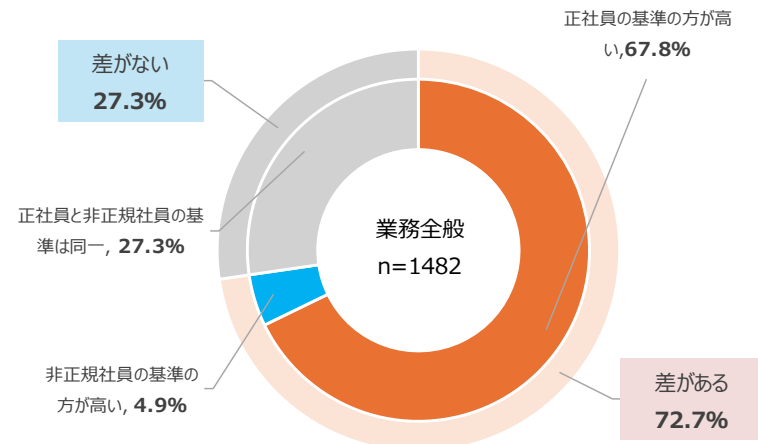
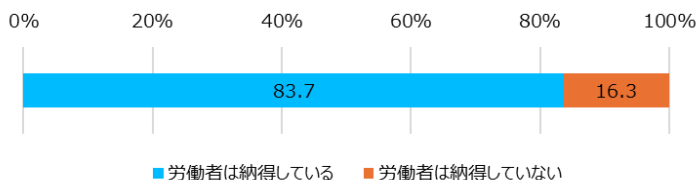


※正社員数を把握していない人を除く

差の適正

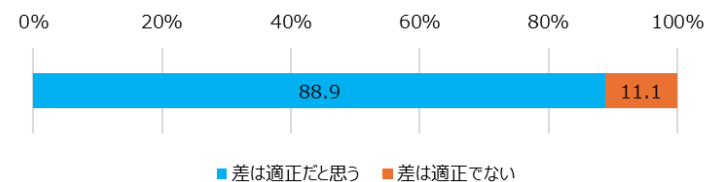


労働者の納得

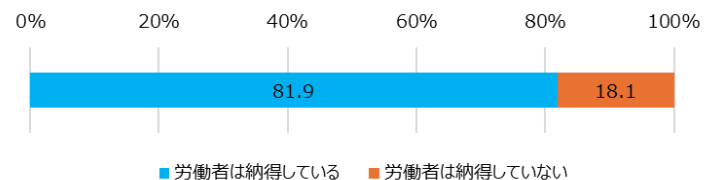


※正社員数を把握していない人を除く

差の適正

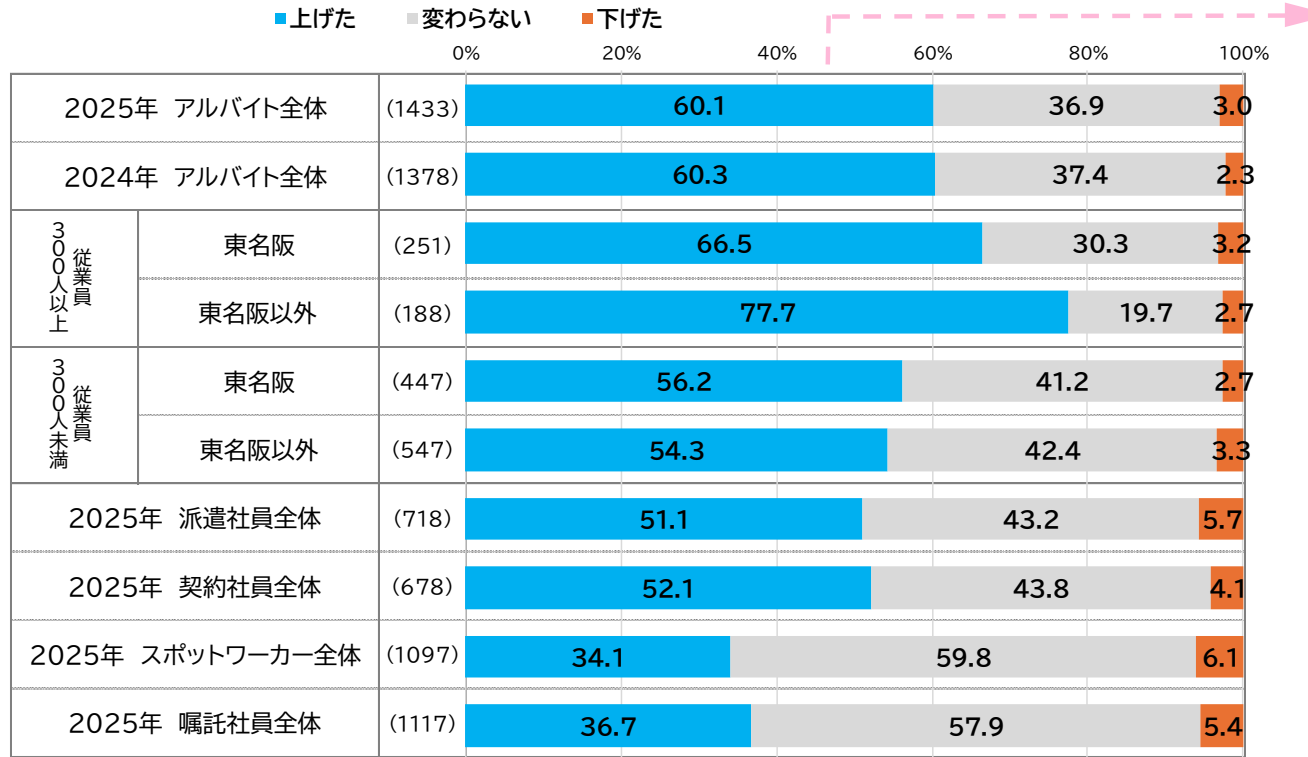


労働者の納得



TOPICS : 直近半年間の給与変更

- 直近半年間で賃上げをした割合は60.1%で、前年から0.2pt減少した。企業をエリア「東名阪」「東名阪以外」と従業員規模「従業員300人以上の大企業※1」「従業員300人未満の中小企業」の4グループに分類して比較すると、最も賃上げの実施率が高かったのは「東名阪以外の大企業」で77.7%だった。次いで「東名阪の大企業」が66.5%、「東名阪の中小企業」が56.2%となった。
- 平均賃上げ額は、全体平均406円で、前年（279円）から127円と大幅に増加した。



| 有効回答数 | 平均賃上げ額 | |
|-------|--------|-------|
| | 2025年 | 2024年 |
| 846 | ¥406 | — |
| 826 | — | ¥279 |
| 165 | ¥419 | ¥280 |
| 144 | ¥410 | ¥239 |
| 249 | ¥429 | ¥290 |
| 288 | ¥377 | ¥290 |
| 360 | ¥471 | ¥322 |
| 345 | ¥457 | ¥412 |
| 364 | ¥423 | ¥313 |
| 394 | ¥506 | * |

※正社員の従業員数・給与変化について「わからない」を除く、*は未聴取

n=直近半年間に給与を上げた人
※平均値は外れ値を除いて集計

【アルバイト】賃上げした割合が高い業種 ※上位5位抜粋

| 順位 | 業種 | n | 賃上げ割合 (%) |
|----|-----------------------|-----|-----------|
| 1位 | 販売・接客 (コンビニ・スーパー) | 99 | 75.8% |
| 2位 | 警備・交通誘導 (セキュリティ等) | 65 | 67.7% |
| 3位 | 接客 (ホテル・旅館) | 94 | 67.0% |
| 4位 | ホールキッチン・調理補助 (飲食・フード) | 98 | 66.3% |
| 5位 | 軽作業 (倉庫・物流) | 108 | 65.7% |

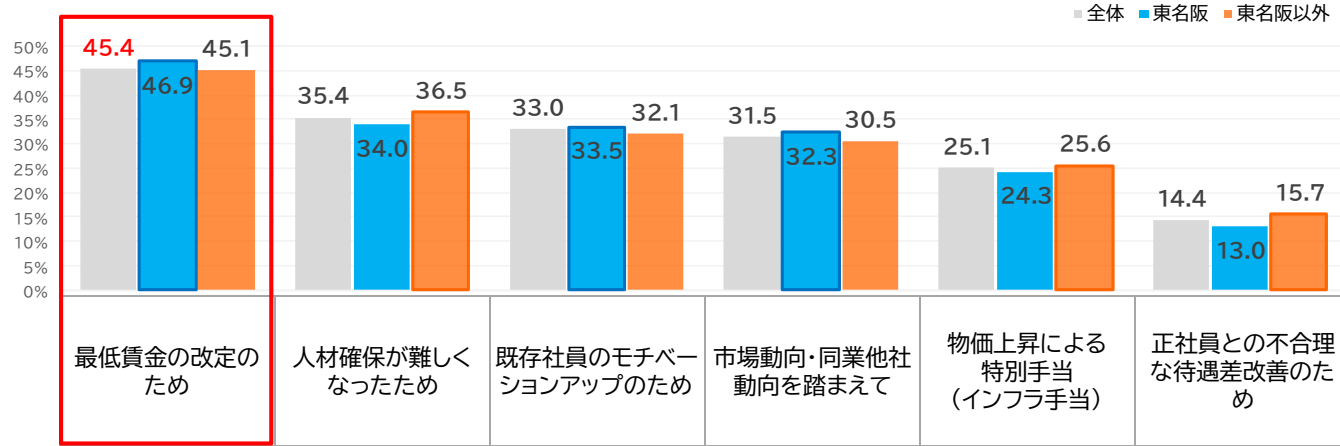
TOPICS:賃上げした理由

- 賃上げの理由としては、「最低賃金の改定のため」が45.4%で最も多く、「人材確保が難しくなった（35.4%）」「既存のモチベーションアップのため（33.0%）」が続いた。制度改定に伴う最低賃金の引き上げが、企業の対応に影響している。
- エリア別では、東名阪の企業で「最低賃金の改定のため」「市場動向、同業他社動向を踏まえて」が東名阪以外の企業よりも1.8pt高く、一方で東名阪以外の企業では「人材確保が難しくなったため」が2.5pt高かった。

※正社員数の従業員数わからない除く

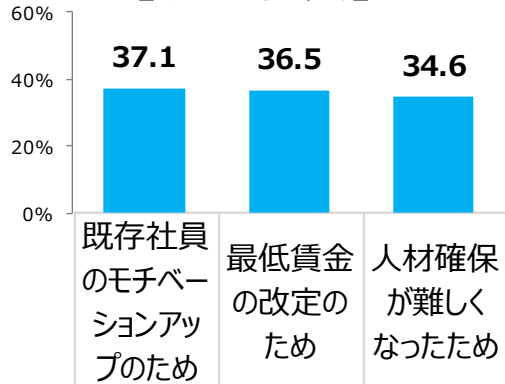
回答ベース:直近半年間に賃上げした人(n=861)

【アルバイト】

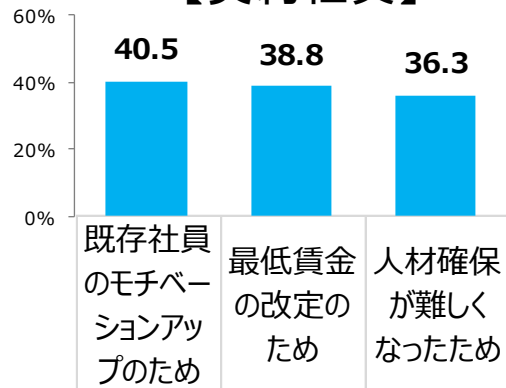


| | | | | | | |
|-----------|-------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 東名阪-東名阪以外 | 1.8pt | -2.5pt | 1.4pt | 1.8pt | -1.3pt | -2.7pt |
|-----------|-------|--------|-------|-------|--------|--------|

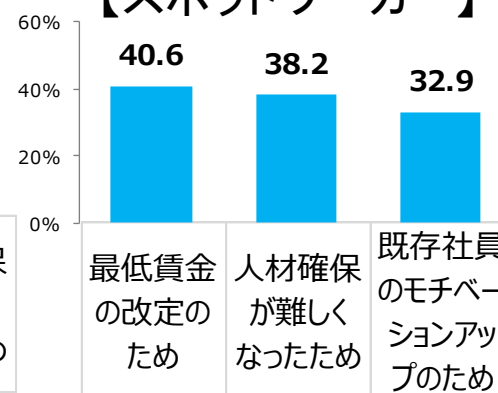
【派遣社員】



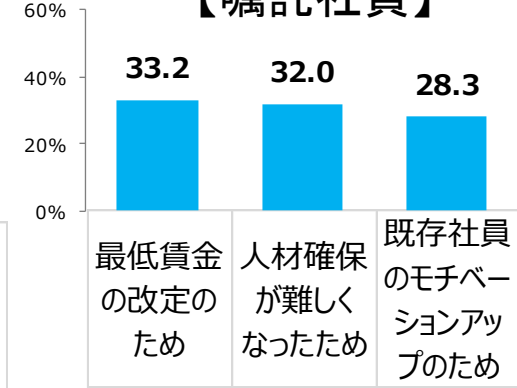
【契約社員】



【スポットワーカー】



【嘱託社員】

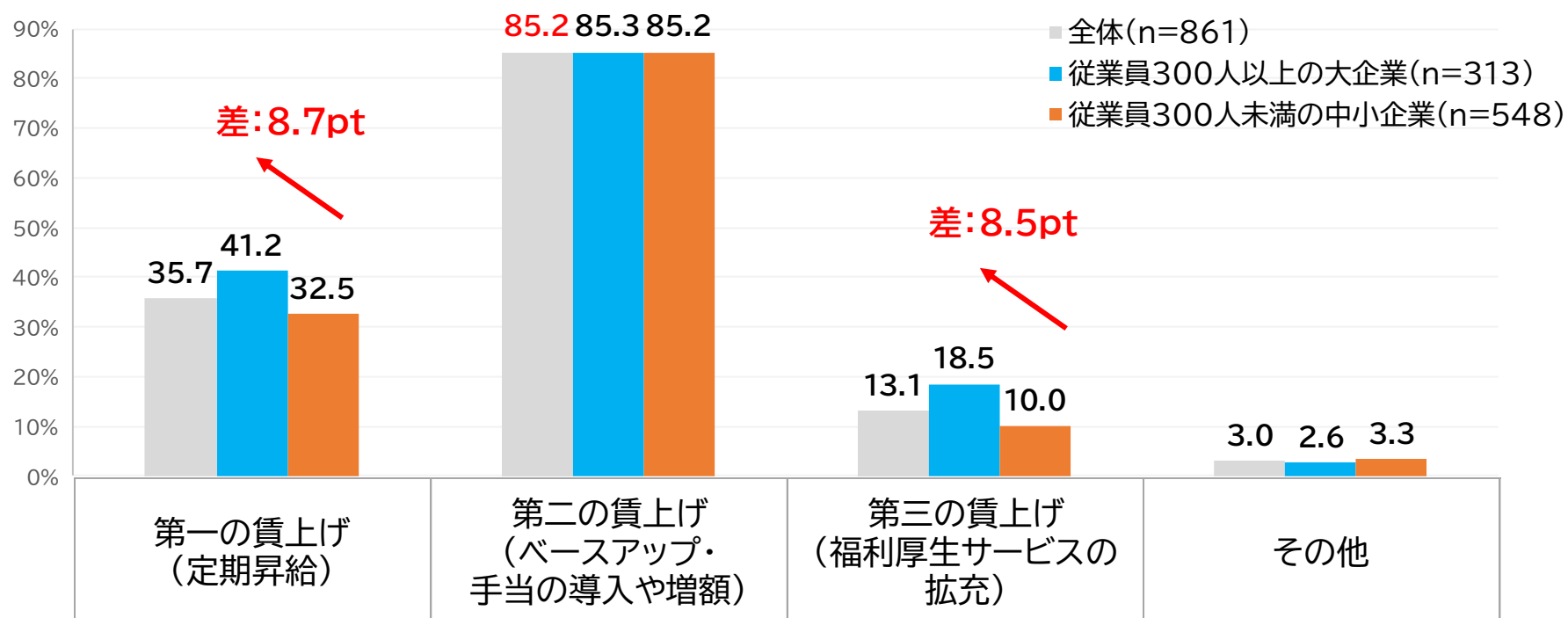


※上位3位抜粋

- 直近半年間において、アルバイトの賃上げをした企業のうち、「第一の賃上げ[※]」を行った企業は35.7%、「第二の賃上げ[※]」を行った企業は85.2%、「第三の賃上げ[※]」を行った企業は13.1%と、「第二の賃上げ」を行った企業が最も多かった。また、近年注目されている「第三の賃上げ」についても、10社に1社以上が実施していた。
- 従業員規模別でみると、「第一の賃上げ」を実施した企業の割合は、大企業が41.2%、中小企業が32.5%となり、8.7ptの差が見られた。さらに「第三の賃上げ」においても、大企業が18.5%、中小企業が10.0%となり、大企業の方が8.5pt高く、企業規模によって差があることが分かった。

※「第一の賃上げ」:定期昇給 「第二の賃上げ」:ベースアップ・手当の導入や増額 「第三の賃上げ」:福利厚生サービスの拡充

【アルバイト】



※直近半年間は2024年12月-2025年5月を指す。

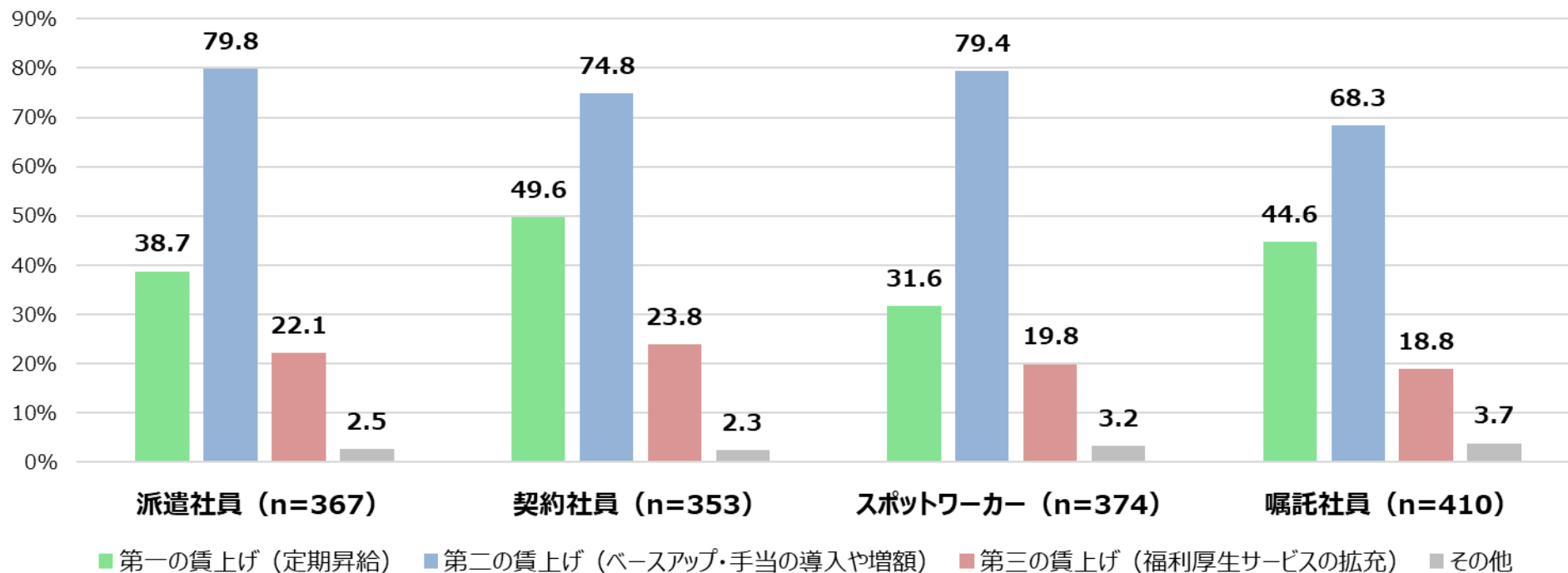
※非正規雇用はアルバイト・派遣社員・契約社員・スポットワーカー・嘱託社員のいずれか。

TOPICS:賃上げの方法[派遣社員・契約社員・スポットワーカー・嘱託社員]

- 直近半年間において、派遣社員・契約社員・スポットワーカー・嘱託社員のそれぞれで最も行われた賃上げ方法は「第二の賃上げ^{*}」だった。
- 「第一の賃上げ」を最も行った雇用形態は契約社員で49.6%。
- 「第二の賃上げ」を最も行った雇用形態はアルバイト。
- 「第三の賃上げ」を最も行った雇用形態は契約社員で23.8%。

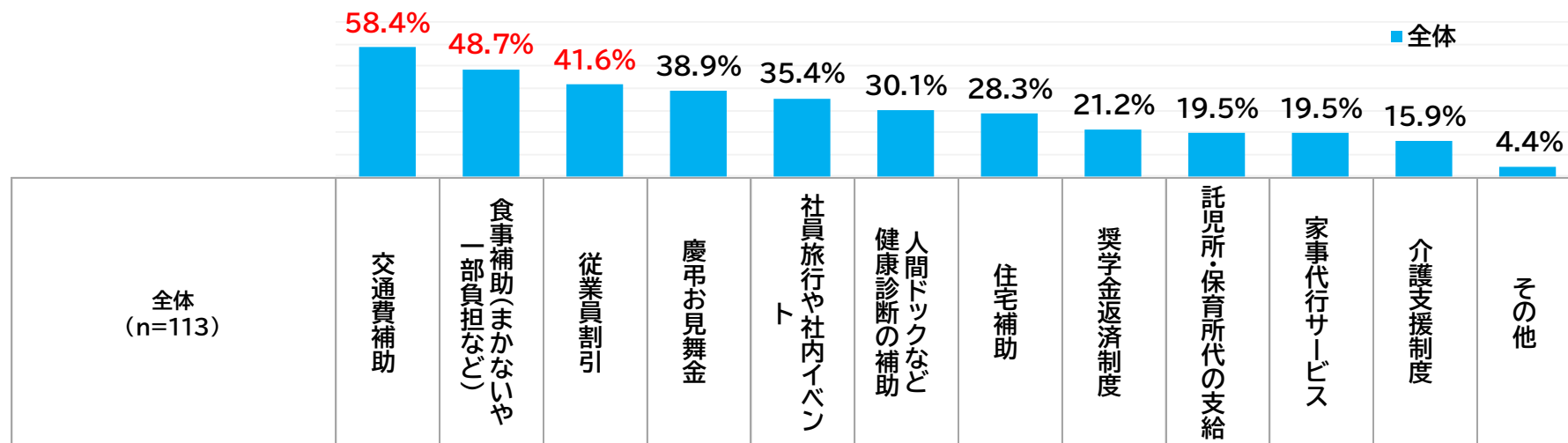
※「第一の賃上げ」:定期昇給 「第二の賃上げ」:ベースアップ・手当の導入や増額 「第三の賃上げ」:福利厚生サービスの拡充

【その他】



TOPICS: 第三の賃上げで拡充した福利厚生[アルバイト]

- 「第三の賃上げ」として実施された福利厚生の内容では、「交通費補助」が58.4%で最も多く、「食事補助（48.7%）」、「従業員割引（41.6%）」が続いた。
- 従業員300人以上の大企業では「奨学金返済制度」が従業員数300人未満の中小企業に比べて16.6pt高く、逆に中小企業では「人間ドックなど健康診断の補助」が12.3pt高かった。



企業規模別

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 【A】従業員300人以上の大企業 (n=58) | 56.9 | 53.4 | 44.8 | 44.8 | 39.7 | 24.1 | 31.0 | 29.3 | 24.1 | 20.7 | 15.5 | 1.7 |
| 【B】従業員300人未満の中小企業 (n=55) | 60.0 | 43.6 | 38.2 | 32.7 | 30.9 | 36.4 | 25.5 | 12.7 | 14.5 | 18.2 | 16.4 | 7.3 |

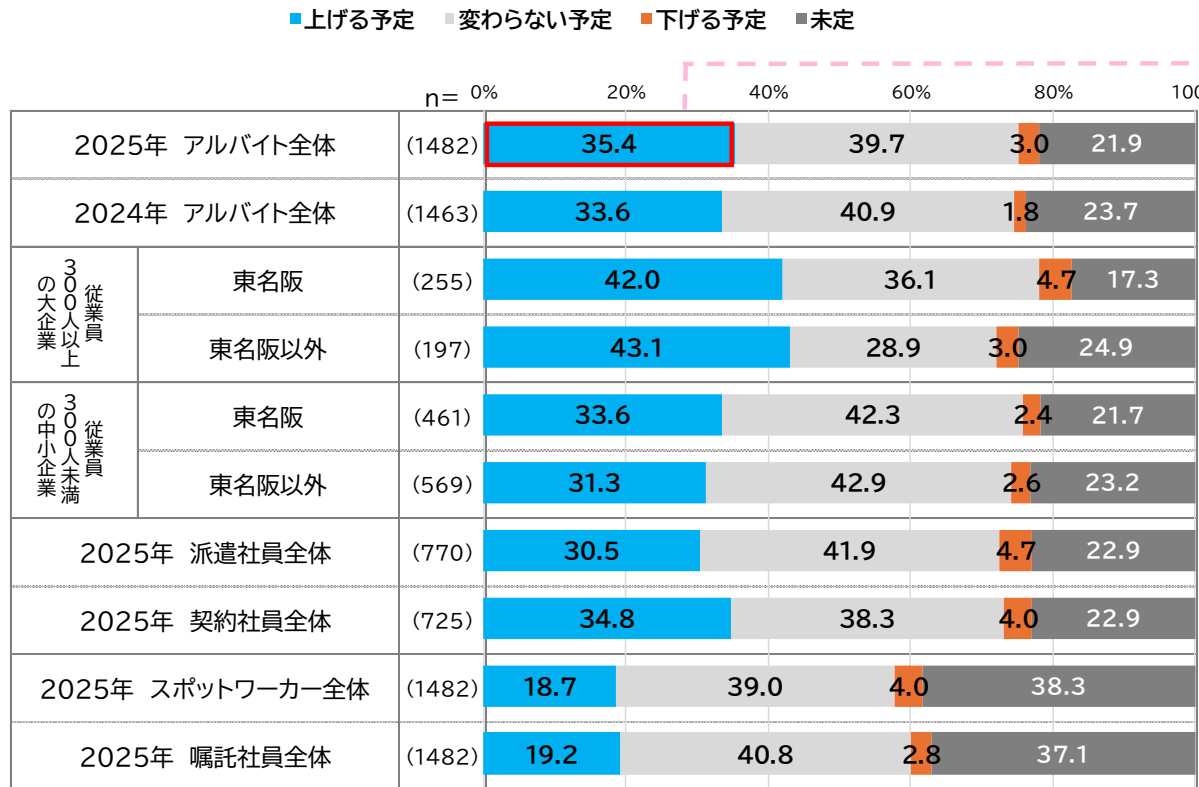
(%)

| | | | | | | | | | | | | |
|---------|------|-----|-----|------|-----|-------|-----|------|-----|-----|------|------|
| 【A】-【B】 | -3.1 | 9.8 | 6.6 | 12.1 | 8.8 | -12.3 | 5.5 | 16.6 | 9.6 | 2.5 | -0.9 | -5.6 |
|---------|------|-----|-----|------|-----|-------|-----|------|-----|-----|------|------|

(pt)

TOPICS : 今後半年間の給与変更

- 今後半年間でアルバイトに対して賃上げする予定の企業は35.4%で、前年（33.6%）から1.8pt増加した。
- エリアおよび従業員規模別では、「東名阪以外の大企業」が43.1%と最も高い結果となった。
- また、賃上げ予定額の全体平均は397円で、前年（273円）から124円と大幅に増加した。
- 業種別では、[飲食・フード] で「上げる予定」と答えた割合が46.1%で最も今後の意欲が高い。



| 平均賃上げ予定額 | | 増減 |
|-------------|-------------|------|
| 2025年 (518) | 2024年 (477) | |
| ¥397 | — | +124 |
| — | ¥273 | — |
| ¥415 | ¥236 | +179 |
| ¥408 | ¥213 | +195 |
| ¥418 | ¥298 | +120 |
| ¥362 | ¥303 | +59 |
| ¥451 | ¥322 | +129 |
| ¥407 | ¥412 | -5 |
| ¥411 | ¥313 | +98 |
| ¥458 | * | — |

※正社員の従業員数・給与変化について「わからない」を除く、*は未聴取

n=直近半年間に給与を上げた人
※平均値は外れ値を除いて集計

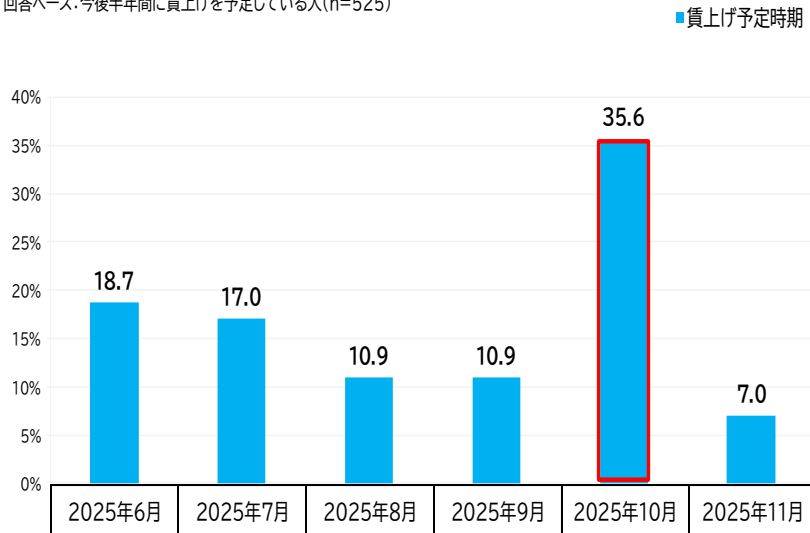
【アルバイト】賃上げする予定の割合が高い業種 ※上位5位抜粋

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----|----------------------|-----------------|-------------------------|------------|------------|
| | ホールキッチン・調理補助（飲食・フード） | 清掃（ビル管理・メンテナンス） | 販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ） | 接客（ホテル・旅館） | 軽作業（倉庫・物流） |
| n= | 102 | 105 | 49 | 97 | 112 |
| | 46.1% | 45.7% | 42.9% | 42.3% | 40.2% |

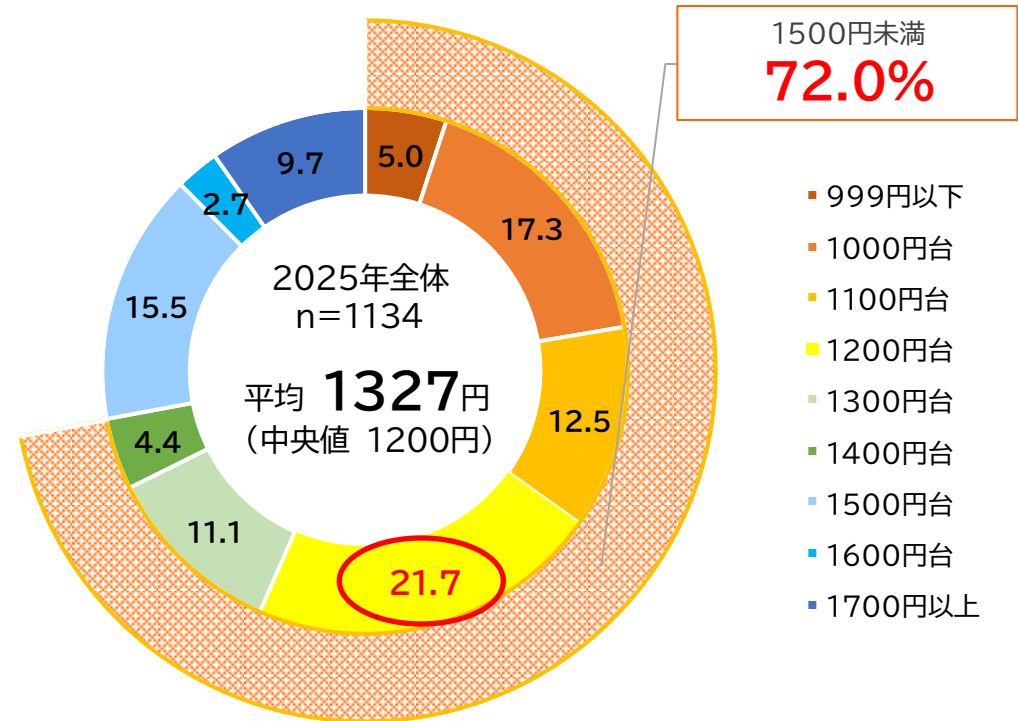
- 賃上げ予定企業に対して、いつ頃賃上げするかを聞いたところ、「2025年10月」が35.6%で最も高かった。最低賃金改定に合わせ、賃上げを行う企業が多いことが推測される。
- 今後現実的に引き上げ可能な時給では、「1200円台」と回答した企業が21.7%で最も多かった。
- 平均的な引き上げ可能額としては1327円となった。一方で、「1500円未満」と回答した企業は全体の約7割(72.0%)となり、企業側の賃上げに対する上限意識も垣間見える。

【賃上げ予定時期】

回答ベース:今後半年間に賃上げを予定している人(n=525)



【今後現実的に引き上げ可能な時給】



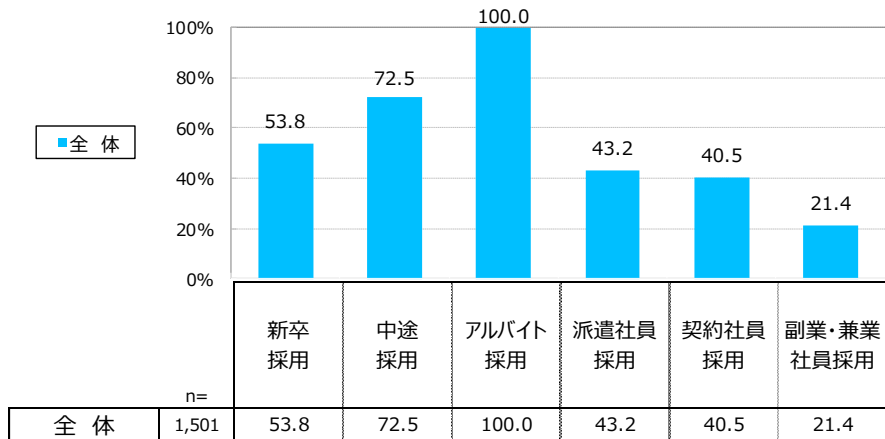
※分からないを除く

データ編

〔データ編 1〕 回答者プロフィール

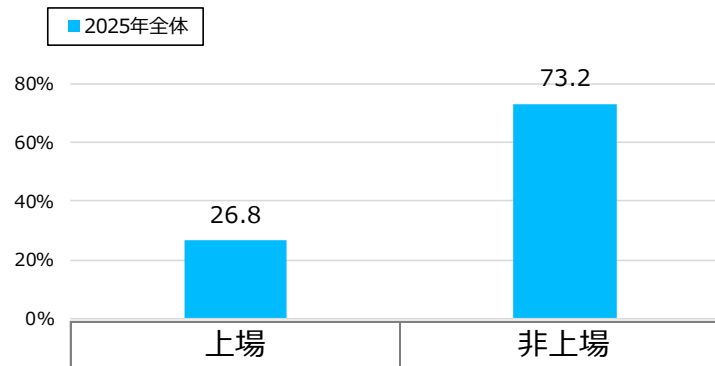
1-1.回答者プロフィール

担当経験のある採用業務

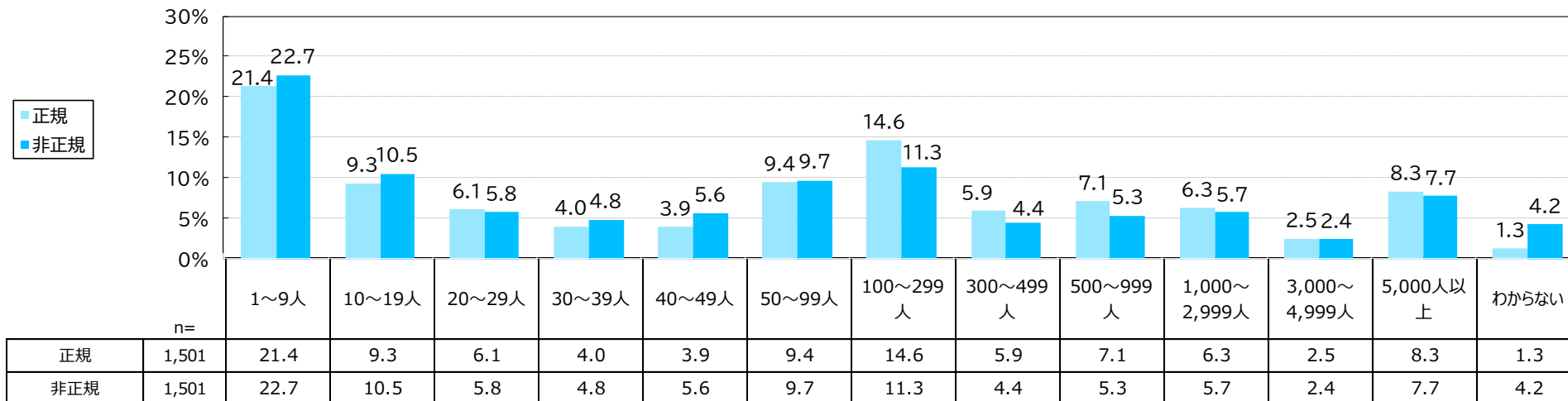


(%)

企業区分



従業員数



(%)

[データ編 2] 待遇・業務内容の差と妥当性

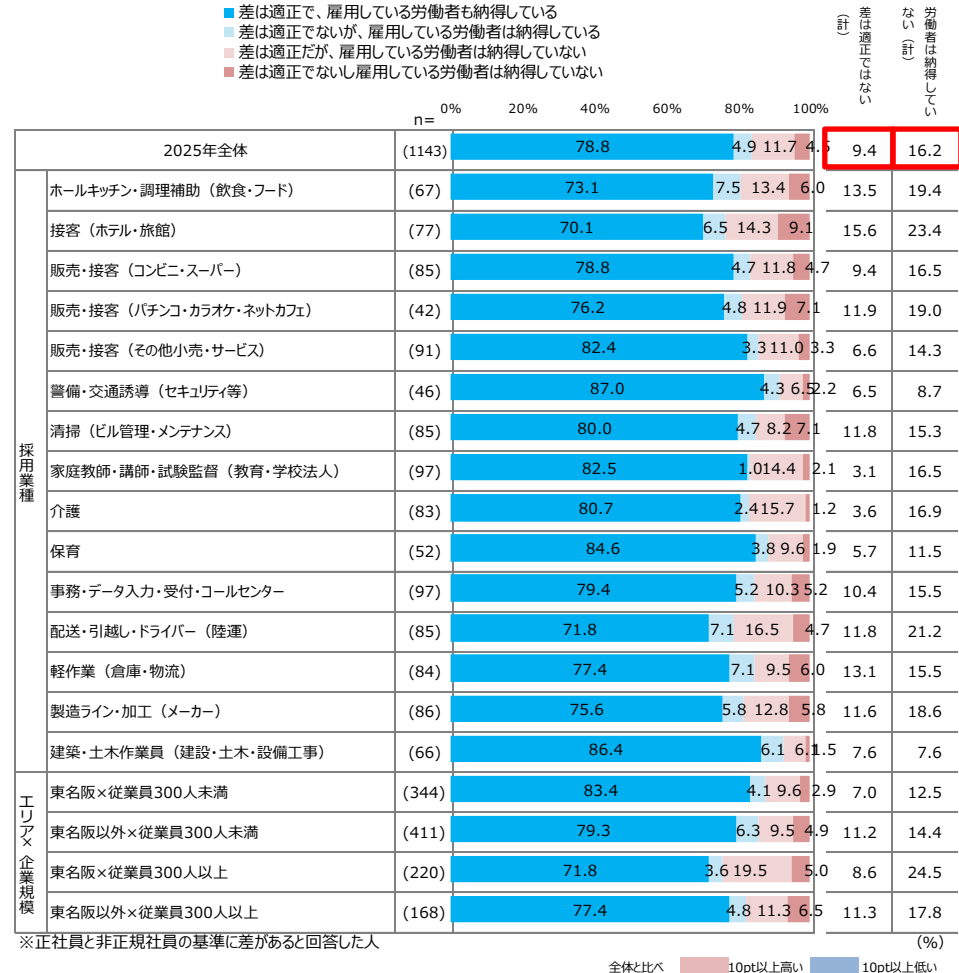
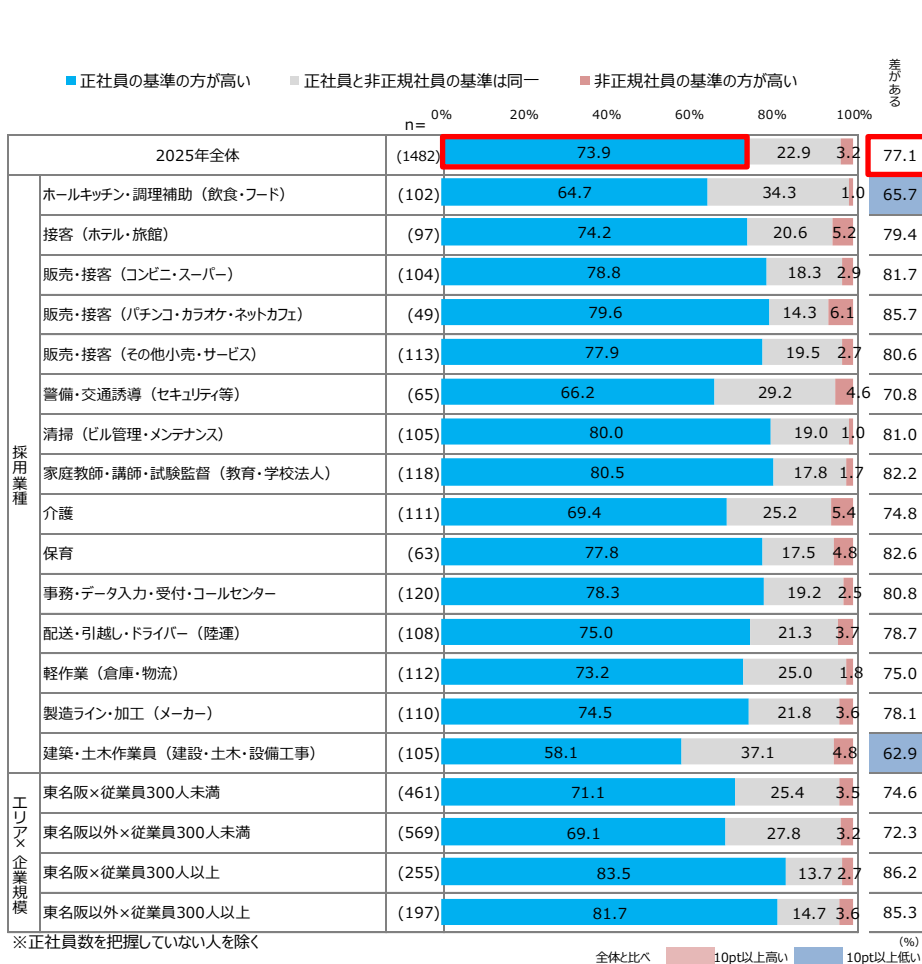
2-1.正社員と非正規社員の差と妥当性について【待遇全般】



- 待遇全般に差があると回答した割合は77.1%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが73.9%、非正規社員の基準の方が高いが3.2%。
- 業種別では【ホールキッチン】【建築・土木作業員】は全体より10pt以上低い。
- 待遇全般の差について「適正でない」と回答した割合は9.4%、「労働者は納得していない」と回答した割合は16.2%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

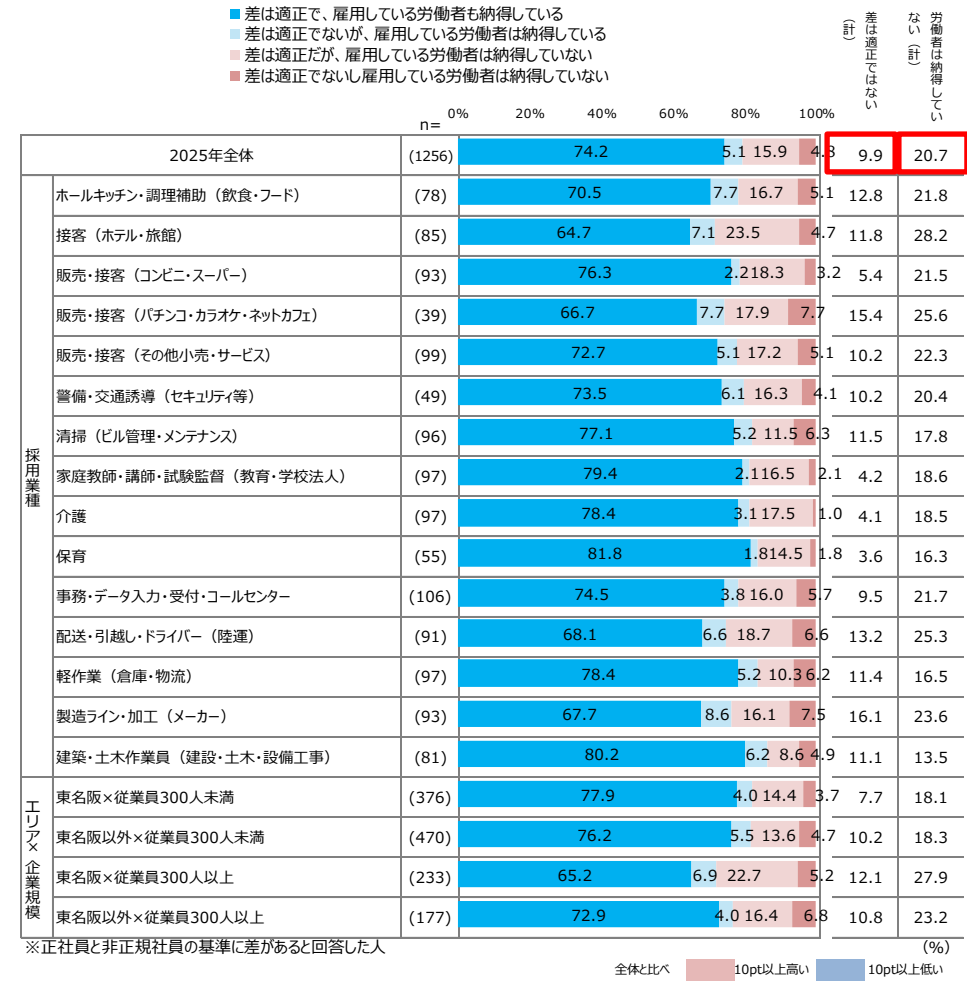
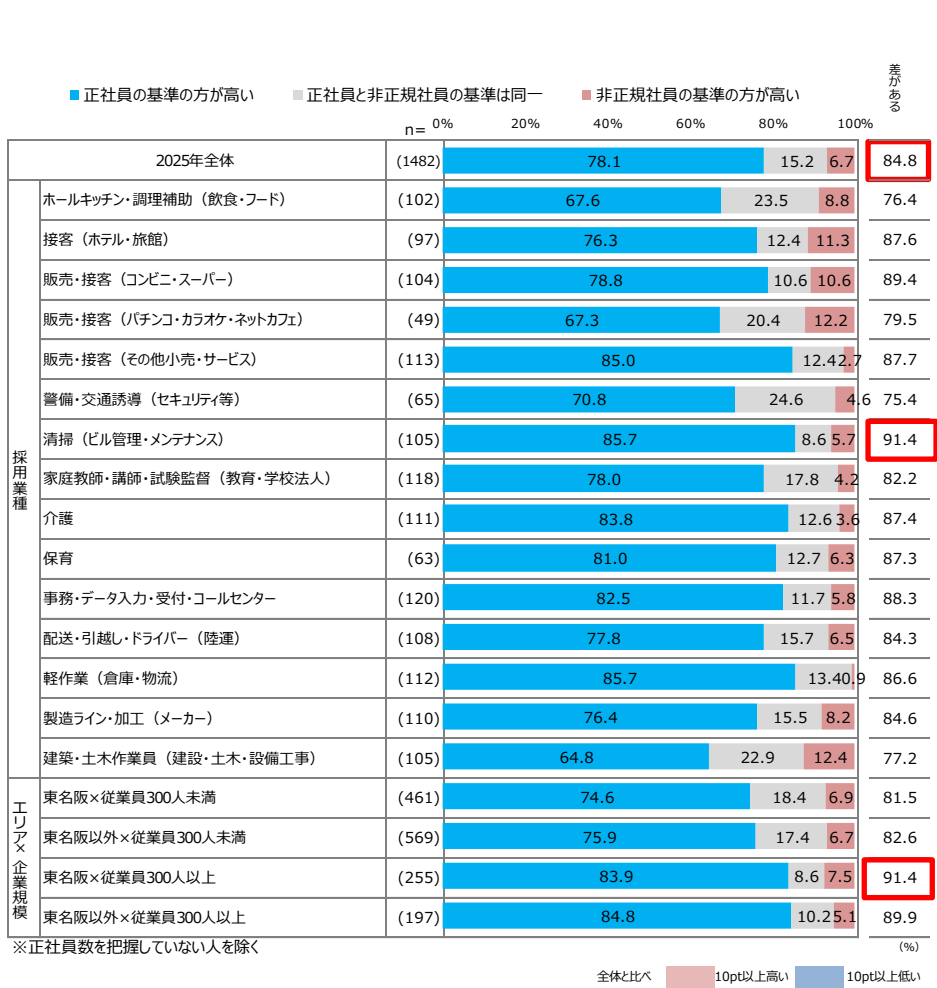


2-1-1.正社員と非正規社員の差と妥当性について【基本給】

- 基本給に差があると回答した割合は84.8%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが78.1%、非正規社員の基準の方が高いが6.7%。
- 業種別では【清掃】が91.4%で最も高く、エリア企業規模別では【東名阪×大企業（従業員数300人以上）】が9割を超えている。
- 基本給の差について「適正でない」と回答した割合は9.9%、「労働者は納得していない」と回答した割合は20.7%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

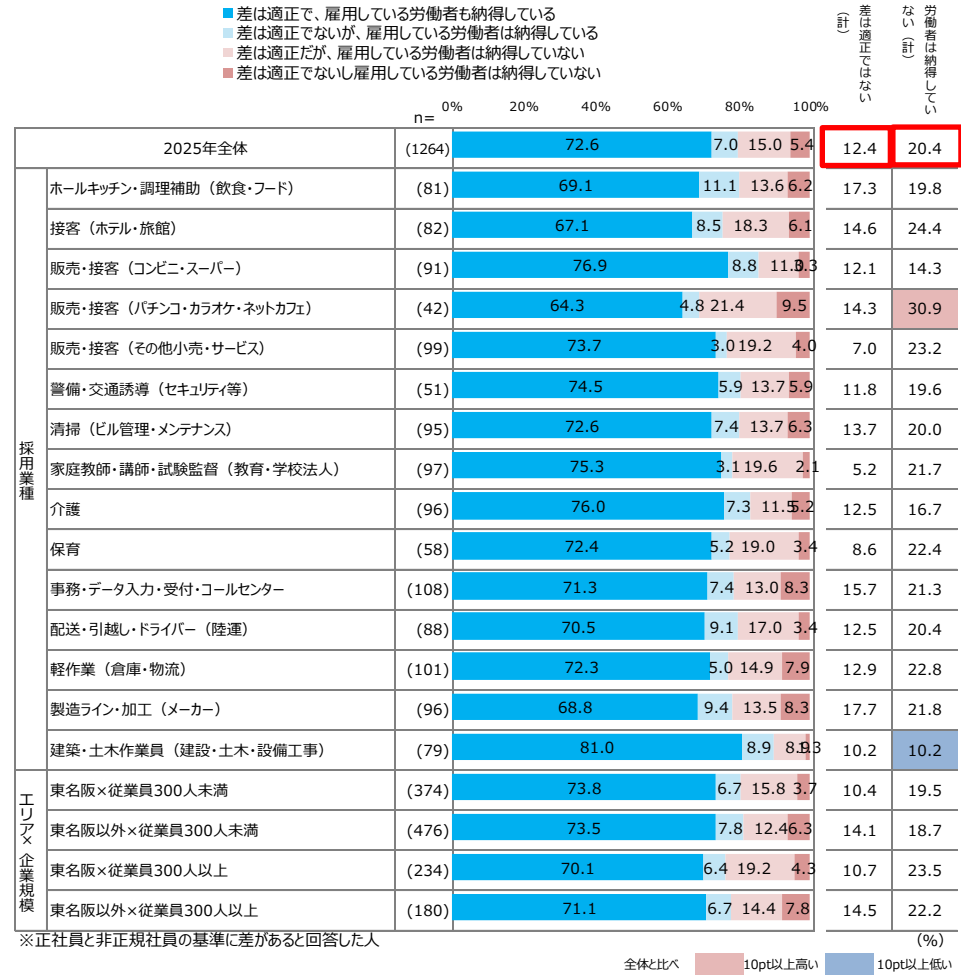
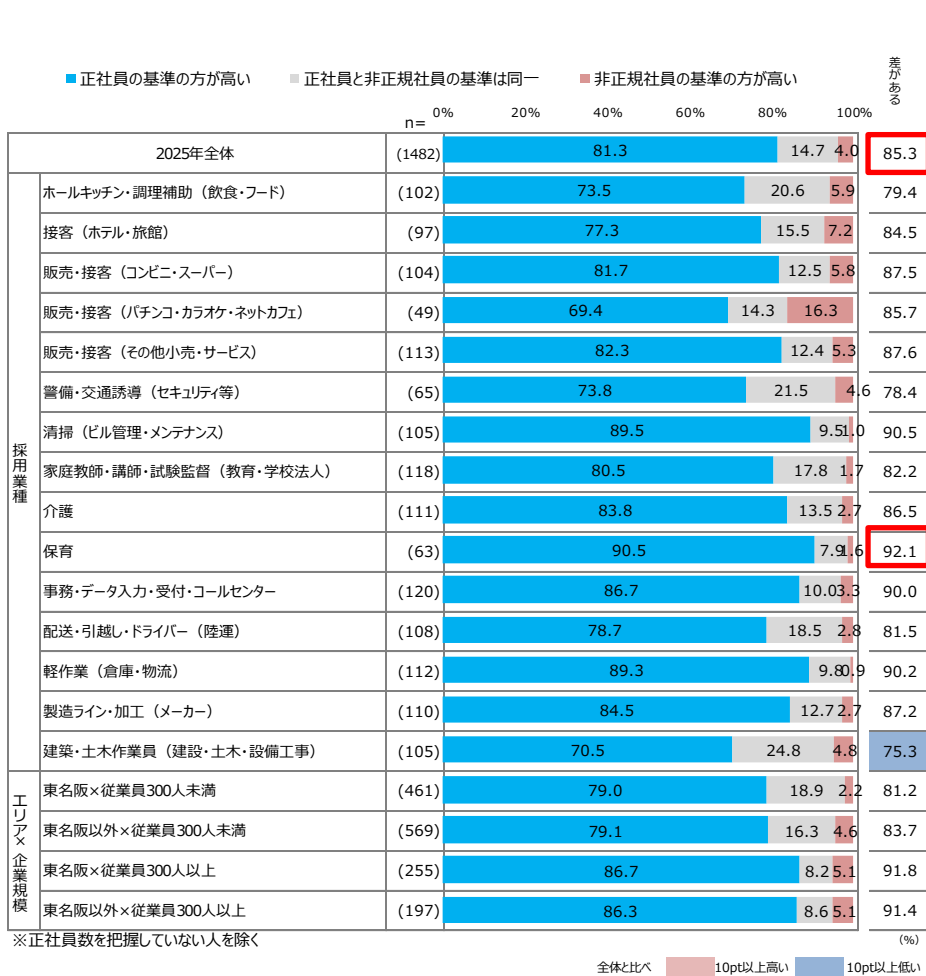


2-1-2.正社員と非正規社員の差と妥当性について【賞与】

- 賞与に差があると回答した割合は85.3%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが81.3%、非正規社員の基準の方が高いが4.0%。
- 業種別では【保育】が92.1%で最も高く、【建築・土木作業員】が75.3%で全体より10pt以上低い。
- 賞与の差について「適正でない」と回答した割合は12.4%、「労働者は納得していない」と回答した割合は20.4%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

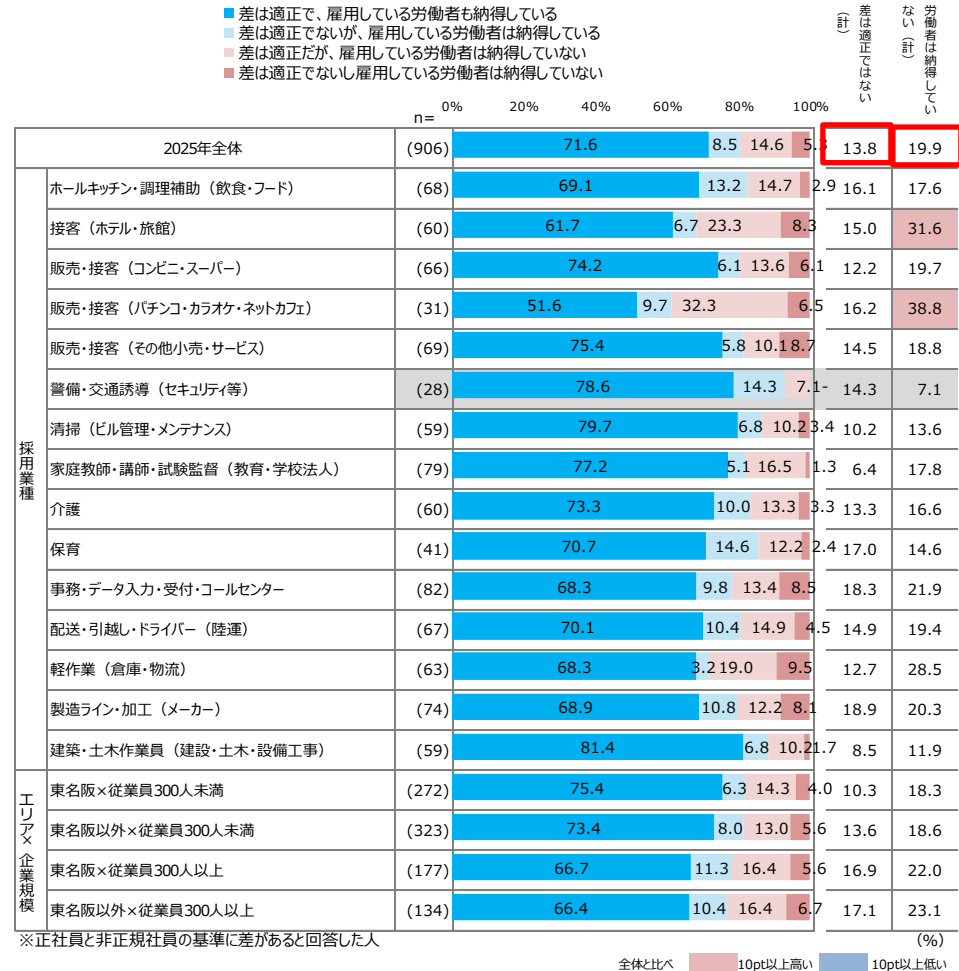
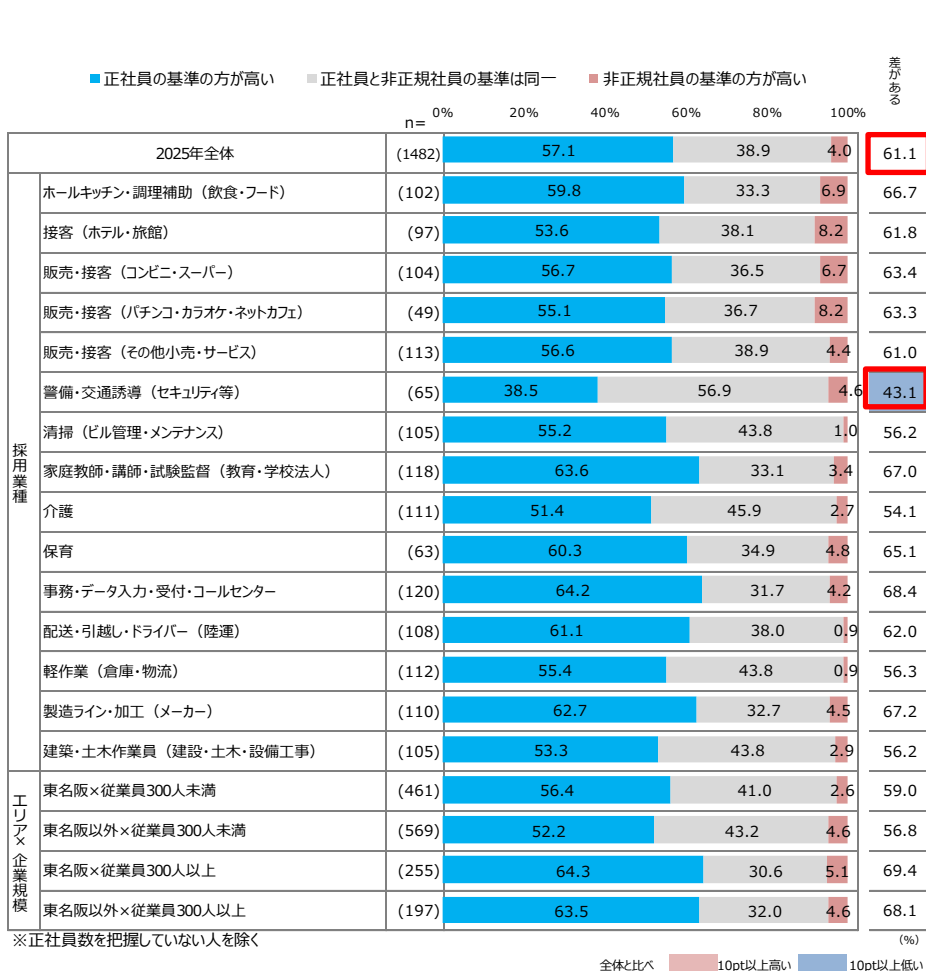


2-1-3.正社員と非正規社員の差と妥当性について【福利厚生】

- 福利厚生に差があると回答した割合は61.1%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが57.1%、非正規社員の基準の方が高いが4.0%。
- 業種別では【警備・交通誘導】が43.1%で、全体より10pt以上低い。
- 賞与の差について「適正でない」と回答した割合は13.8%、「労働者は納得していない」と回答した割合は19.9%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人



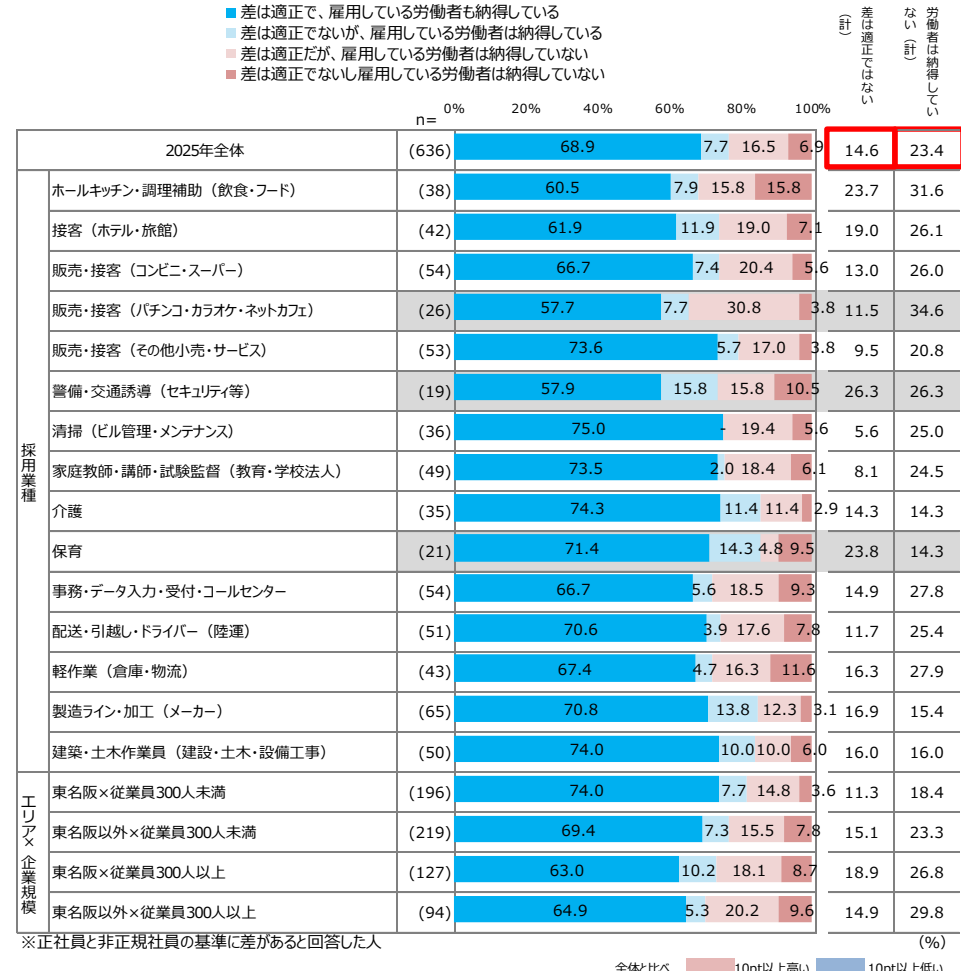
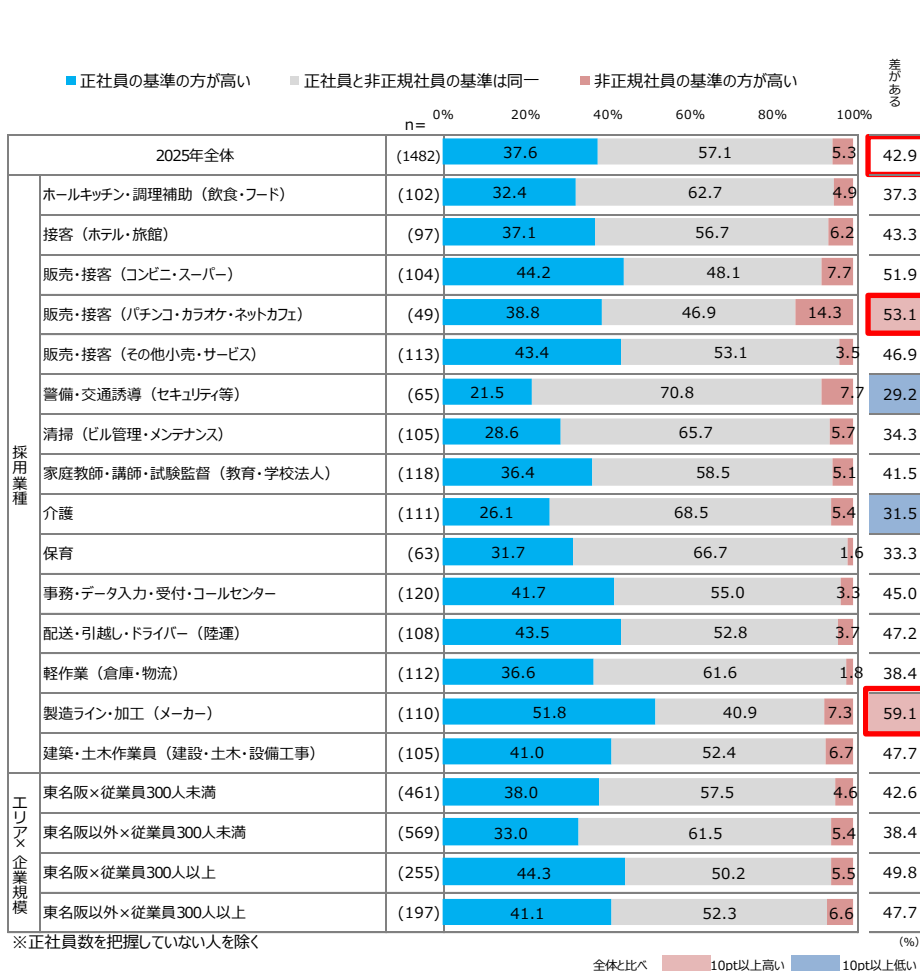
2-1-4.正社員と非正規社員の差と妥当性について【通勤手当】



- 通勤手当に差があると回答した割合は42.9%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが37.6%、非正規社員の基準の方が高いが5.3%。
- 業種別では【製造ライン・加工】が59.1%、【販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）】が53.1%で、全体より10pt以上高い。
- 通勤手当の差について「適正でない」と回答した割合は14.6%、「労働者は納得していない」と回答した割合は23.4%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

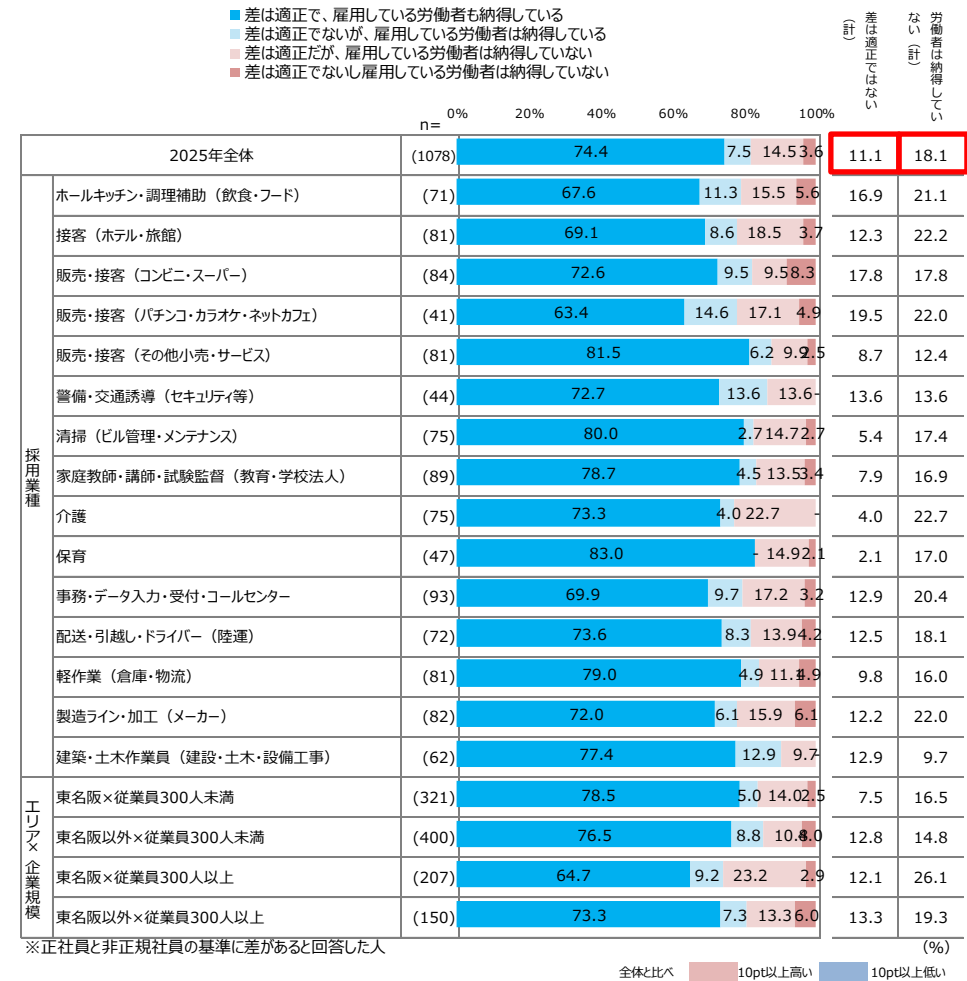
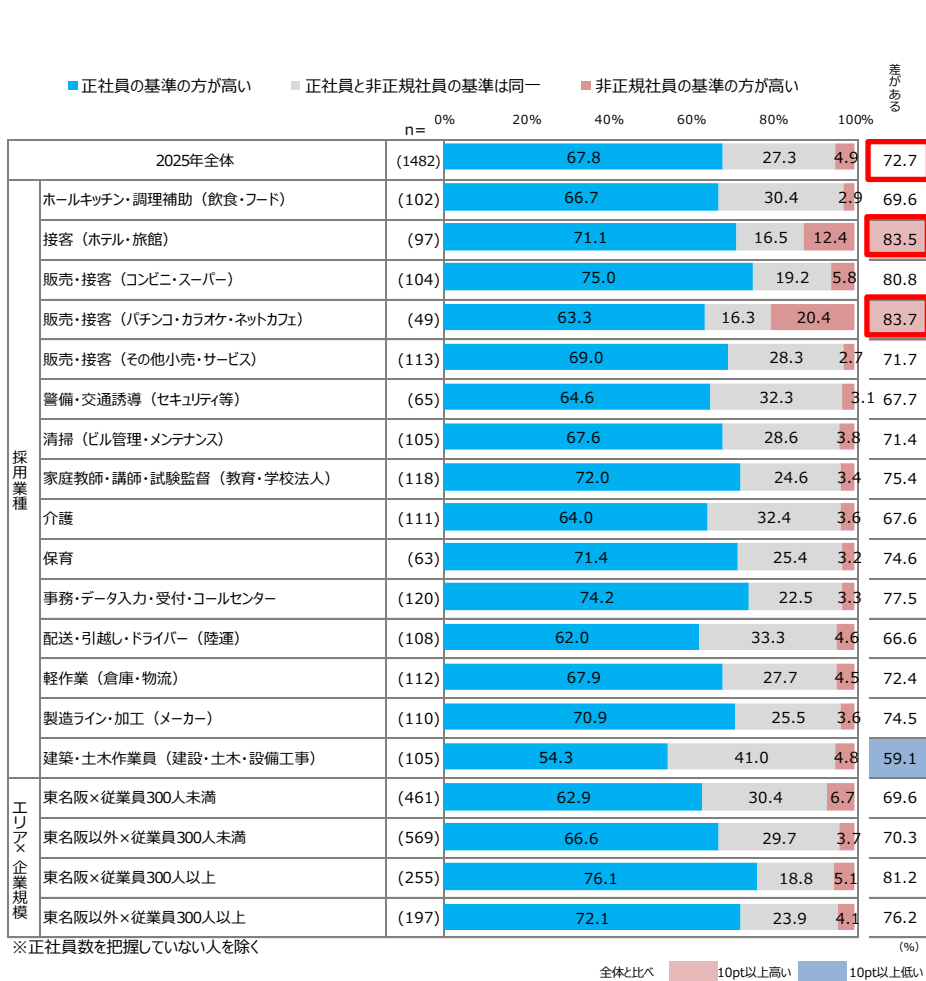


2-2.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務全般】

- 業務全般に差があると回答した割合は72.7%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが67.8%、非正規社員の基準の方が高いが4.9%。
- 業種別では [販売・接客 (パチンコ・カラオケ・ネットカフェ)] が83.7%、[接客 (ホテル・旅館)] が83.5%で、全体より10pt以上高い。
- 業務全般の差について「適正でない」と回答した割合は11.1%、「労働者は納得していない」と回答した割合は18.1%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。(単一回答)

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

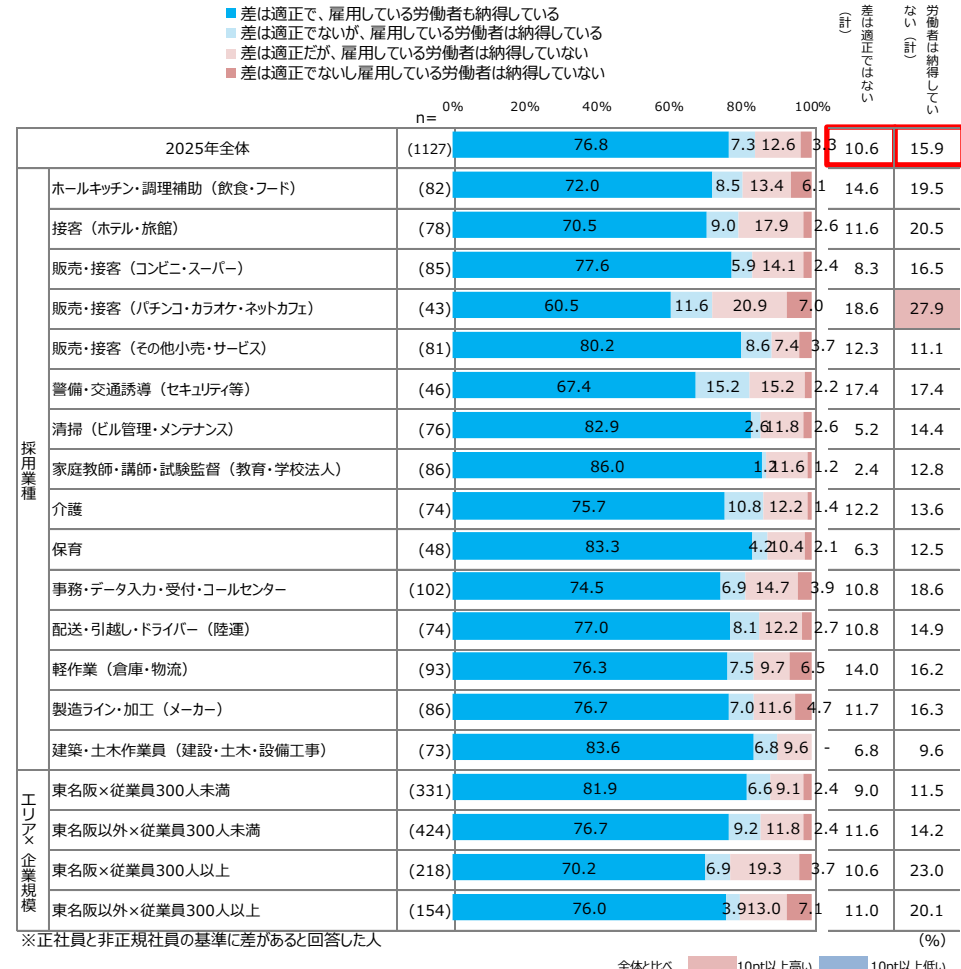
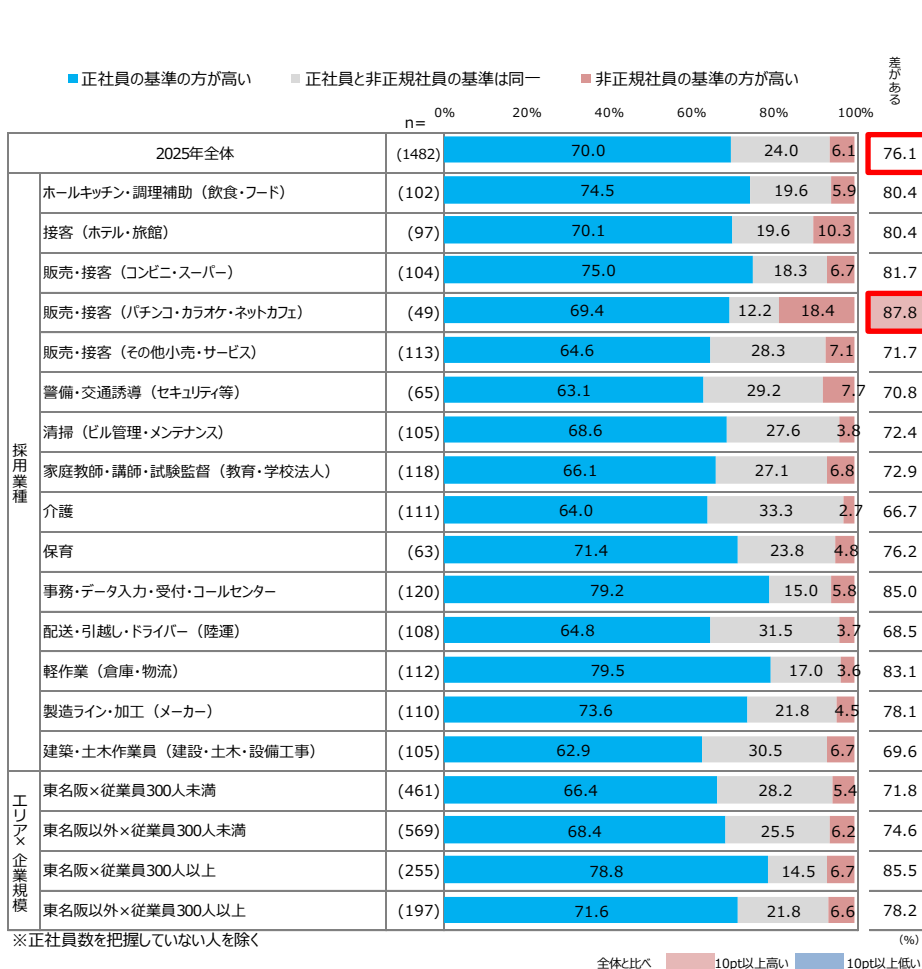


2-2-1.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務の専門性】

- 業務の専門性に差があると回答した割合は76.1%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが70.0%、非正規社員の基準の方が高いが6.1%。
- 業種別では「販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）」が87.8%で、全体より10pt以上高い。
- 業務の専門性の差について「適正でない」と回答した割合は10.6%、「労働者は納得していない」と回答した割合は15.9%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

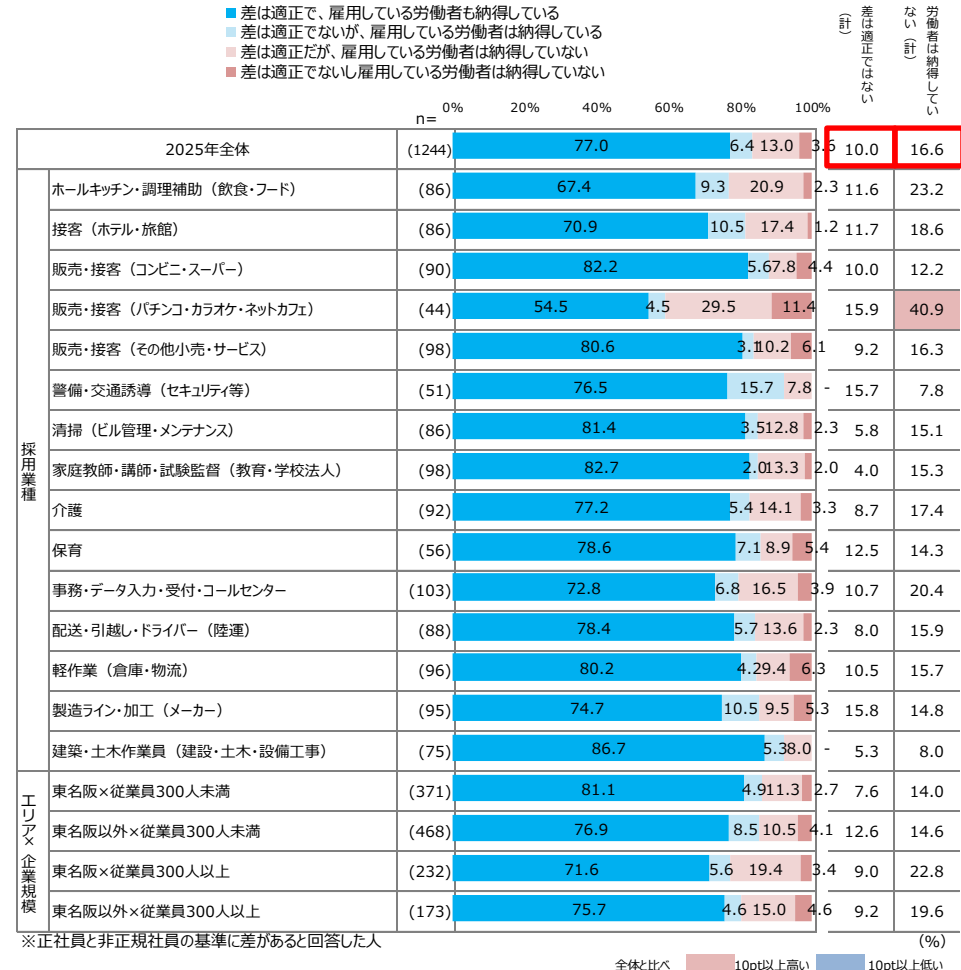
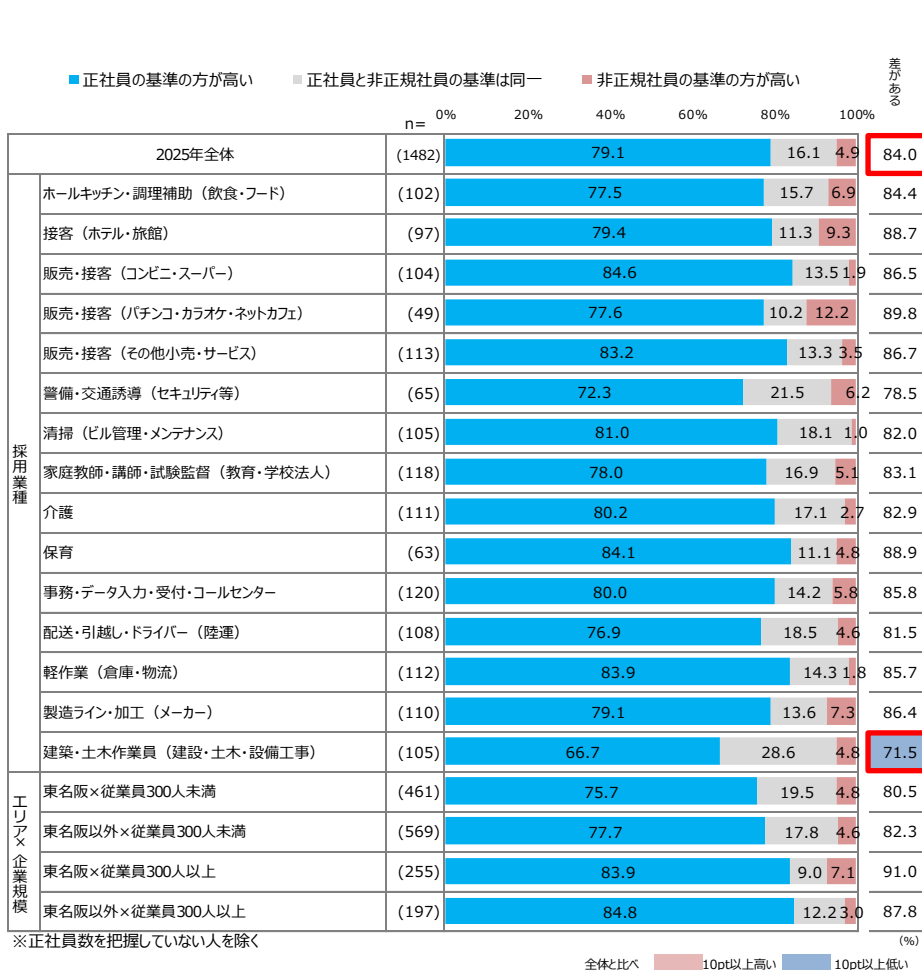


2-2-2. 正社員と非正規社員の差と妥当性について【責任の重さ】

- 責任の重さに差があると回答した割合は84.0%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが79.1%、非正規社員の基準の方が高いが4.9%。
- 業種別では【建築・土木作業員】が71.5%で、全体より10pt以上低い。
- 責任の重さの差について「適正でない」と回答した割合は10.0%、「労働者は納得していない」と回答した割合は16.6%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

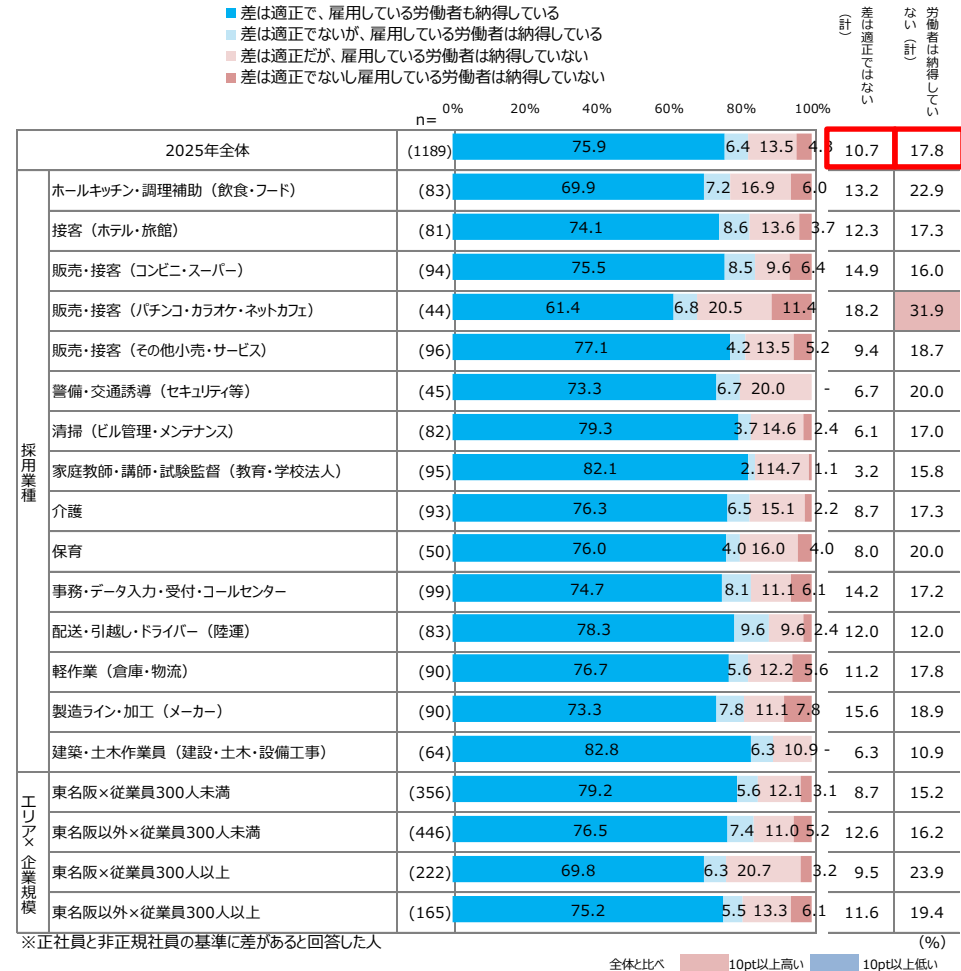
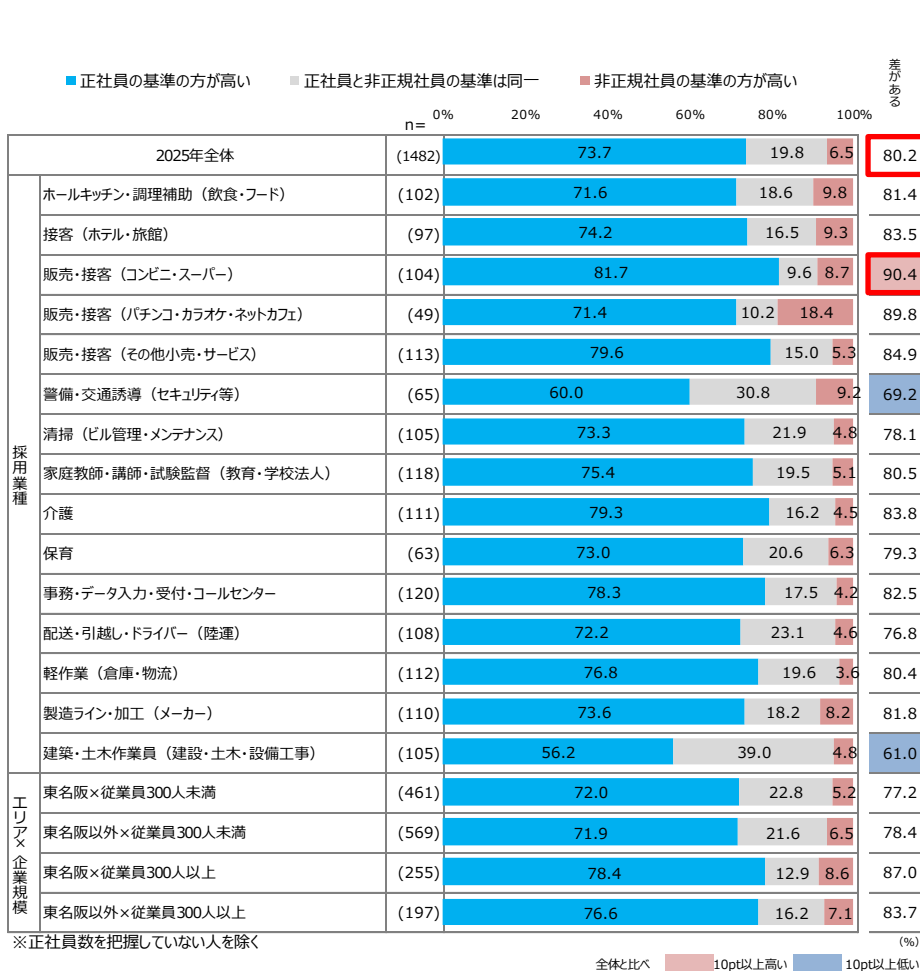


2-2-3.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務範囲の広さ】

- 業務範囲の広さに差があると回答した割合は80.2%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが73.7%、非正規社員の基準の方が高いが6.5%。
- 業種別では【販売・接客（コンビニ・スーパー）】が90.4%で最も高い。
- 業務の専門性の差について「適正でない」と回答した割合は10.7%、「労働者は納得していない」と回答した割合は17.8%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

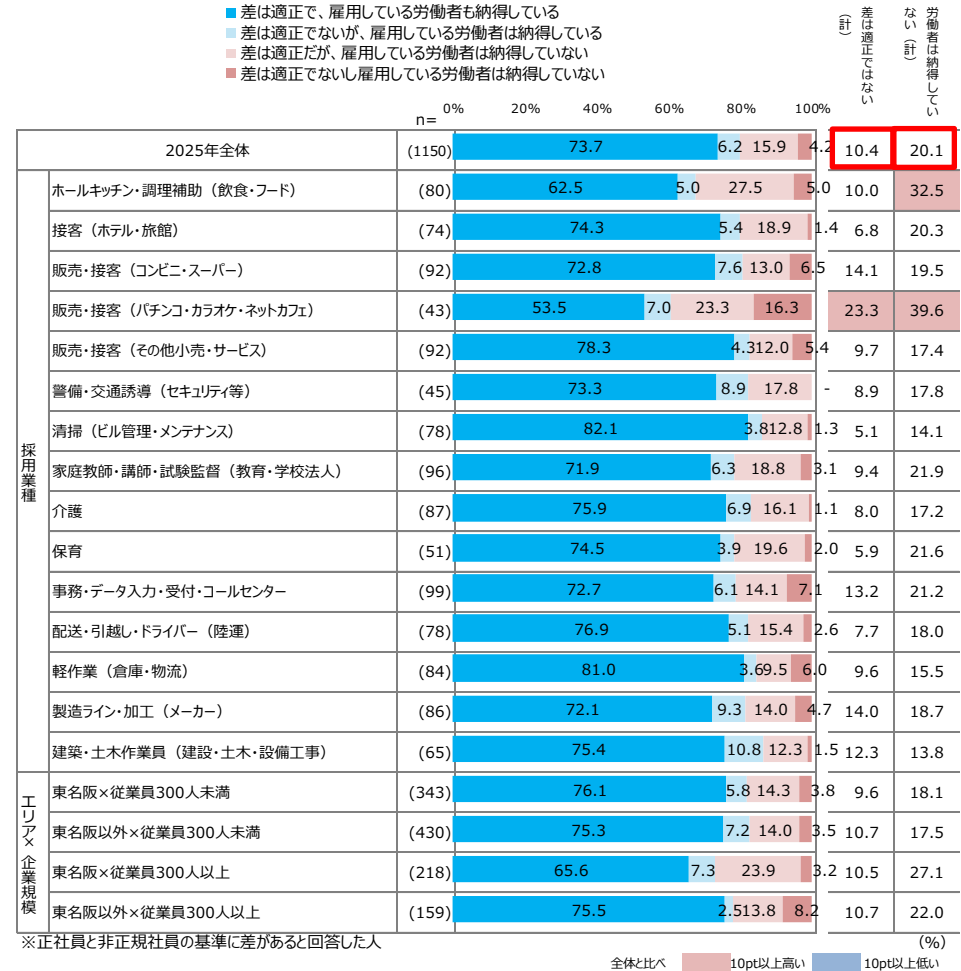
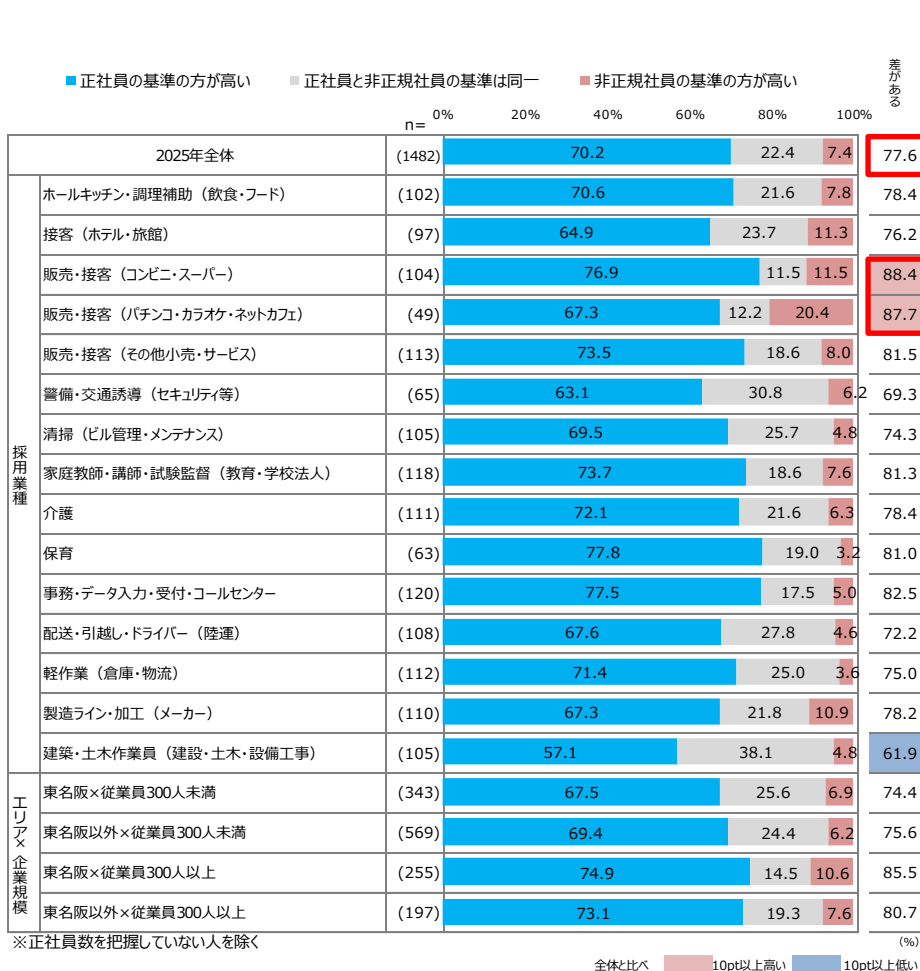


2-2-4.正社員と非正規社員の差と妥当性について【業務量】

- ・ 業務量に差があると回答した割合は77.6%。その内訳は、正社員の基準の方が高いが70.2%、非正規社員の基準の方が高いが7.4%。
- ・ 業種別では【販売・接客（コンビニ・スーパー）】【販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）】が全体より10pt以上高い。
- ・ 業務量の差について「適正でない」と回答した割合は10.4%、「労働者は納得していない」と回答した割合は20.1%だった。

正社員と非正規社員を比較した際に、待遇や業務内容に差はありますか。またその差についてどのようにお考えですか。（単一回答）

※回答ベース：差がある（正社員の基準の方が高い+非正規社員の基準の方が高い）と回答した人

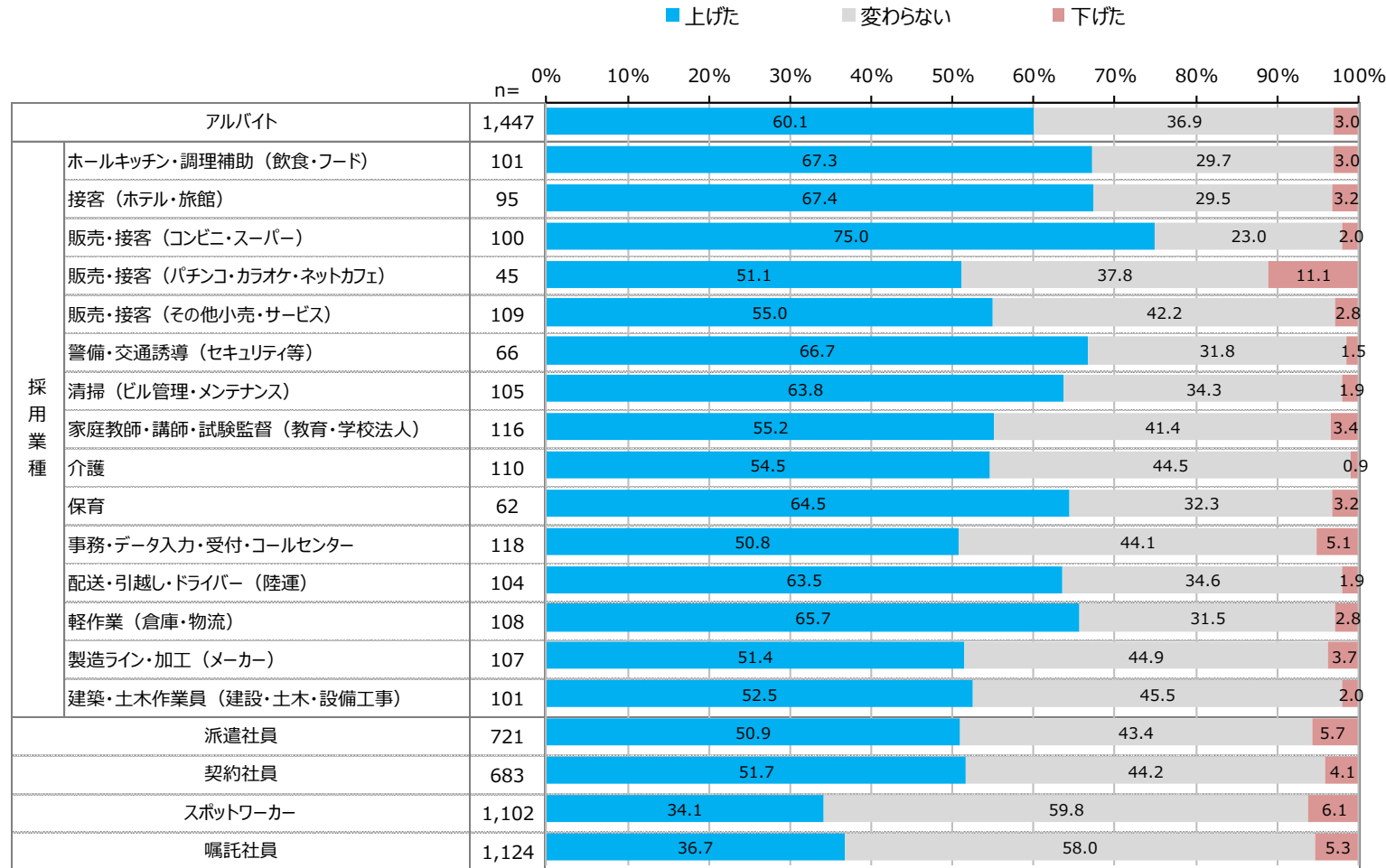


〔データ編 3〕 直近半年間の給与について

3-1-1.直近半年間の給与変更状況

- 「上げた」と回答した割合を雇用形態別に見ると、アルバイトでは60.1%、派遣社員では50.9%、契約社員では51.7%、スポットワーカーでは34.1%、嘱託社員では36.7%。
- アルバイトの業種別では、[販売・接客（コンビニ・スーパー）] が75.0%と最も高く、次いで [接客（ホテル・旅館）] が67.4%となった。
- 前年と比べると、アルバイト全体の「上げた」は0.4pt減少した。一方で [建築・土木作業員] が7.5pt増と最も上げ幅が大きく、次いで [接客（ホテル・旅館）] が6.4pt増となった。

直近半年間に、非正規社員の給与を変更しましたか。（単一回答）



| 上げた | | | | |
|------|------|------|------|-------|
| 25年 | 24年 | 23年 | 22年 | 前年比 |
| 60.1 | 60.5 | 61.3 | 50.8 | -0.4 |
| 67.3 | 69.7 | 73.3 | 58.8 | -2.4 |
| 67.4 | 61.0 | 64.4 | 64.0 | +6.4 |
| 75.0 | 70.1 | 69.8 | 62.4 | +4.9 |
| 51.1 | 54.4 | 48.6 | 38.3 | -3.3 |
| 55.0 | 60.2 | 62.9 | 42.5 | -5.2 |
| 66.7 | 66.2 | 67.9 | 56.7 | +0.5 |
| 63.8 | 62.0 | 61.3 | 52.0 | +1.8 |
| 55.2 | 52.9 | 55.0 | 41.4 | +2.3 |
| 54.5 | 67.3 | 67.3 | 57.4 | -12.8 |
| 64.5 | 69.8 | 62.2 | 60.7 | -5.3 |
| 50.8 | 45.9 | 60.7 | 41.5 | +4.9 |
| 63.5 | 60.8 | 62.2 | 48.1 | +2.7 |
| 65.7 | 66.3 | 54.8 | 48.6 | -0.6 |
| 51.4 | 60.8 | 54.7 | 47.2 | -9.4 |
| 52.5 | 45.0 | 52.8 | 45.0 | +7.5 |
| 50.9 | 53.0 | 52.9 | 43.6 | -2.1 |
| 51.7 | 56.4 | 55.4 | 48.8 | -4.7 |
| 34.1 | 40.9 | * | * | -6.8 |
| 36.7 | * | * | * | * |

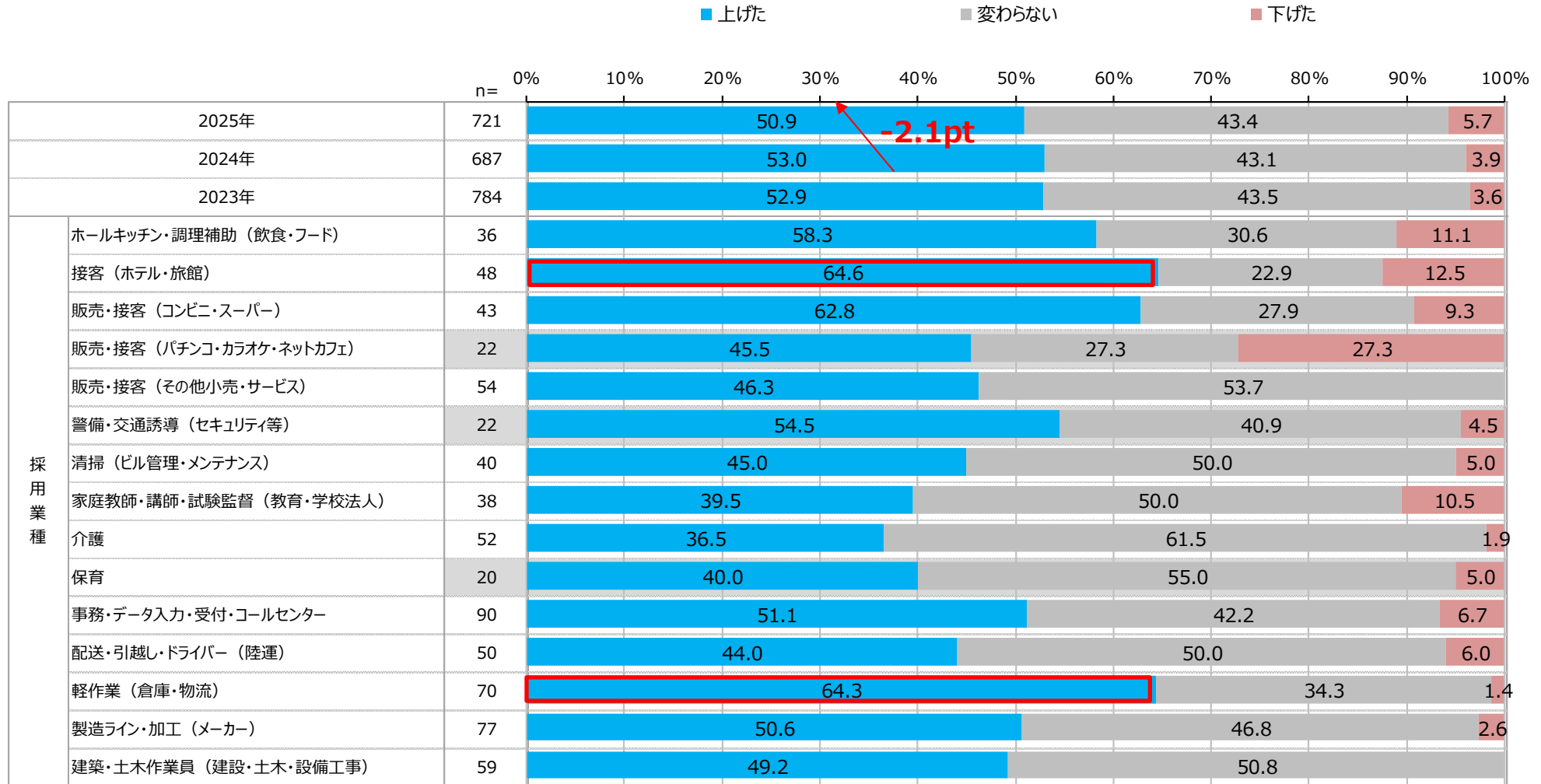
※正社員の従業員数が分からない人も含む

※「わからない」を除いて集計、2020年以前も同様に再集計

3-1-2.直近半年間の給与変更状況 [派遣社員]

- 派遣社員の業種別では、給与を「上げた」と回答した割合が最も高かったのは【接客（ホテル・旅館）】が64.6%、次いで【軽作業】が64.3%となった。
- 前年と比べると、派遣社員全体の「上げた」は全体で2.1pt減少した。

直近半年間に、派遣社員の給与を変更しましたか。（単一回答）

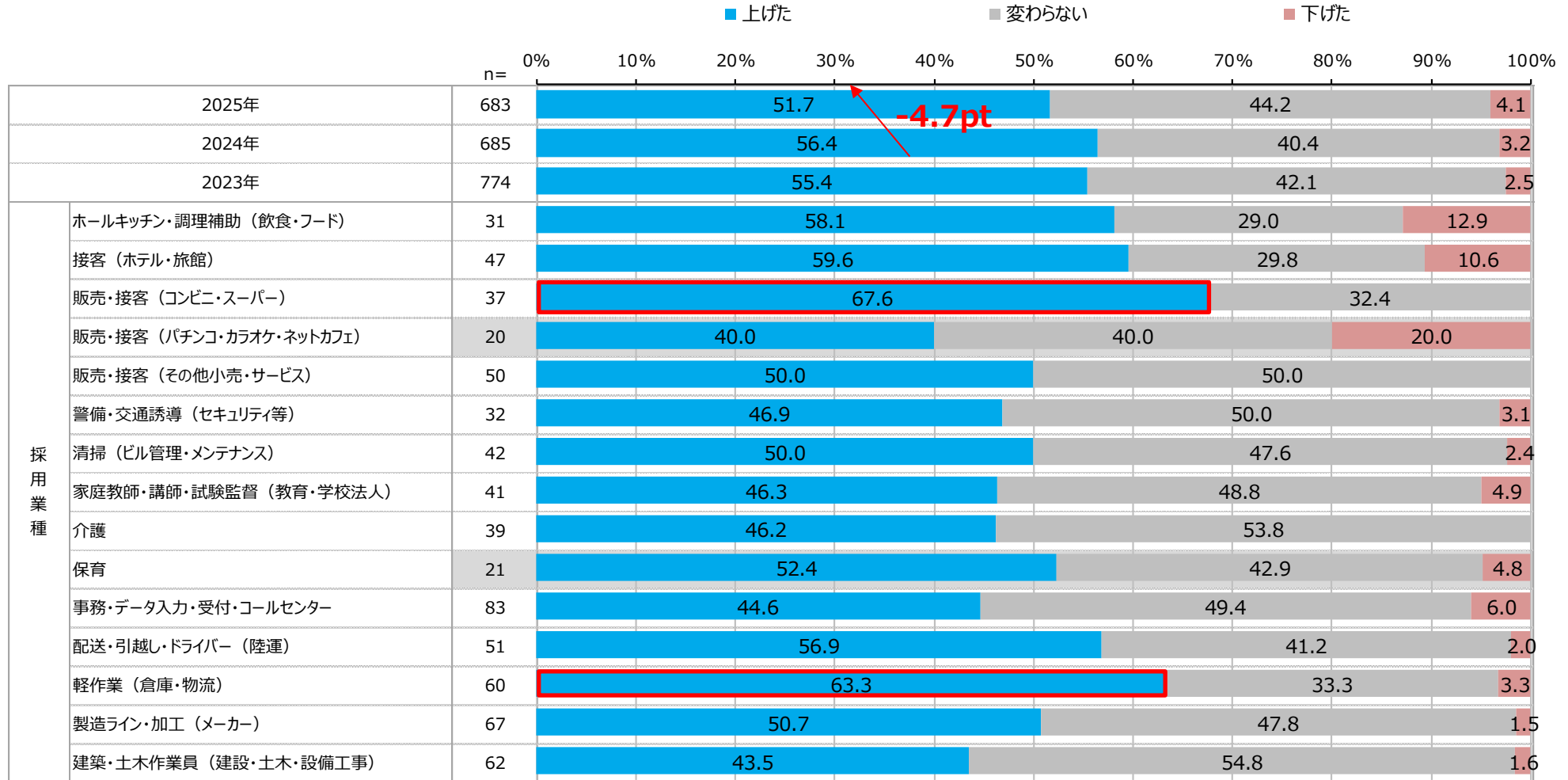


※正社員の従業員数が分からない人も含む

3-1-3.直近半年間の給与変更状況 [契約社員]

- 契約社員の業種別では、給与を「上げた」と回答した割合が最も高かったのは [販売・接客 (コンビニ・スーパー)] が67.6%、次いで [軽作業] が63.3%となった。
- 前年と比べると、契約社員全体の「上げた」は全体で4.7pt減少した。

直近半年間に、契約社員の給与を変更しましたか。(単一回答)



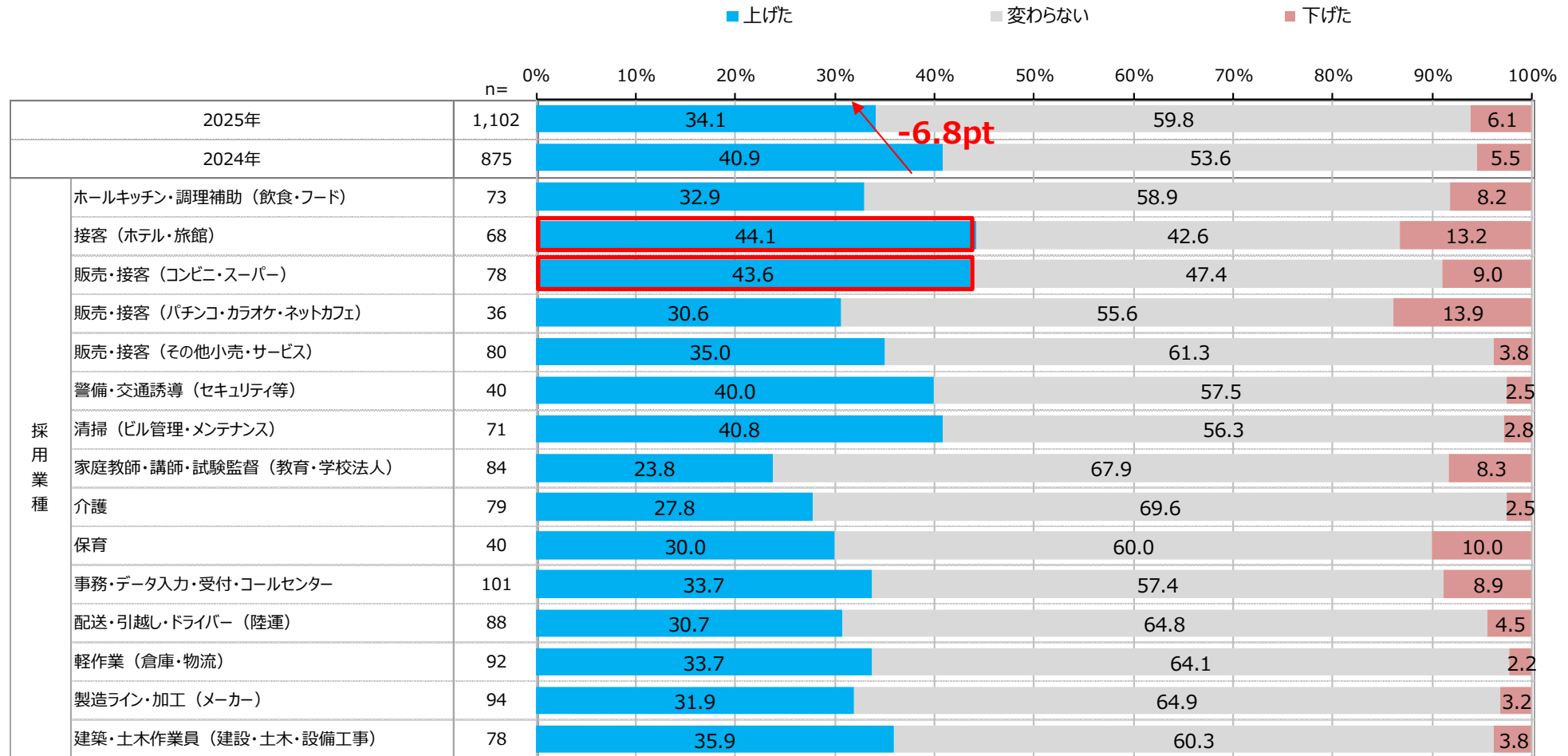
※正社員の従業員数が分からない人も含む

「わからない」は除いて集計
n=30以下はグレーアウトで参考値

3-1-4.直近半年間の給与変更状況 [スポットワーカー]

- スポットワーカーの業種別では、給与を「上げた」と回答した割合が最も高かったのは [接客 (ホテル・旅館)] が44.1%、次いで [販売・接客 (コンビニ・スーパー)] が43.6%となった。
- 前年と比べると、スポットワーカー全体の「上げた」は全体で6.8pt減少した。

直近半年間に、スポットワーカーの給与を変更しましたか。(単一回答)

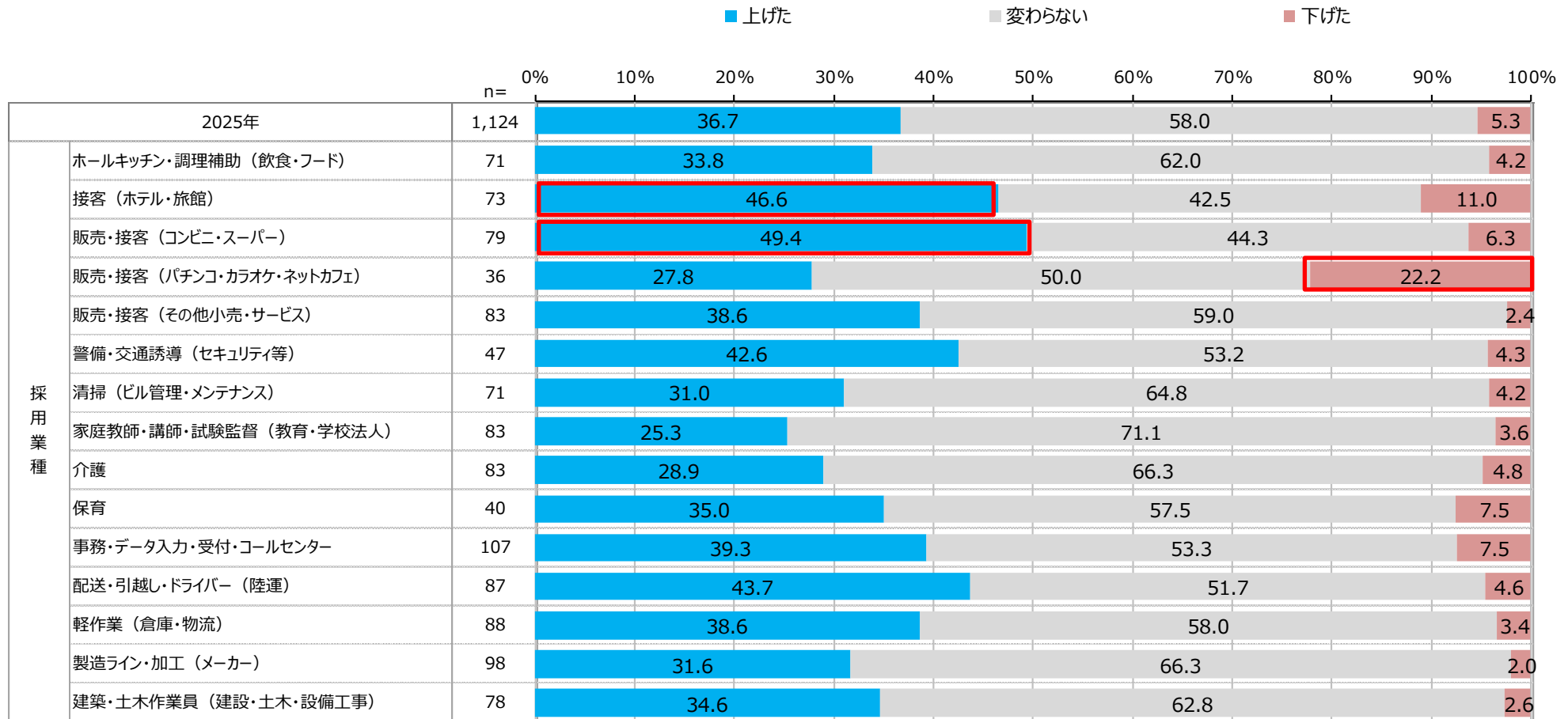


※正社員の従業員数が分からない人も含む

3-1-5.直近半年間の給与変更状況 [嘱託社員]

- ・ 嘱託社員の業種別では、給与を「上げた」と回答した割合が最も高かったのは [販売・接客 (コンビニ・スーパー)] が49.4%、次いで [接客 (ホテル・旅館)] が46.6%となった。
- ・ 一方で [販売・接客 (パチンコ・カラオケ・ネットカフェ)] では給与を「下げた」と回答した割合が22.2%で最も高かった。

直近半年間に、嘱託社員の給与を変更しましたか。(単一回答)

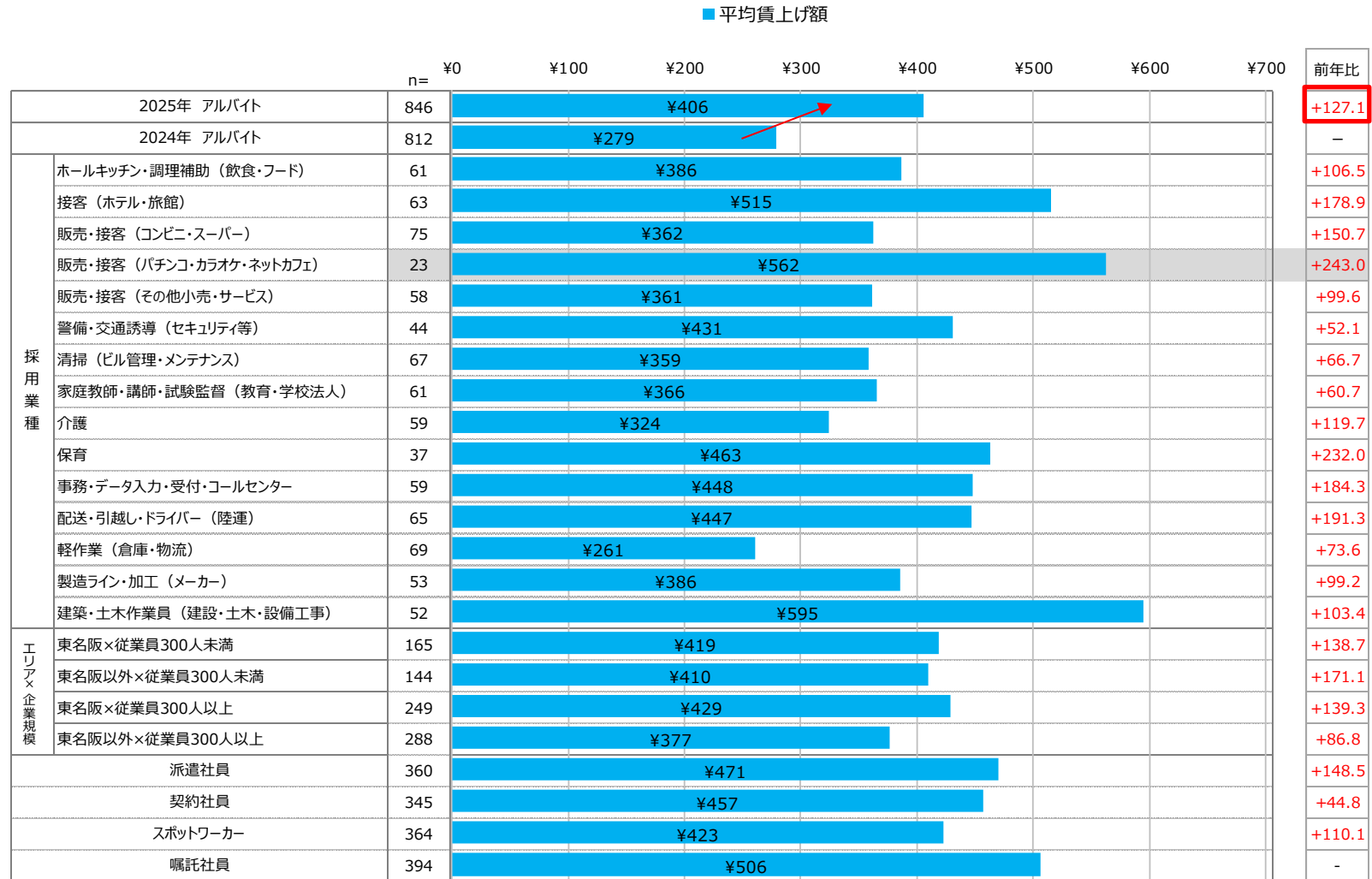


3-2.直近半年間の平均賃上げ額

- 平均賃上げ額を雇用形態別に見ると、アルバイトでは406円、派遣社員では471円、契約社員では457円、スポットワーカーでは423円、嘱託社員では506円だった。
- 前年（279円）と比べると、アルバイト全体の平均賃上げ額は127.1円増加した。

直近半年間に、非正規社員の給与をいくら変更しましたか。（単一回答）

※回答ベース：直近半年以内に給与を上げた人



※正社員の従業員数が分からない人を除く

(%)

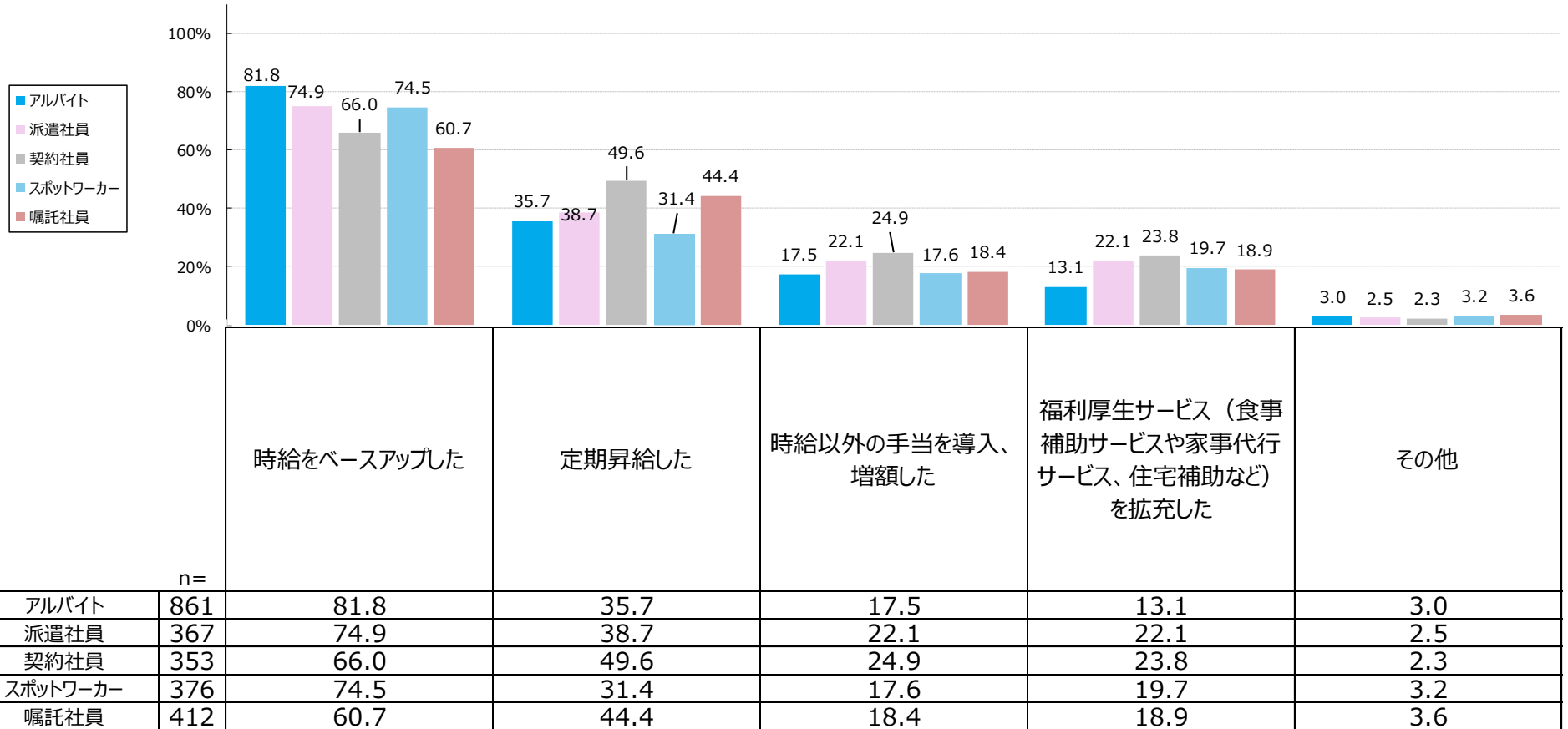
3-3.直近半年間の賃上げ方法

- 賃上げ方法を雇用形態別に見ると、「時給をベースアップした」がすべての雇用形態で最も多かった。
- また賃上げ方法別で見ると、「時給をベースアップした」ではアルバイトが最も割合が高く、「定期昇給した」「時給以外の手当の導入、増額した」「福利厚生サービスを拡充した」では契約社員が最も高かった。

非正規社員の給与をどのように変更しましたか。(複数回答)

※回答ベース：直近半年以内に給与を上げた人

※「アルバイト」で降順ソート



※正社員の従業員わからないを除く

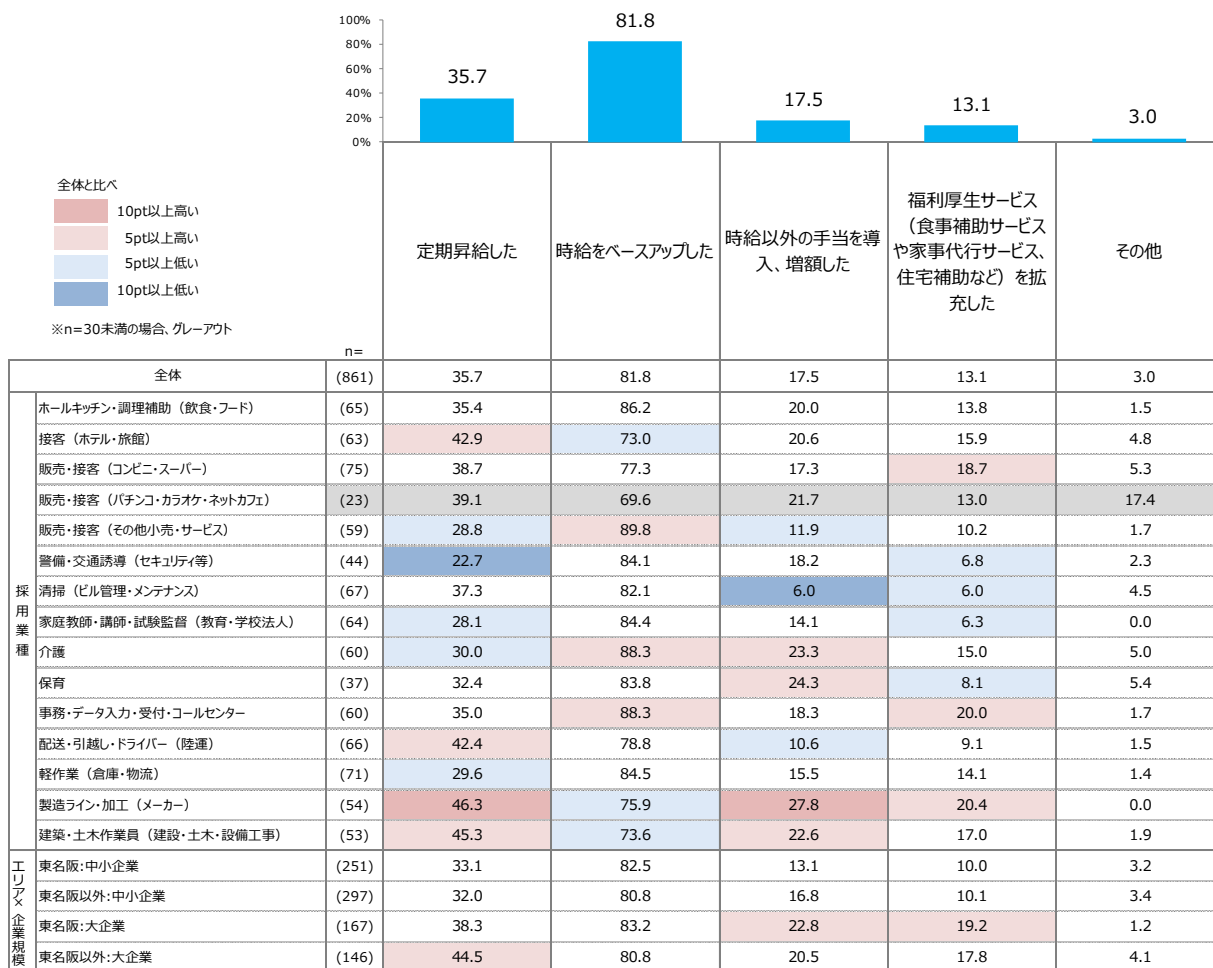
(%)

3-3-1.直近半年間の賃上げ方法[アルバイト]

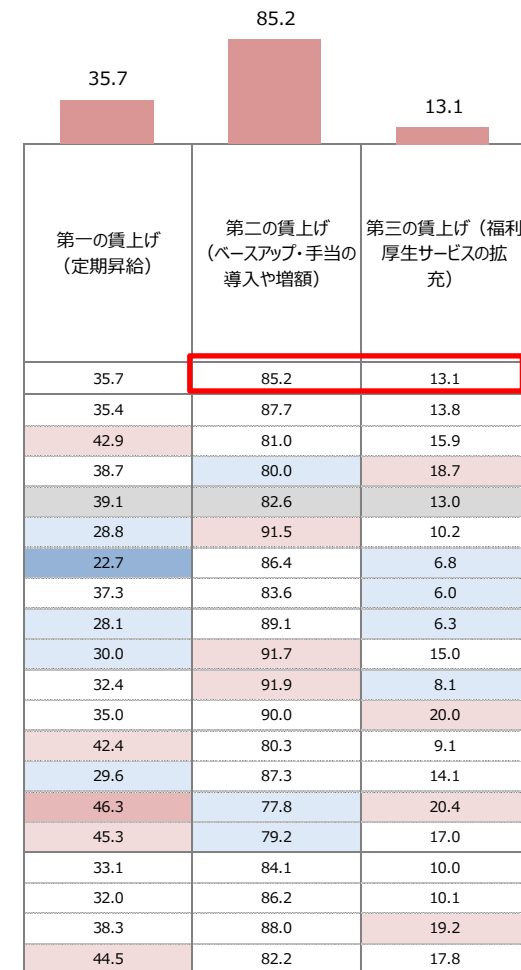
- アルバイトの業種別では、[製造ライン・メーカー]で「定期昇給した(46.3%)」「時給以外の手当を導入・増額した(27.8%)」が全体よりも10pt以上高い。
- またアルバイト全体で「第一の賃上げ」を行った割合は35.7%、「第二の賃上げ」を行った割合は85.2%、「第三の賃上げ」を行った割合は13.1%となった。
- 「第二の賃上げ」を実施した企業が最も多く、近年注目されている「第三の賃上げ」を行った企業は約8社に1社だった。

アルバイトの給与をどのように変更しましたか。(複数回答)

※回答ベース：直近半年以内に給与を上げた人



※正社員の従業員わからないを除く



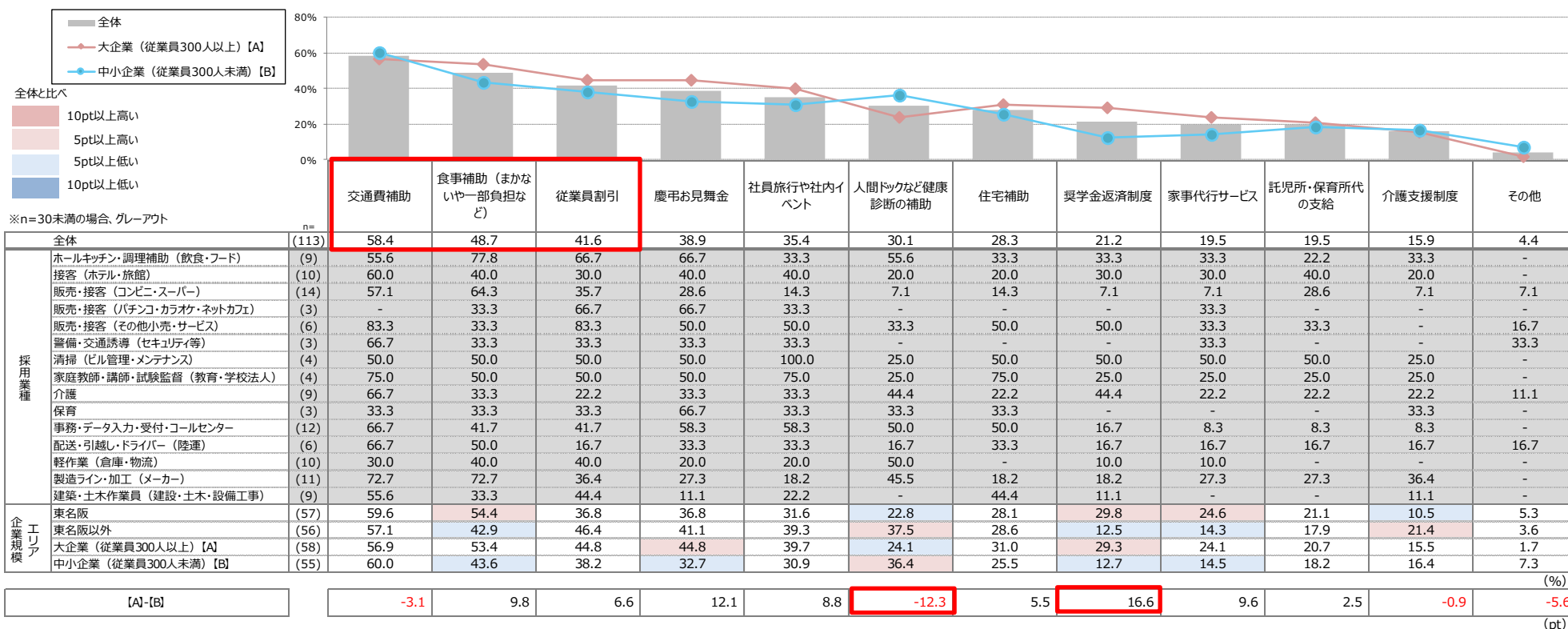
(%)

3-4. 第三の賃上げ（拡充した福利厚生）の内容[アルバイト]

- 第三の賃上げを行った企業のうち、最も拡充した福利厚生は「交通費補助」が58.4%で最も高く、「食事補助（48.7%）」「従業員割引（41.6%）」が続いた。
- 企業規模別で比較すると、従業員数300人以上の大企業では「奨学金返済制度」を拡充した割合が従業員数300人未満の中小企業より16.6pt高く、中小企業は「人間ドックなど健康診断の補助」が12.3pt高い。

拡充した福利厚生の内容であてはまるものをお選びください（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内に福利厚生サービスを拡充し、給与を上げた人。

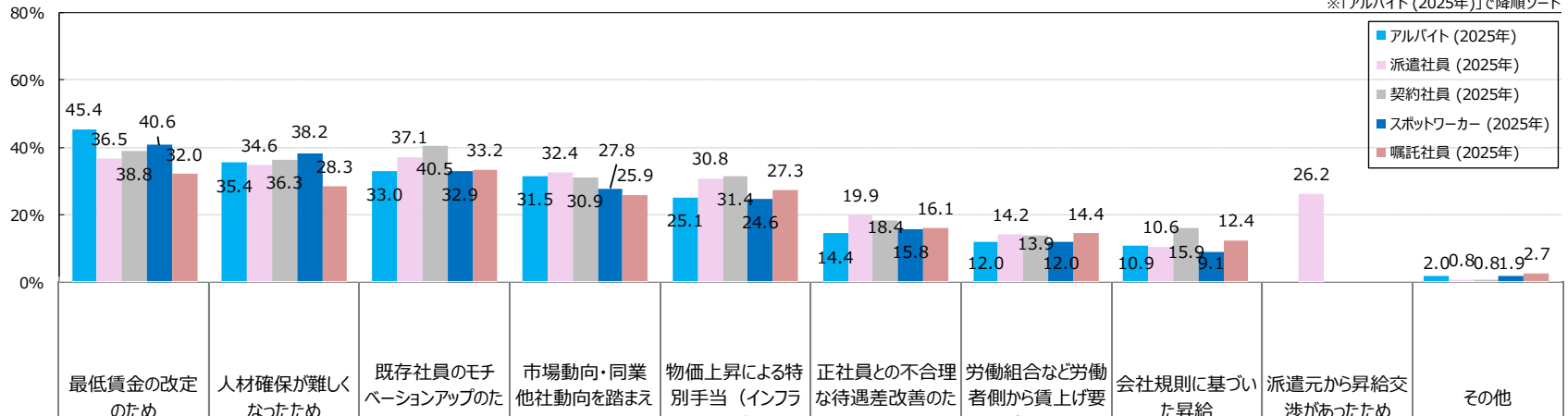


3-5.直近半年間に給与を上げた理由

- 給与を上げた理由を雇用形態ごとに見ると、アルバイトは「最低賃金改定のため（45.4%）」、派遣社員は「既存社員のモチベーションアップのため（37.1%）」、契約社員は「既存社員のモチベーションアップのため（40.5%）」、スポットワーカーは「最低賃金改定のため（40.6%）」、嘱託社員は「既存社員のモチベーションアップのため（33.2%）」が最も高かった。

非正規社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内に非正規雇用の給与を上げた人。



| | | n= | 最低賃金の改定のため | 人材確保が難しくなったため | 既存社員のモチベーションアップのため | 市場動向・同業他社動向を踏まえて | 物価上昇による特別手当(インフラ手当) | 正社員との不合理な待遇差改善のため | 労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから | 会社規則に基づいた昇給 | 派遣元から昇給交渉があったため | その他 |
|-------|------------------|-----|------------|---------------|--------------------|------------------|---------------------|-------------------|-------------------------|-------------|-----------------|-----|
| 2025年 | アルバイト (2025年) | 861 | 45.4 | 35.4 | 33.0 | 31.5 | 25.1 | 14.4 | 12.0 | 10.9 | * | 2.0 |
| | 派遣社員 (2025年) | 367 | 36.5 | 34.6 | 37.1 | 32.4 | 30.8 | 19.9 | 14.2 | 10.6 | 26.2 | 0.8 |
| | 契約社員 (2025年) | 353 | 38.8 | 36.3 | 40.5 | 30.9 | 31.4 | 18.4 | 13.9 | 15.9 | * | 0.8 |
| | スポットワーカー (2025年) | 374 | 40.6 | 38.2 | 32.9 | 27.8 | 24.6 | 15.8 | 12.0 | 9.1 | * | 1.9 |
| | 嘱託社員 (2025年) | 410 | 32.0 | 28.3 | 33.2 | 25.9 | 27.3 | 16.1 | 14.4 | 12.4 | * | 2.7 |
| 2024年 | アルバイト (2024年) | 831 | 40.0 | 40.8 | 28.3 | 27.0 | 20.2 | 17.2 | 9.3 | 18.2 | * | 2.0 |
| | 派遣社員 (2024年) | 362 | 30.9 | 44.2 | 29.3 | 28.2 | 24.0 | 26.5 | 13.8 | 21.8 | 19.9 | 0.8 |
| | 契約社員 (2024年) | 382 | 36.9 | 39.8 | 31.4 | 25.1 | 25.9 | 26.7 | 13.4 | 20.7 | * | 1.8 |
| | スポットワーカー (2024年) | 355 | 31.0 | 37.5 | 25.1 | 23.9 | 17.7 | 21.1 | 11.5 | 20.3 | * | 2.0 |

| | | 前年比 | 最低賃金の改定のため | 人材確保が難しくなったため | 既存社員のモチベーションアップのため | 市場動向・同業他社動向を踏まえて | 物価上昇による特別手当(インフラ手当) | 正社員との不合理な待遇差改善のため | 労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから | 会社規則に基づいた昇給 | 派遣元から昇給交渉があったため | その他 |
|-----|----------|-----|------------|---------------|--------------------|------------------|---------------------|-------------------|-------------------------|-------------|-----------------|------|
| 前年比 | アルバイト | | -5.4 | +5.4 | -4.7 | -4.5 | -4.9 | +2.8 | -2.7 | +7.3 | * | -2.3 |
| | 派遣社員 | | -5.6 | +9.6 | -7.8 | -4.2 | -6.8 | +6.6 | -0.4 | +11.2 | -6.3 | -1.5 |
| | 契約社員 | | -1.9 | +3.5 | -9.1 | -5.8 | -5.5 | +8.3 | -0.5 | +4.8 | * | -2.8 |
| | スポットワーカー | | -9.6 | -0.7 | -7.8 | -3.9 | -6.9 | +5.3 | -0.5 | +11.2 | * | -2.3 |

※正社員の従業員数わからないを除く

*は非聴取 (%)

(pt)

3-5-1.直近半年間の給与を上げた理由【アルバイト】

- ・ アルバイトの業種別では、[保育] [介護] で「最低賃金の改定のため」が6割を超え、[配送・引越し・ドライバー] で「人材確保が難しくなったため」が5割を超えた。
- ・ 前年と比べると、アルバイト全体の給与を上げた理由では「最低賃金の改定のため」が前年から5.3pt増で最も増え、「物価上昇による特別手当」が5.1pt増、「既存社員のモチベーションアップのため」が5.0pt増で続く。

アルバイトの給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内にアルバイトの給与を上げた人。



※正社員の従業員わからないを除く

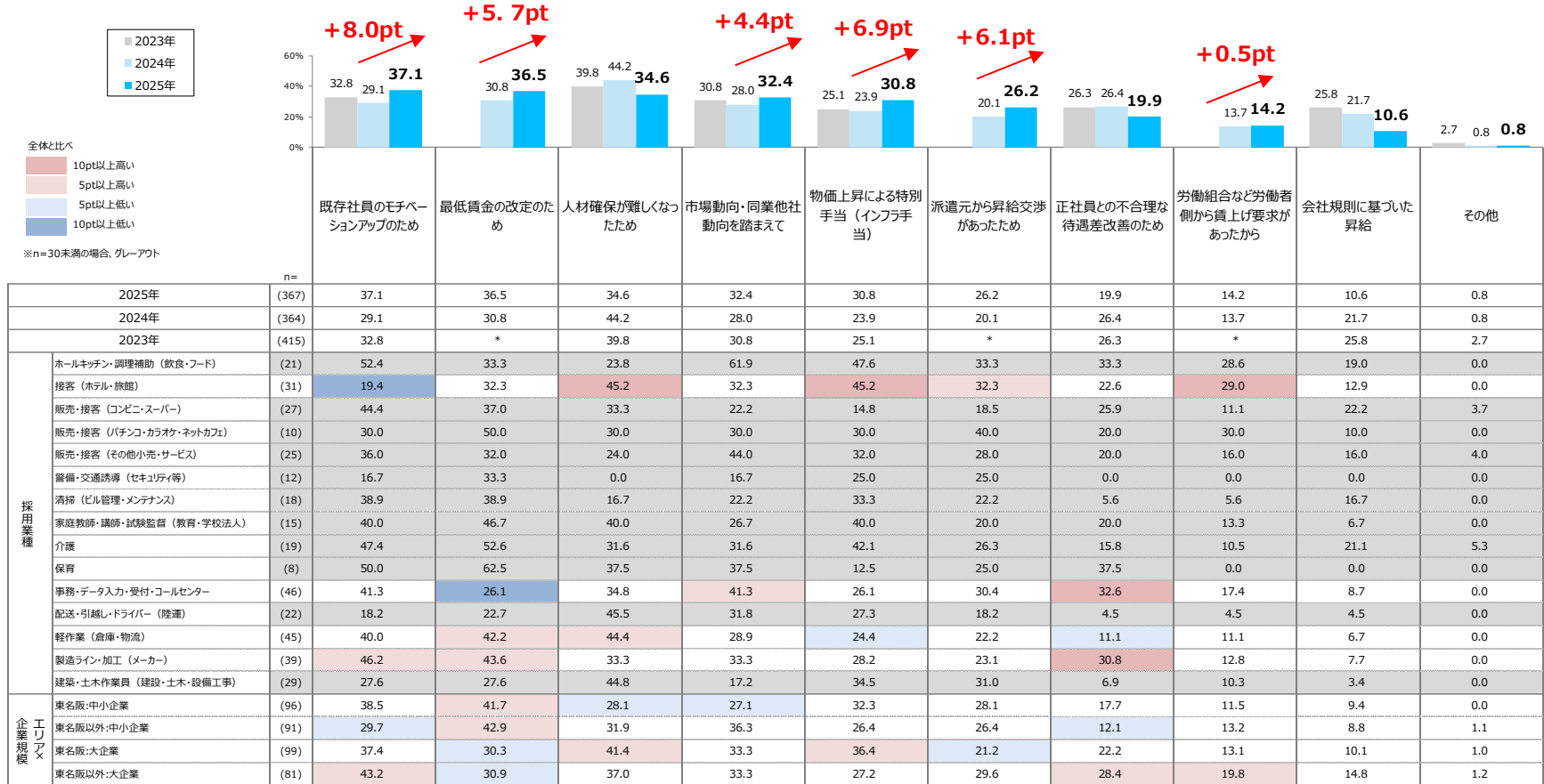
(%)

3-5-2.直近半年間の給与を上げた理由【派遣社員】

- 派遣社員の業種別では、[接客（ホテル・旅館）]で「人材確保が難しくなったため」「物価上昇による特別手当」「労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから」、[事務・データ入力・受付・コールセンター] [製造ライン・加工]で「正社員との不合理な待遇差改善のため」が全体よりも10pt以上高かった。
- 前年と比べると、派遣社員全体の給与を上げた理由では「既存社員のモチベーションアップのため」が前年から8.0pt増で最も増えた。

派遣社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内に派遣社員の給与を上げた人。



※正社員の従業員わからないを除く

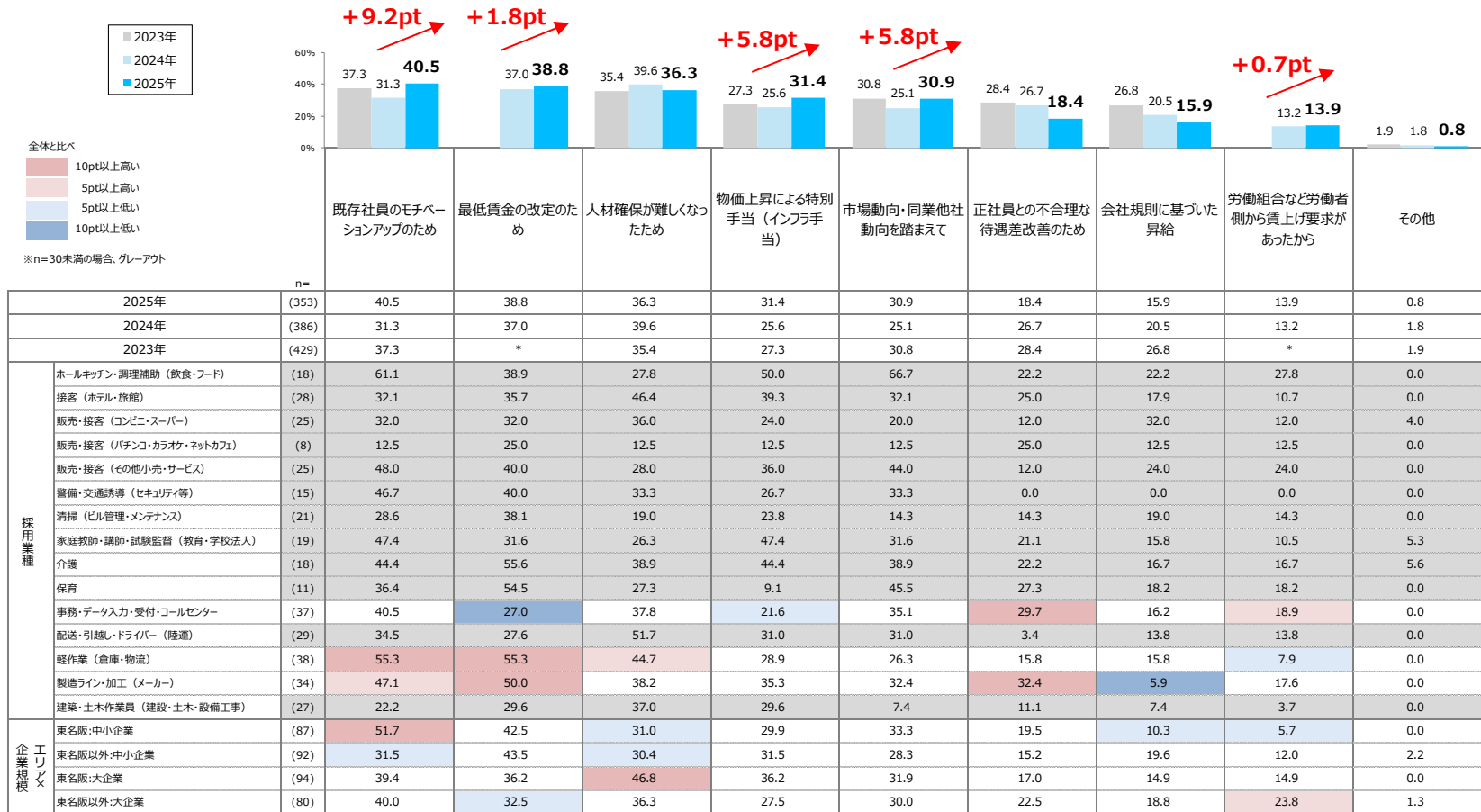
(%)

3-5-3.直近半年間の給与を上げた理由【契約社員】

- 契約社員の業種別では、[軽作業]では「既存社員のモチベーションアップのため」「最低賃金の改定のため」と回答した割合が、全体より10pt以上高かった。
- 前年と比べると、契約社員全体の給与を上げた理由では「既存社員のモチベーションアップのため」が前年から9.2pt増で最も増えた。

契約社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

※回答ベース：直近半年以内に契約社員の給与を上げた人。



※正社員の従業員わからないを除く

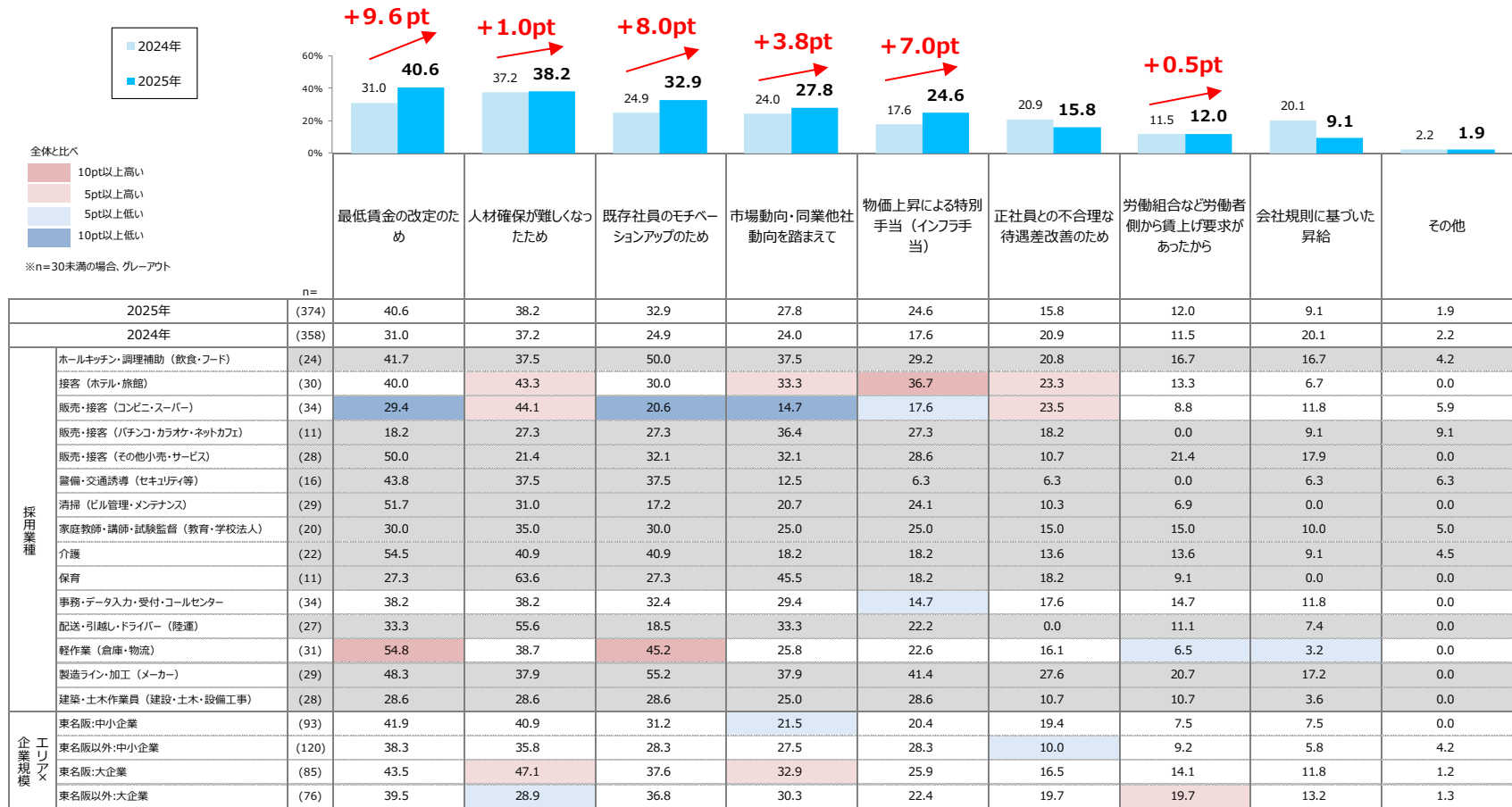
(%)

3-5-4.直近半年間の給与を上げた理由【スポットワーカー】

- スポットワーカーの業種別では、[軽作業] が「最低賃金の改定のため」「既存社員のモチベーションアップのため」、[接客（ホテル・旅館）] が「物価上昇による特別手当」と回答した割合が、全体より10pt以上高かった。
- 前年と比べると、契約社員全体の給与を上げた理由では「最低賃金の改定のため」が前年から9.6pt増で最も増えた。

スポットワーカーの給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内にスポットワーカーの給与を上げた人。



※正社員の従業員わからないを除く

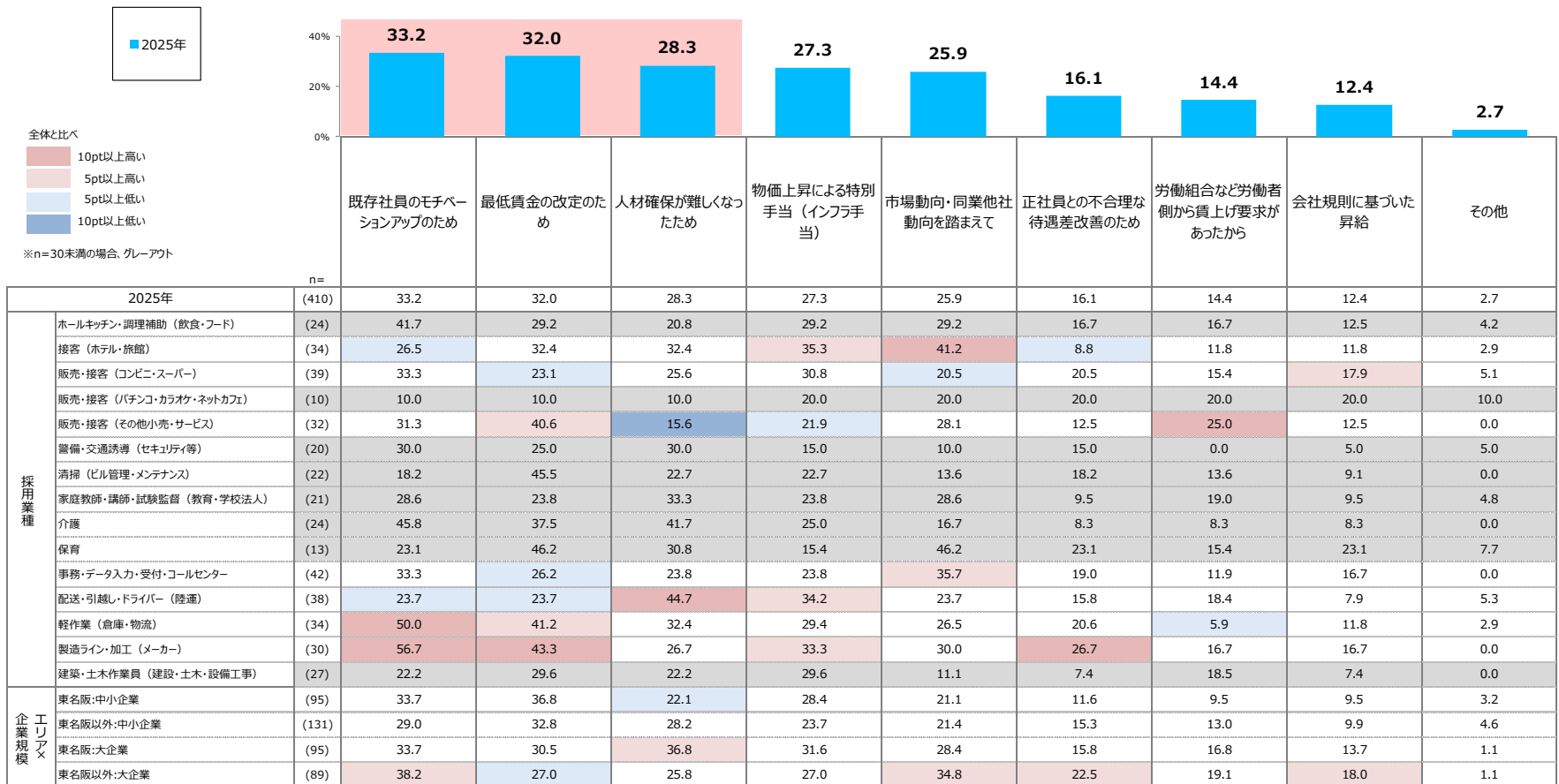
(%)

3-5-6.直近半年間の給与を上げた理由【嘱託社員】

- ・ 嘱託社員の給与を上げた理由は「既存社員のモチベーションアップのため」が33.2%で最も高く、「最低賃金の改定のため（32.0%）」「人材確保が難しくなったため（28.3%）」が続く。
- ・ 業種別では、[製造ライン・加工（メーカー）] [軽作業]で「既存社員のモチベーションアップのため」が全体よりも10pt以上高かった。

嘱託社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内にスポットワーカーの給与を上げた人。



※正社員の従業員わからないを除く

(%)

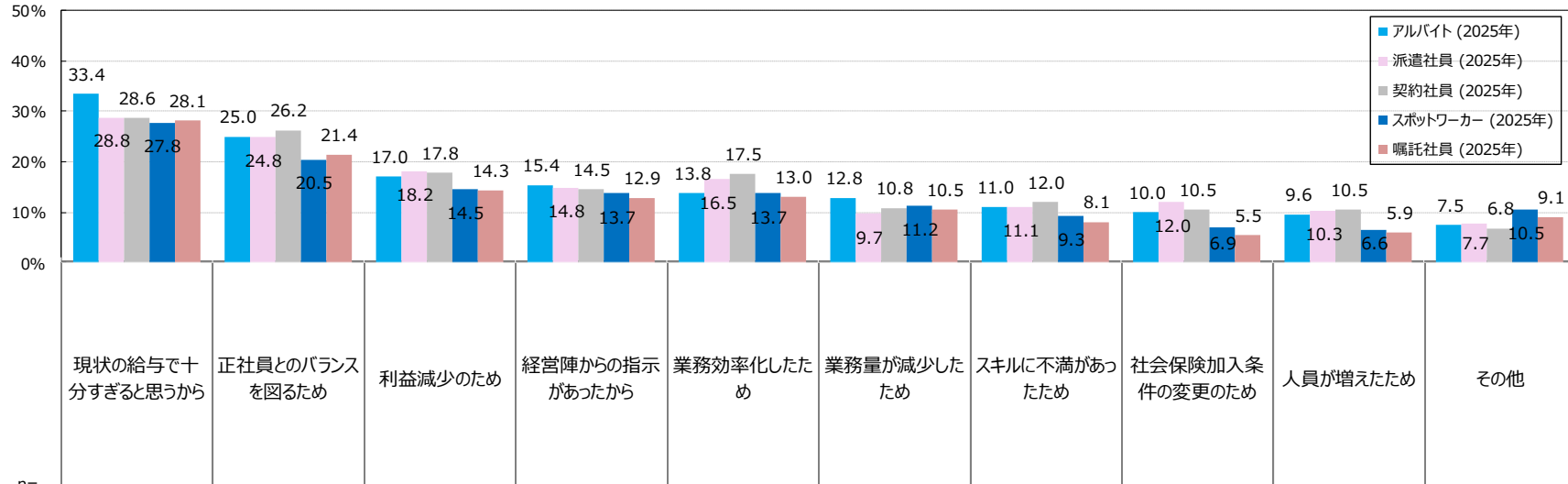
3-6.直近半年間に給与を下げた・変わらない理由

- 給与を下げた理由を雇用形態ごとに見ると、全雇用形態で「現状の給与で十分すぎると思うから」が最も高かった。
- また前年比でみると、アルバイトで「現状の給与で十分すぎると思うから」が7.3pt増加し、派遣社員の「その他」が11.9pt減少している。

非正規社員の給与を下げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※回答ベース：直近半年以内に非正規雇用の給与を下げた人。

※「アルバイト（2025年）」で降順ソート



| n= | | 現状の給与で十分すぎると思うから | 正社員とのバランスを図るため | 利益減少のため | 経営陣からの指示があったから | 業務効率化したため | 業務量が減少したため | スキルに不満があったため | 社会保険加入条件の変更のため | 人員が増えたため | その他 | |
|-------|------------------|------------------|----------------|---------|----------------|-----------|------------|--------------|----------------|----------|------|------|
| 2025年 | アルバイト (2025年) | 572 | 33.4 | 25.0 | 17.0 | 15.4 | 13.8 | 12.8 | 11.0 | 10.0 | 9.6 | 7.5 |
| | 派遣社員 (2025年) | 351 | 28.8 | 24.8 | 18.2 | 14.8 | 16.5 | 9.7 | 11.1 | 12.0 | 10.3 | 7.7 |
| | 契約社員 (2025年) | 325 | 28.6 | 26.2 | 17.8 | 14.5 | 17.5 | 10.8 | 12.0 | 10.5 | 10.5 | 6.8 |
| | スポットワーカー (2025年) | 723 | 27.8 | 20.5 | 14.5 | 13.7 | 13.7 | 11.2 | 9.3 | 6.9 | 6.6 | 10.5 |
| | 嘱託社員 (2025年) | 707 | 28.1 | 21.4 | 14.3 | 12.9 | 13.0 | 10.5 | 8.1 | 5.5 | 5.9 | 9.1 |
| 2024年 | アルバイト (2024年) | 547 | 26.1 | 20.5 | 17.0 | 16.6 | 14.1 | 11.9 | 10.1 | 7.1 | 8.0 | 18.6 |
| | 派遣社員 (2024年) | 322 | 24.2 | 23.9 | 19.9 | 12.7 | 12.7 | 12.7 | 14.3 | 10.2 | 9.0 | 19.6 |
| | 契約社員 (2024年) | 298 | 23.8 | 23.5 | 17.4 | 15.4 | 15.1 | 11.4 | 11.1 | 10.4 | 9.7 | 16.8 |
| | スポットワーカー (2024年) | 514 | 22.6 | 20.8 | 17.9 | 14.2 | 14.2 | 11.5 | 9.5 | 7.6 | 7.2 | 18.3 |

| 前年比 | アルバイト | 派遣社員 | 契約社員 | スポットワーカー |
|-----|-------|-------|-------|----------|
| | +7.3 | +4.6 | +4.8 | +5.2 |
| | +4.5 | +0.9 | +2.7 | -0.3 |
| | 0.0 | -1.7 | +0.4 | -3.4 |
| | -1.2 | +2.1 | -0.9 | -0.5 |
| | -0.3 | +3.8 | +2.4 | -0.5 |
| | +0.9 | -3.0 | -0.6 | -0.3 |
| | +0.9 | -3.2 | +0.9 | -0.2 |
| | +2.9 | +1.8 | +0.1 | -0.7 |
| | +1.6 | +1.3 | +0.8 | -0.6 |
| | -11.1 | -11.9 | -10.0 | -7.8 |

※正社員の従業員数わからないを除く

*は非聴取 (%)

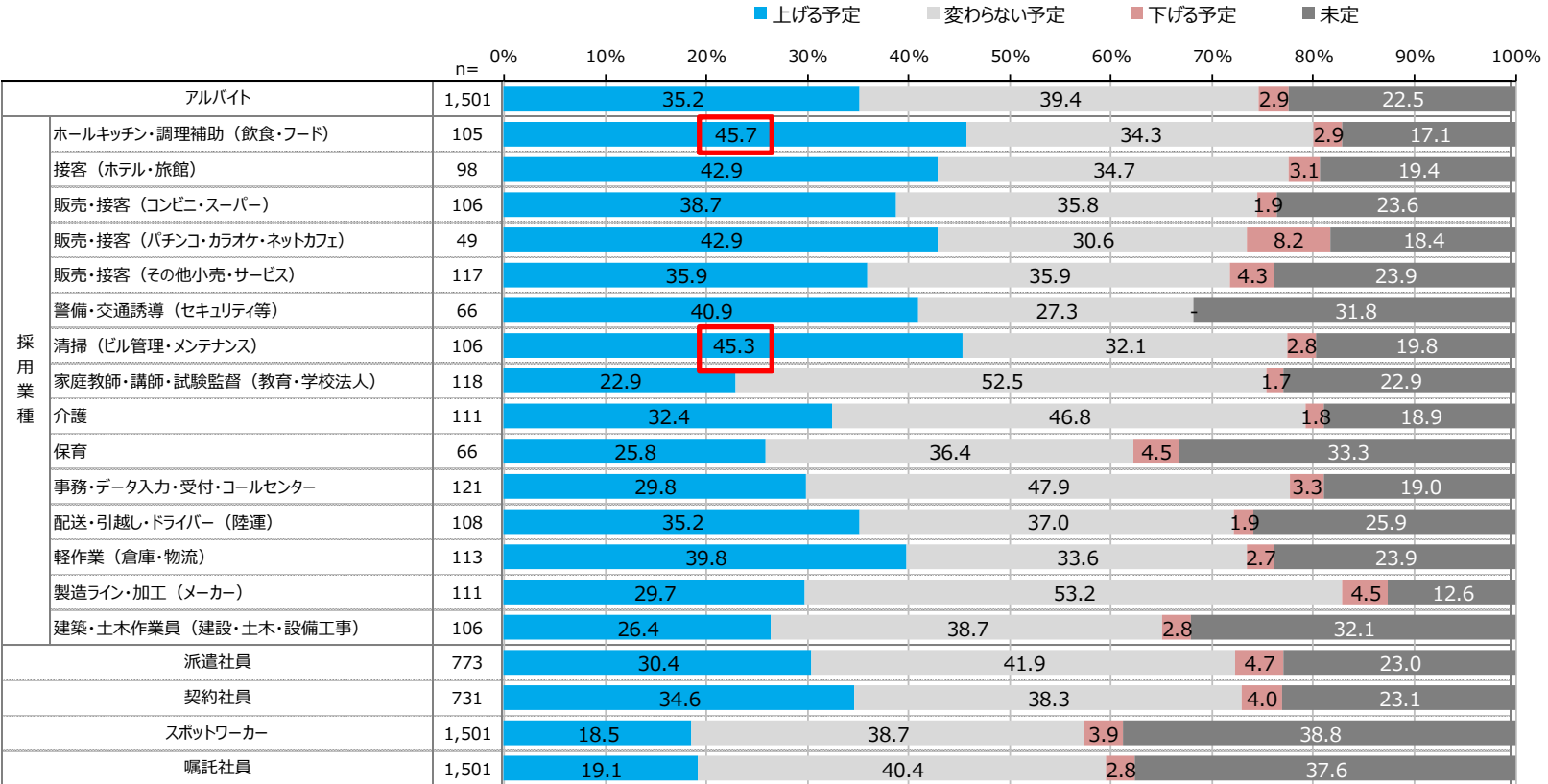
(pt)

[データ編 4] 今後半年間の給与について

4-1. 今後半年間の給与変更予定

- 「上げる予定」と回答した割合を雇用形態別に見ると、アルバイトでは35.2%、派遣社員では30.4%、契約社員では34.6%、スポットワーカーでは18.5%、嘱託社員では19.1%。
- アルバイトの業種別では、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] が45.7%と最も高く、次いで [清掃（ビル管理・メンテナンス）] が45.3%となった。
- 前年と比べると、アルバイト全体の「上げる予定」は2.0pt増加した。[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が15.0pt増と最も上げ幅が大きく、次いで [軽作業（倉庫・物流管理）] が12.9pt増となった。

この先半年間で非正規社員の給与を変更する予定はありますか。（単一回答）



| 上げる予定 | | | | |
|-------|------|------|------|-------|
| 25年 | 24年 | 23年 | 22年 | 前年比 |
| 35.2 | 33.2 | 37.3 | 29.8 | +2.0 |
| 45.7 | 44.3 | 50.0 | 32.1 | +1.4 |
| 42.9 | 32.4 | 34.3 | 33.7 | +10.5 |
| 38.7 | 49.5 | 49.1 | 36.1 | -10.8 |
| 42.9 | 27.9 | 31.5 | 27.4 | +15.0 |
| 35.9 | 27.7 | 31.8 | 27.4 | +8.2 |
| 40.9 | 46.5 | 45.9 | 34.4 | -5.6 |
| 45.3 | 34.3 | 45.5 | 32.7 | +11.0 |
| 22.9 | 21.3 | 26.5 | 26.1 | +1.6 |
| 32.4 | 31.5 | 38.0 | 29.4 | +0.9 |
| 25.8 | 31.0 | 37.2 | 17.5 | -5.2 |
| 29.8 | 30.2 | 27.2 | 30.3 | -0.4 |
| 35.2 | 36.8 | 37.5 | 25.7 | -1.6 |
| 39.8 | 26.9 | 27.8 | 36.1 | +12.9 |
| 29.7 | 37.7 | 38.3 | 30.6 | -8.0 |
| 26.4 | 22.9 | 39.4 | 22.8 | +3.5 |
| 30.4 | 33.9 | 33.4 | 26.4 | -3.5 |
| 34.6 | 35.4 | 34.9 | 30.6 | -0.8 |
| 18.5 | 28.5 | * | * | -10.0 |
| 19.1 | * | * | * | * |

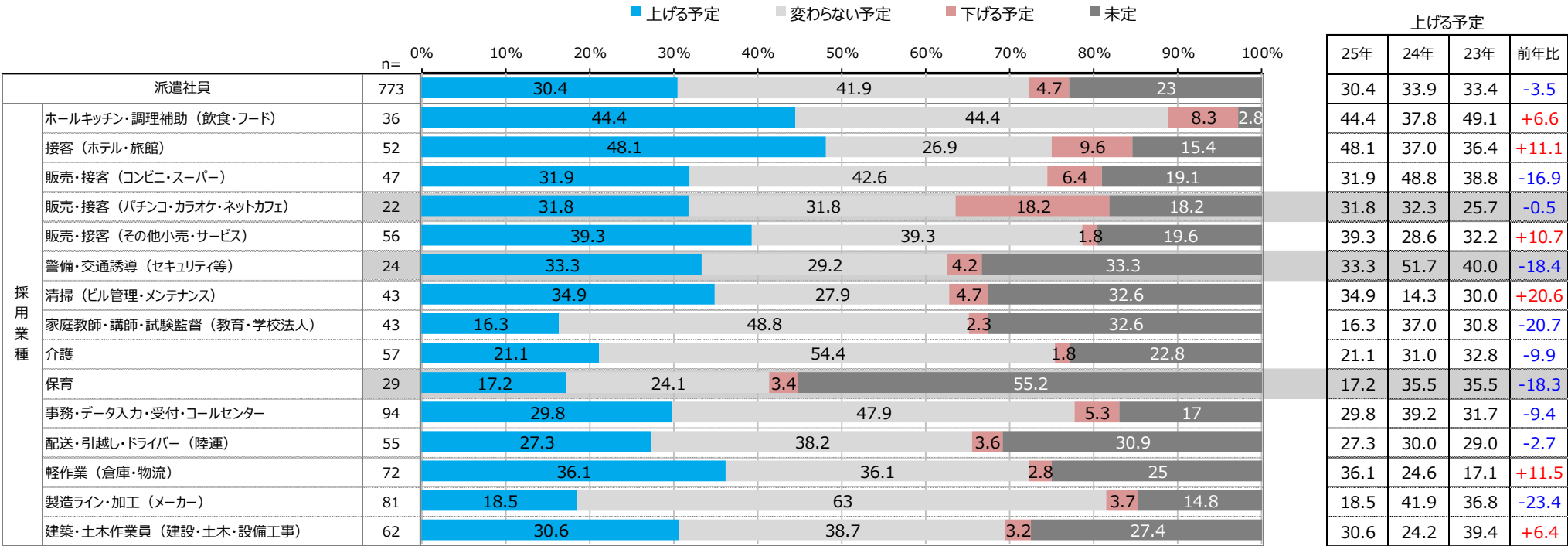
※正社員の従業員数が分からない人も含む

※2024年のみ集計で「今後雇う予定はない」を除く (%)

4-1. 今後半年間の給与変更予定 [派遣社員]

- 派遣社員の業種別では、給与を「上げる予定」と回答した割合が最も高かったのは [接客 (ホテル・旅館)] が48.1%、次いで [ホールキッチン・調理補助 (飲食・フード)] が44.4%となった。
- 前年と比べると、派遣社員全体の「上げる予定」は全体で3.5pt減少した。

この先半年間で派遣社員の給与を変更する予定はありますか。(単一回答)



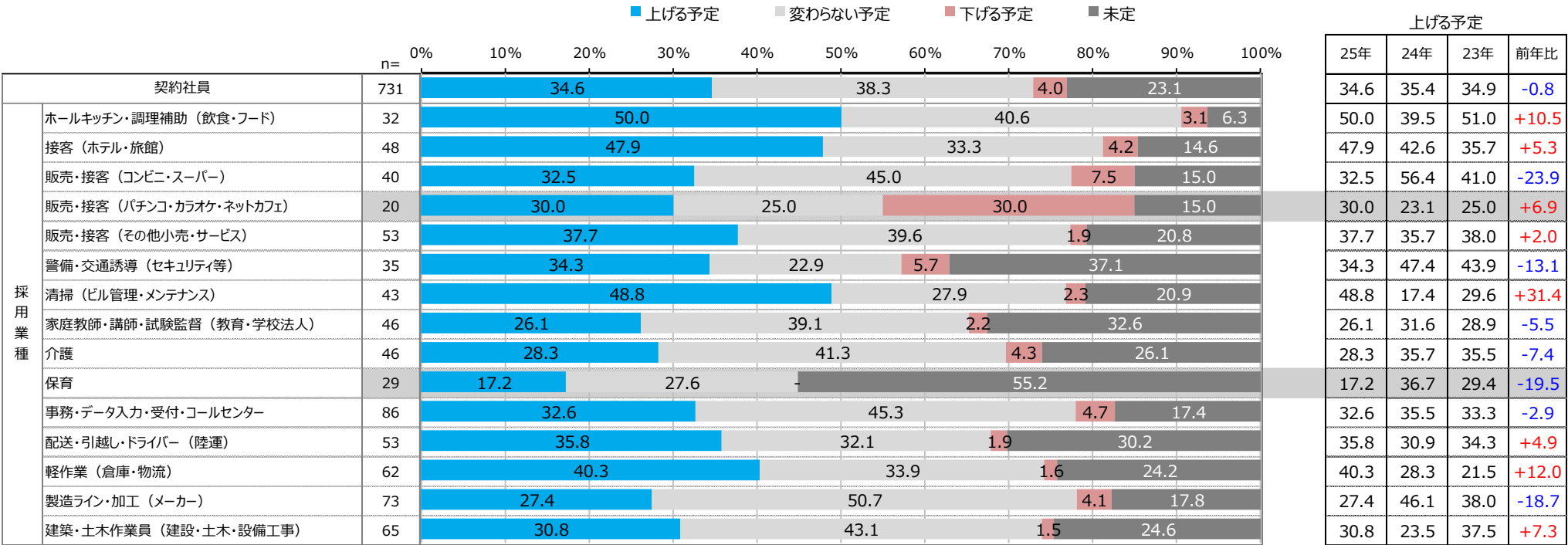
※正社員の従業員数が分からない人も含む

※2024年のみ集計で「今後雇う予定はない」を除く (%)

4-1. 今後半年間の給与変更予定 [契約社員]

- 契約社員の業種別では、給与を「上げる予定」と回答した割合が最も高かったのは [ホールキッチン・調理補助 (飲食・フード)] が50.0%、次いで [清掃 (ビル管理・セキュリティ)] が48.8%となった。
- 前年と比べると、契約社員全体の「上げる予定」は全体で0.8pt減少した。

この先半年間で契約社員の給与を変更する予定はありますか。(単一回答)



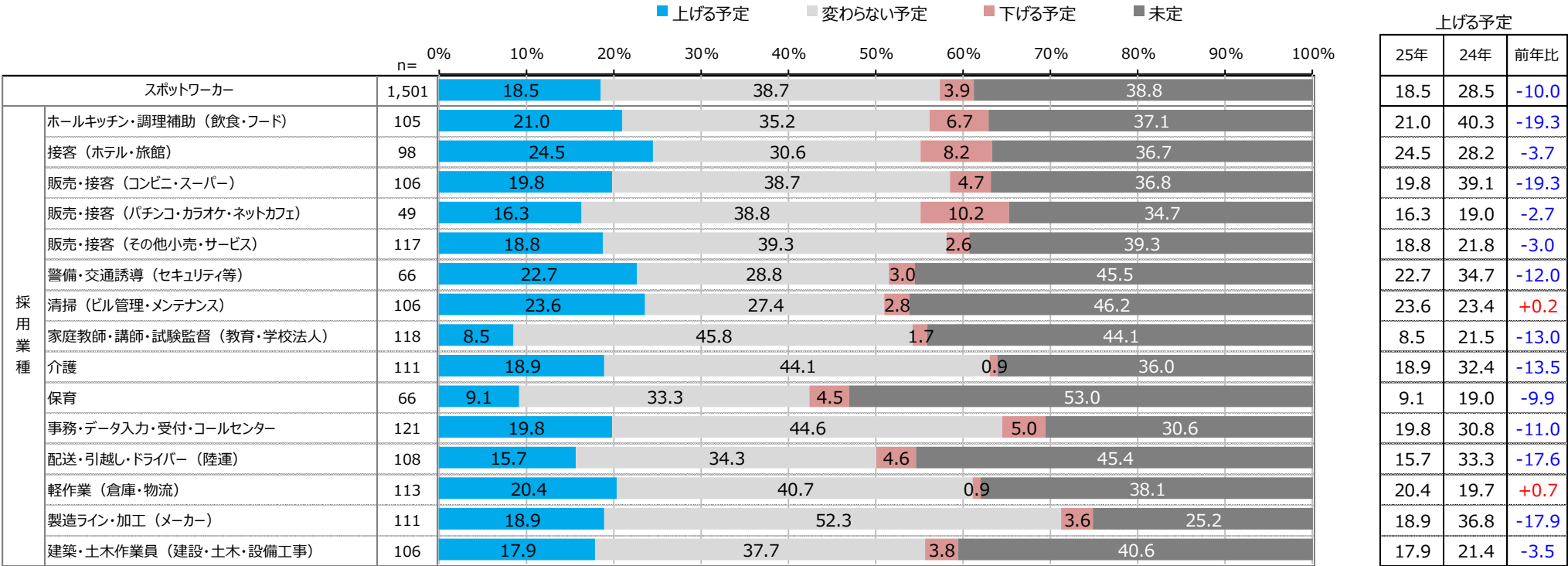
※正社員の従業員数が分からない人も含む

※2024年のみ集計で「今後雇う予定はない」を除く (%)

4-1. 今後半年間の給与変更予定 [スポットワーカー]

- スポットワーカーの業種別では、給与を「上げる予定」と回答した割合が最も高かったのは [接客 (ホテル・旅館)] が24.5%、次いで [清掃 (ビル管理・セキュリティ)] が23.6%となった。
- 前年と比べると、スポットワーカー全体の「上げる予定」は全体で10.0pt減少した。

この先半年間でスポットワーカーの給与を変更する予定はありますか。(単一回答)



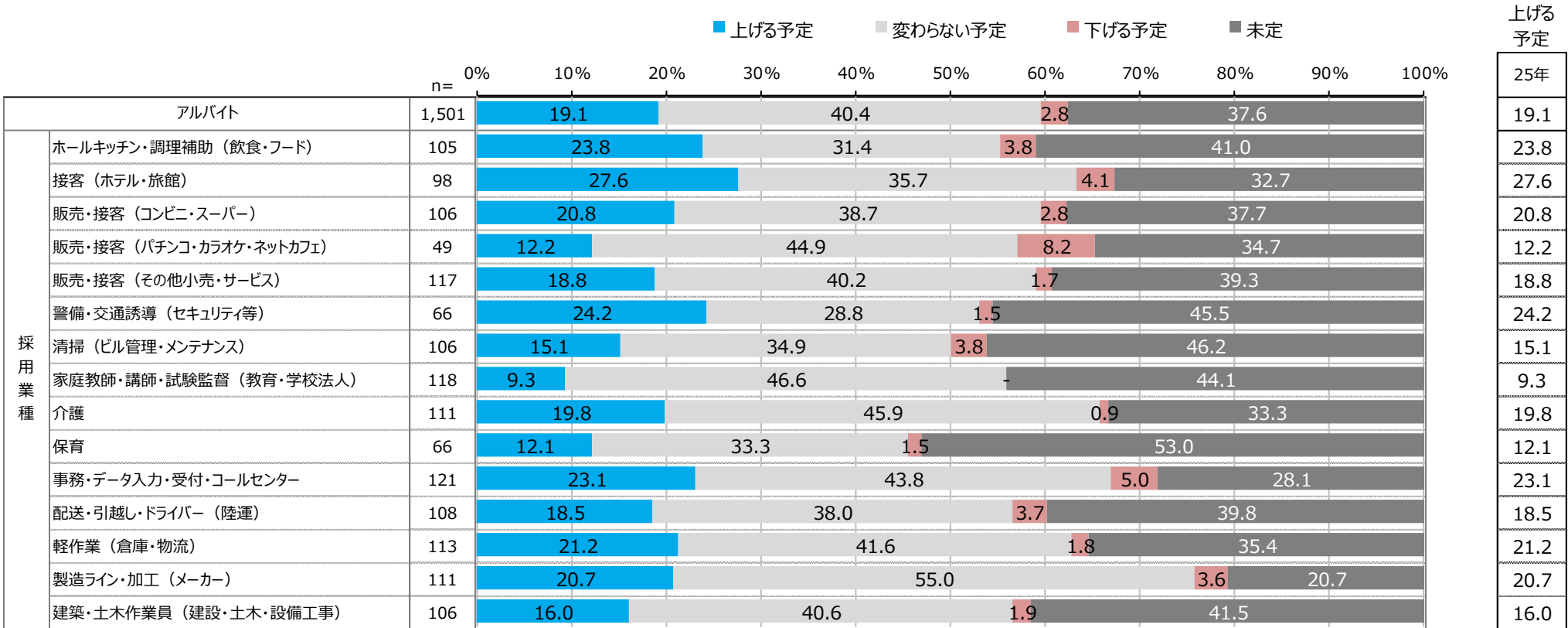
※正社員の従業員数が分からない人も含む

※2024年のみ集計で「今後雇う予定はない」を除く (%)

4-1. 今後半年間の給与変更予定 [嘱託社員]

- 嘱託社員の業種別では、給与を「上げる予定」と回答した割合が最も高かったのは [接客 (ホテル・旅館)] が27.6%、次いで [清掃 (ビル管理・セキュリティ)] が24.2%となった。
- 一方で「下げる予定」と回答した割合が最も高かったのは [販売・接客 (パチンコ・カラオケ・ネットカフェ)] だった。

この先半年間で嘱託社員の給与を変更する予定はありますか。(単一回答)

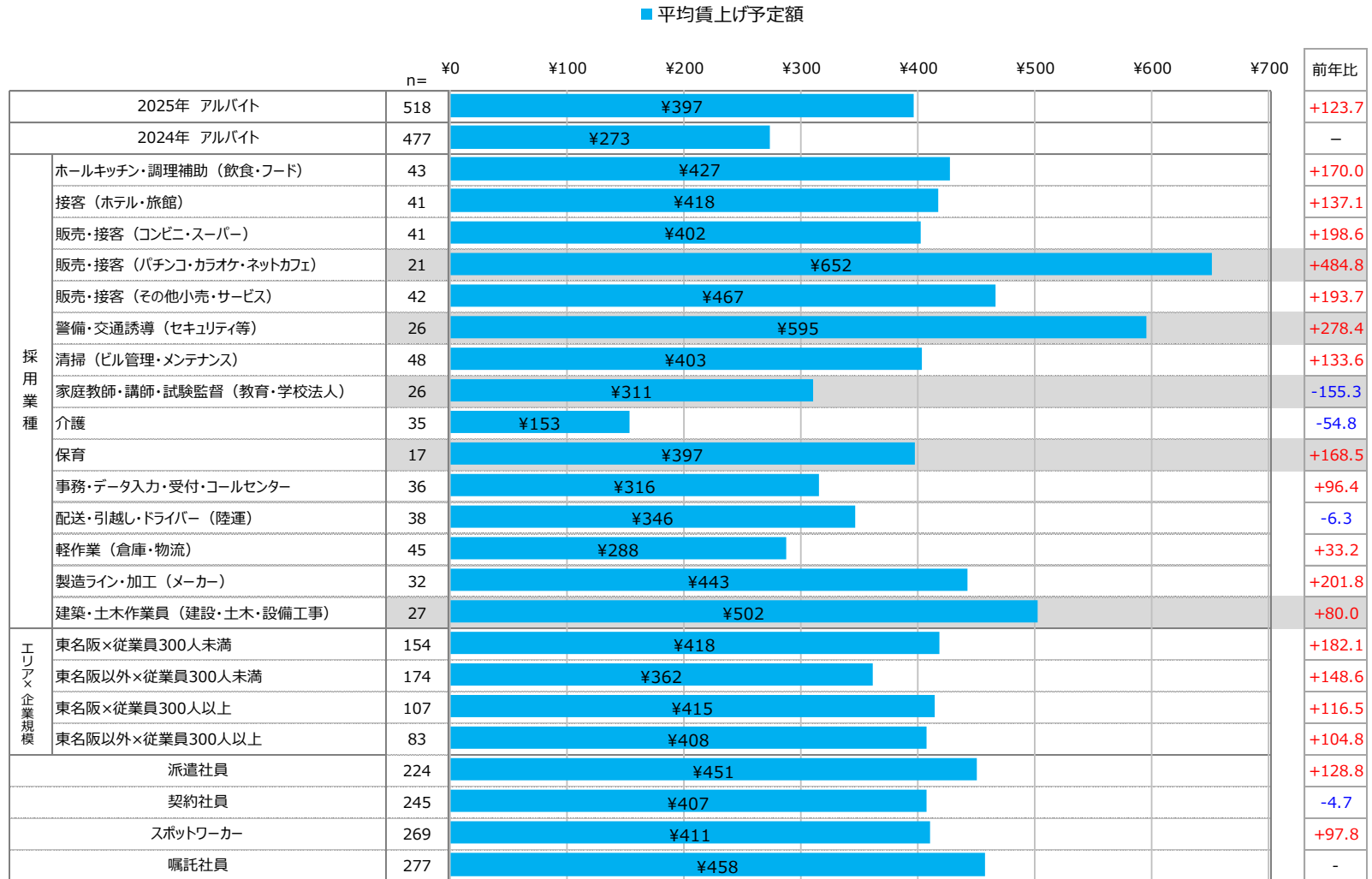


※正社員の従業員数が分からない人も含む

4-2. 今後半年間の平均賃上げ予定額

- 平均賃上げ予定額を雇用形態別に見ると、アルバイトでは397円、派遣社員では451円、契約社員では407円、スポットワーカーでは411円、嘱託社員では458円だった。
- 前年（273円）と比べると、アルバイト全体の平均賃上げ額は123.7円増加した。

この先半年間に、非正規社員の給与をいくら変更する予定ですか。（単一回答）



※正社員の従業員数が分からない人を除く

(%)

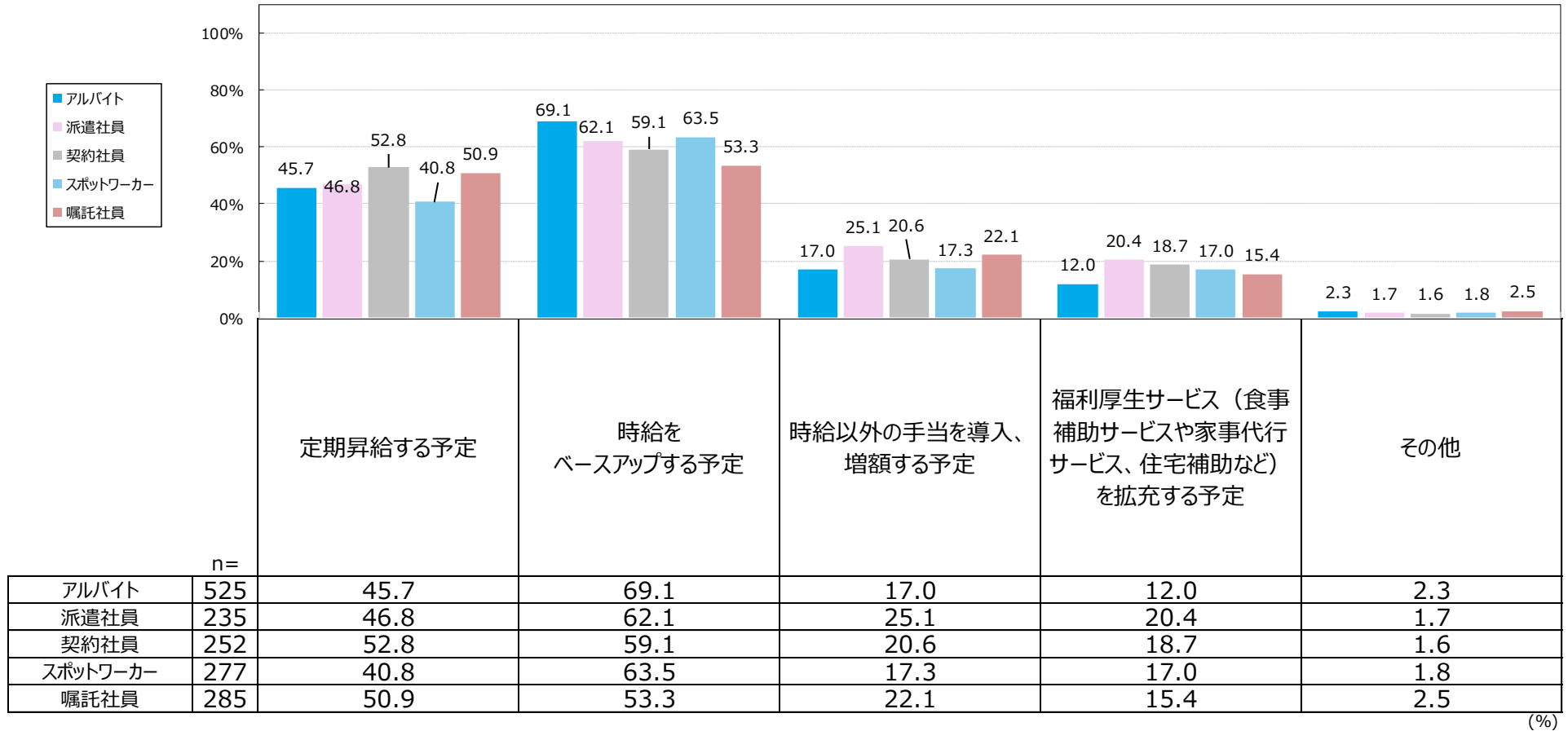
4-3. 今後半年間の賃上げの実施予定方法

- 賃上げ方法を雇用形態別に見ると、「時給をベースアップする予定」がすべての雇用形態で最も多かった。
- また賃上げ方法別で見ると、「時給をベースアップする予定」はアルバイトが最も割合が高く、「定期昇給する予定」は契約社員、「時給以外の手当の導入、増額する予定」「福利厚生サービスを拡充する予定」は派遣社員が最も高かった。

非正規社員の給与をどのように変更する予定ですか。（複数回答）

※回答ベース：今後半年間に給与を上げる予定の人

※「アルバイト」で降順ソート



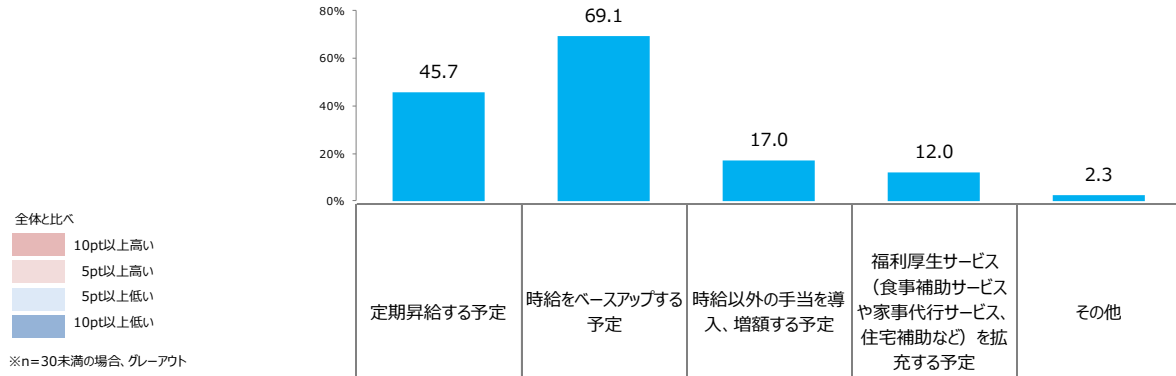
(%)

4-4. 今後半年間の賃上げの実施予定方法[アルバイト]

- アルバイトの業種別では、[接客（ホテル・旅館）][販売・接客（コンビニ・スーパー）][製造ライン・加工（メーカー）]で「定期昇給した」、[事務・データ入力・受付・コールセンター]で「時給以外の手当を導入、増額する予定」が全体よりも10pt以上高かった。
- またアルバイト全体で「第一の賃上げ」を行う予定の割合は45.7%、「第二の賃上げ」を行った割合は74.3%、「第三の賃上げ」を行った割合は12.0%となった。
- 「第二の賃上げ」を実施する予定の企業が最も多く、近年注目されている「第三の賃上げ」を行う予定の企業も9社に1社程度となった。

アルバイトの給与をどのように変更する予定ですか。（複数回答）

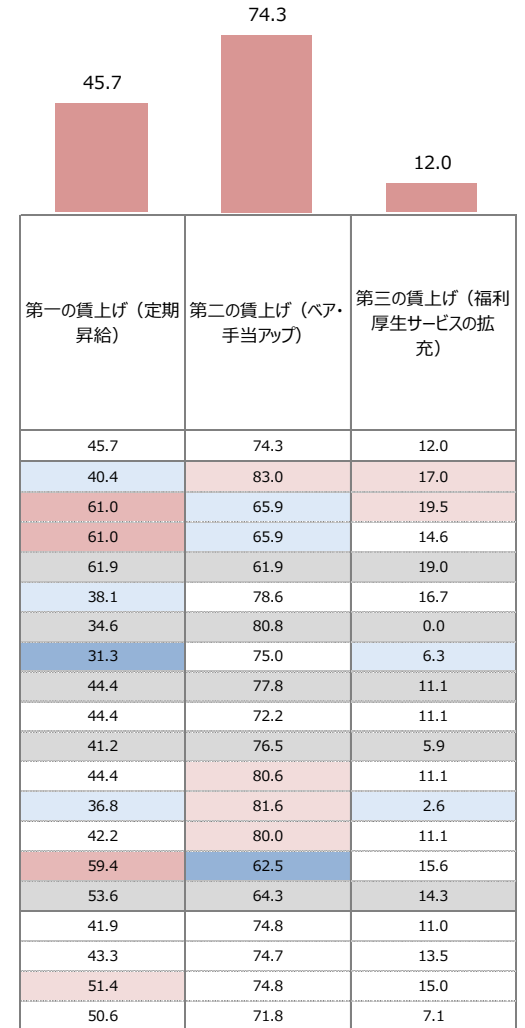
※回答ベース：今後半年間に給与を上げる予定の人



全体と比べ
■ 10pt以上高い
■ 5pt以上高い
■ 5pt以上低い
■ 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

| n= | | 全体 | 定期昇給する予定 | 時給をベースアップする予定 | 時給以外の手当を導入、増額する予定 | 福利厚生サービス（食事補助サービスや家事代行サービス、住宅補助など）を拡充する予定 | その他 |
|----------|-------------------------|-------|----------|---------------|-------------------|---|-----|
| 全体 | (525) | 45.7 | 69.1 | 17.0 | 12.0 | 2.3 | |
| 採用業種 | ホールキッチン・調理補助（飲食・フード） | (47) | 40.4 | 76.6 | 23.4 | 17.0 | 4.3 |
| | 接客（ホテル・旅館） | (41) | 61.0 | 53.7 | 24.4 | 19.5 | 2.4 |
| | 販売・接客（コンビニ・スーパー） | (41) | 61.0 | 63.4 | 19.5 | 14.6 | 4.9 |
| | 販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ） | (21) | 61.9 | 52.4 | 23.8 | 19.0 | 4.8 |
| | 販売・接客（その他小売・サービス） | (42) | 38.1 | 78.6 | 11.9 | 16.7 | 0.0 |
| | 警備・交通誘導（セキュリティ等） | (26) | 34.6 | 65.4 | 19.2 | 0.0 | 3.8 |
| | 清掃（ビル管理・メンテナンス） | (48) | 31.3 | 75.0 | 6.3 | 6.3 | 2.1 |
| | 家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人） | (27) | 44.4 | 74.1 | 14.8 | 11.1 | 0.0 |
| | 介護 | (36) | 44.4 | 69.4 | 8.3 | 11.1 | 5.6 |
| | 保育 | (17) | 41.2 | 76.5 | 5.9 | 5.9 | 5.9 |
| | 事務・データ入力・受付・コールセンター | (36) | 44.4 | 69.4 | 30.6 | 11.1 | 0.0 |
| | 配送・引越し・ドライバー（陸運） | (38) | 36.8 | 73.7 | 15.8 | 2.6 | 0.0 |
| | 軽作業（倉庫・物流） | (45) | 42.2 | 77.8 | 15.6 | 11.1 | 2.2 |
| | 製造ライン・加工（メーカー） | (32) | 59.4 | 59.4 | 18.8 | 15.6 | 0.0 |
| | 建築・土木作業員（建設・土木・設備工事） | (28) | 53.6 | 60.7 | 14.3 | 14.3 | 0.0 |
| エリア×企業規模 | 東名阪:中小企業 | (155) | 41.9 | 71.6 | 11.6 | 11.0 | 1.3 |
| | 東名阪以外:中小企業 | (178) | 43.3 | 70.2 | 16.3 | 13.5 | 4.5 |
| | 東名阪:大企業 | (107) | 51.4 | 69.2 | 20.6 | 15.0 | 0.9 |
| | 東名阪以外:大企業 | (85) | 50.6 | 62.4 | 23.5 | 7.1 | 1.2 |

※正社員の従業員わからないを除く



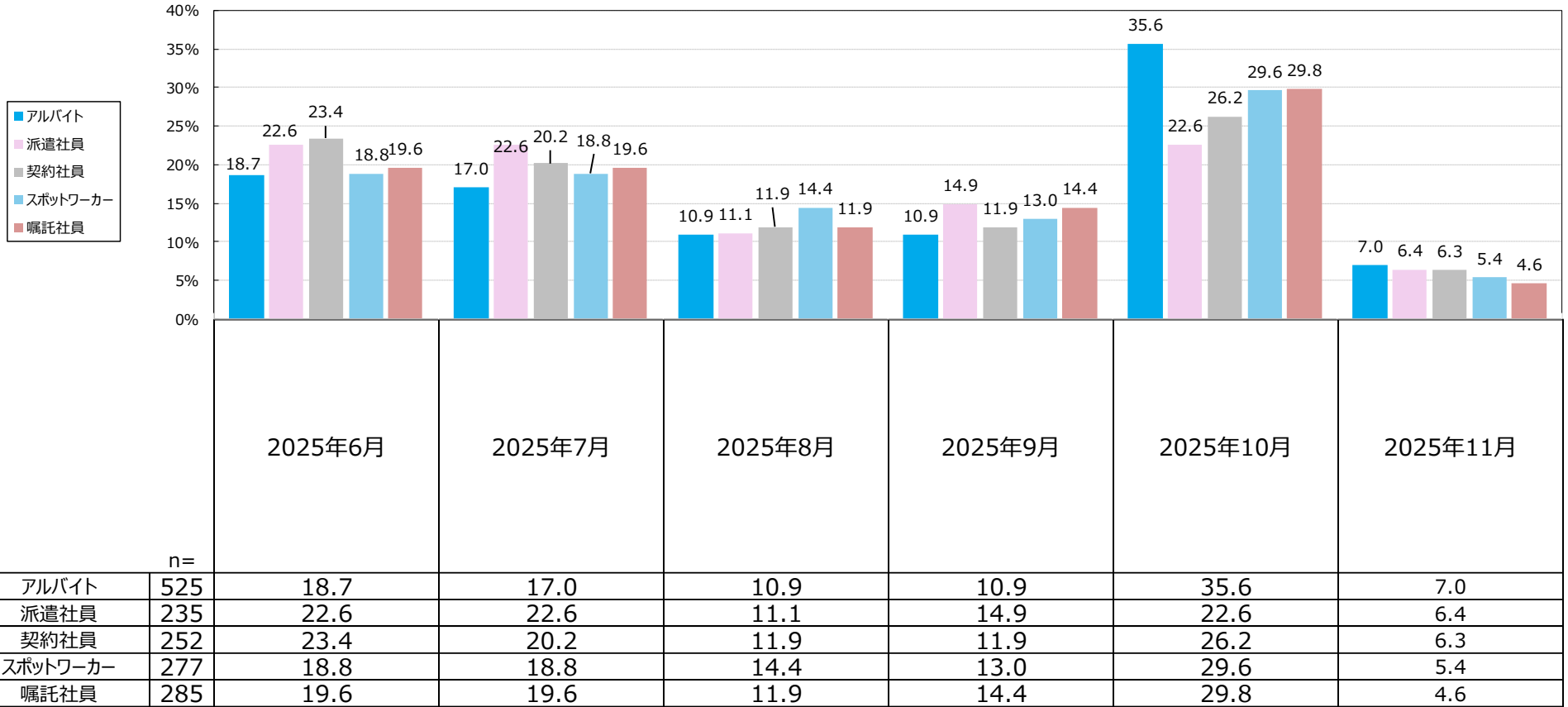
(%)

4-5. 今後半年間の賃上げ実施予定時期

- 賃上げの予定時期を雇用形態別に見ると、アルバイトは「2025年10月（35.6%）」、派遣社員は「2025年6月（22.6%）」「2025年7月（22.6%）」「2025年10月（22.6%）」、契約社員は「2025年10月（26.2%）」、スポットワーカーは「2025年10月（29.6%）」、嘱託社員は「2025年10月（29.8%）」が最も高かった。
- 直接雇用の非正規雇用に関しては、最低賃金の改定が行われる10月に賃上げを予定している企業が多い。

非正規雇用の給与を何月ごろに上げる予定ですか。（単一回答）

※回答ベース：今後半年間に給与を上げる予定の人



※正社員の従業員わからないを除く

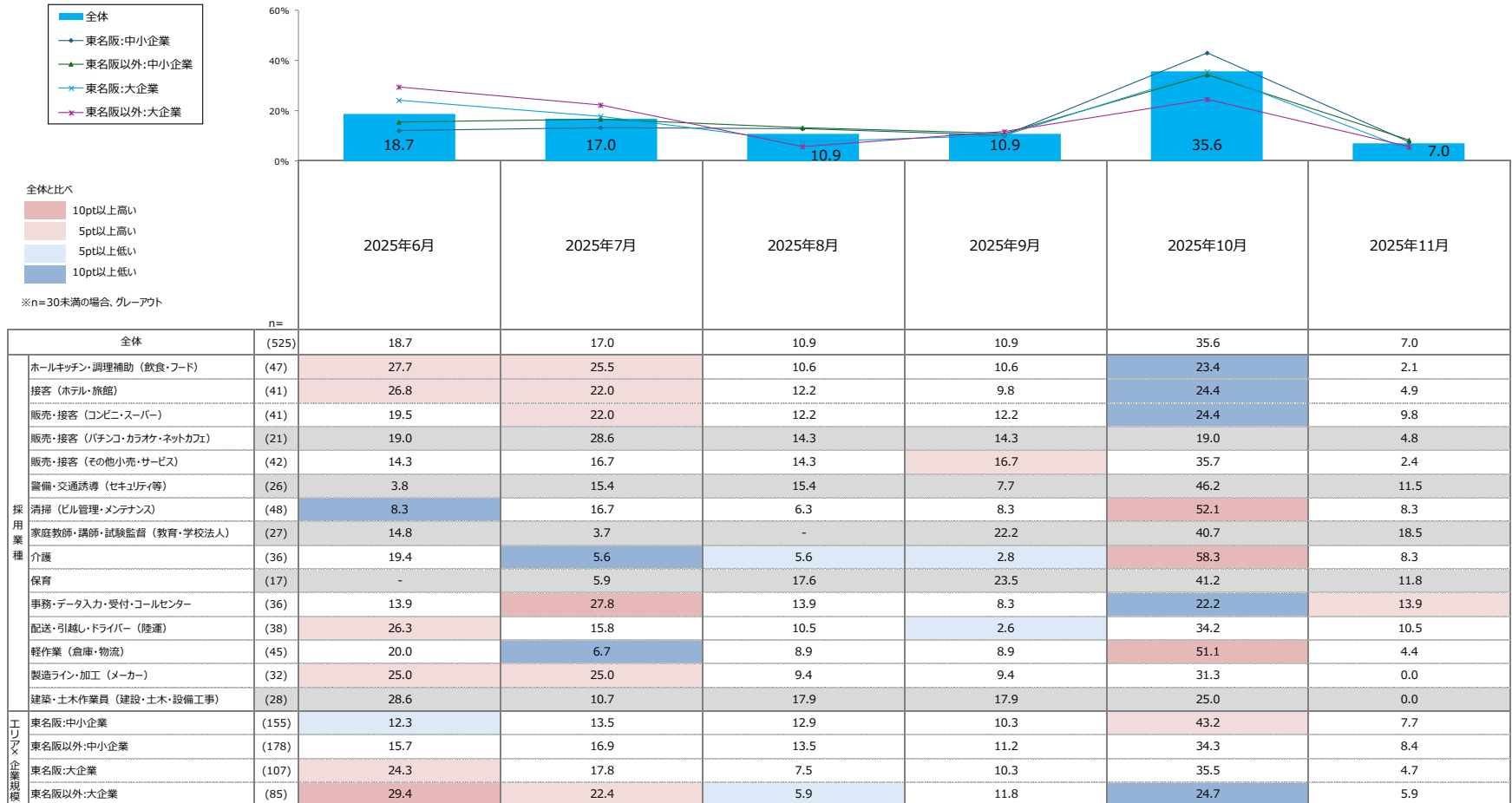
(%)

4-5-1. 今後半年間の賃上げ実施予定時期 [アルバイト]

- アルバイトの業種別では、[事務・データ入力・受付・コールセンター]で「2025年7月」と答えた割合が27.8%となり、全体よりも10pt以上高かった。
- エリア・企業規模別では、東名阪以外の大企業で「2025年6月」と答えた割合が29.4%となり、4社に1社以上だった。

アルバイトの給与を何月ごろに上げる予定ですか。(単一回答)

※回答ベース：今後半年間に給与を上げる予定の人



※正社員の従業員わからないを除外

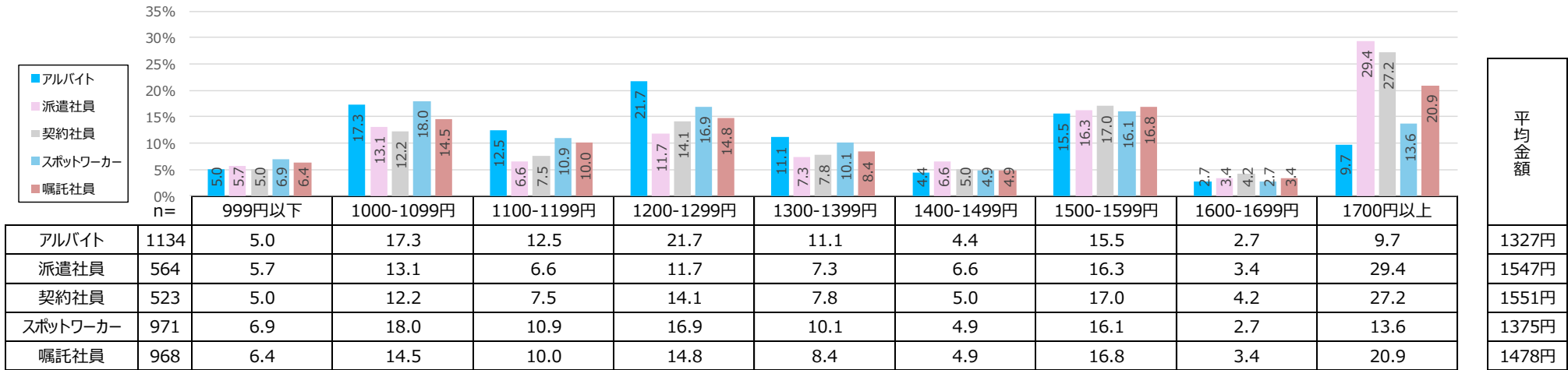
(%)

4-6. 今後現実的に引き上げ可能な時給

- 今後現実的に賃上げ可能な時給額では、アルバイトが「1,200-1,299円」で21.7%、派遣社員が「1,700円以上」で29.4%、契約社員が「1,700円以上」で27.2%、スポットワーカーが「1,000円-1,099円」で18.0%、嘱託社員が「1,700円以上」で20.9%となった。
- 平均時給を雇用形態別に見ると、アルバイトでは1,327円、派遣社員では1,547円、契約社員では1,551円、スポットワーカーでは1,375円、嘱託社員では1,478円だった。

今後現実的にいくらまでであれば、非正規社員の時給を引き上げることが可能だと考えますか。(単一回答)

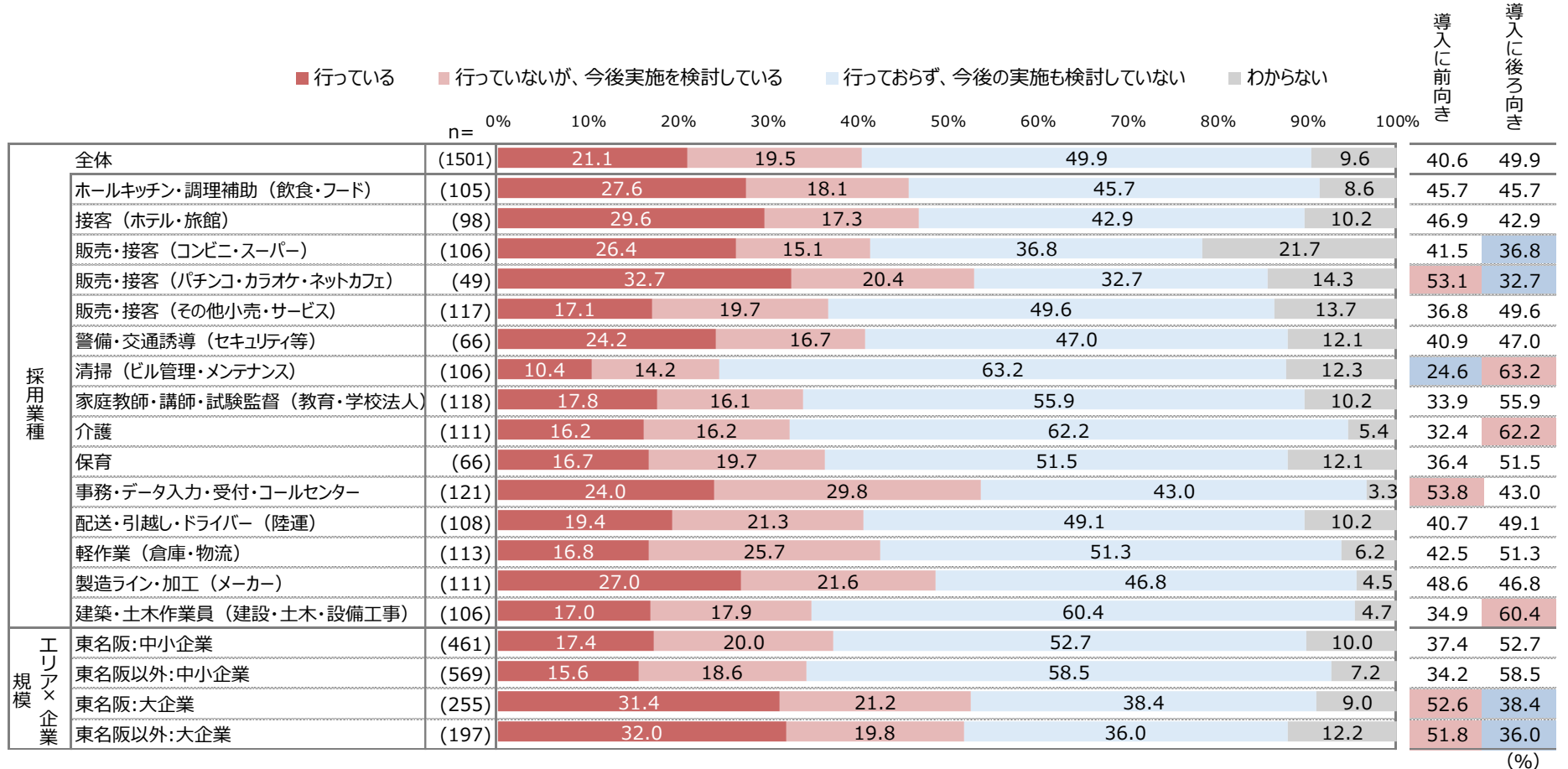
※わからないと回答した人を除く



4-7. 給与のデジタル払いについて

- ・ 給与のデジタル払いに関して行っている割合は21.1%。業種別では [販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が32.7%で最も高い。
- ・ 導入に後ろ向きな業種は、[清掃（ビル管理・セキュリティ）] [介護] [建築・土木作業員]だった。
- ・ エリア・企業規模別では大企業で導入に前向きな割合が過半数を超える。

あなたのお勤め先では、給与のデジタル払いを行っていますか。また行っていない場合、今後実施を検討していますか。（単一回答）



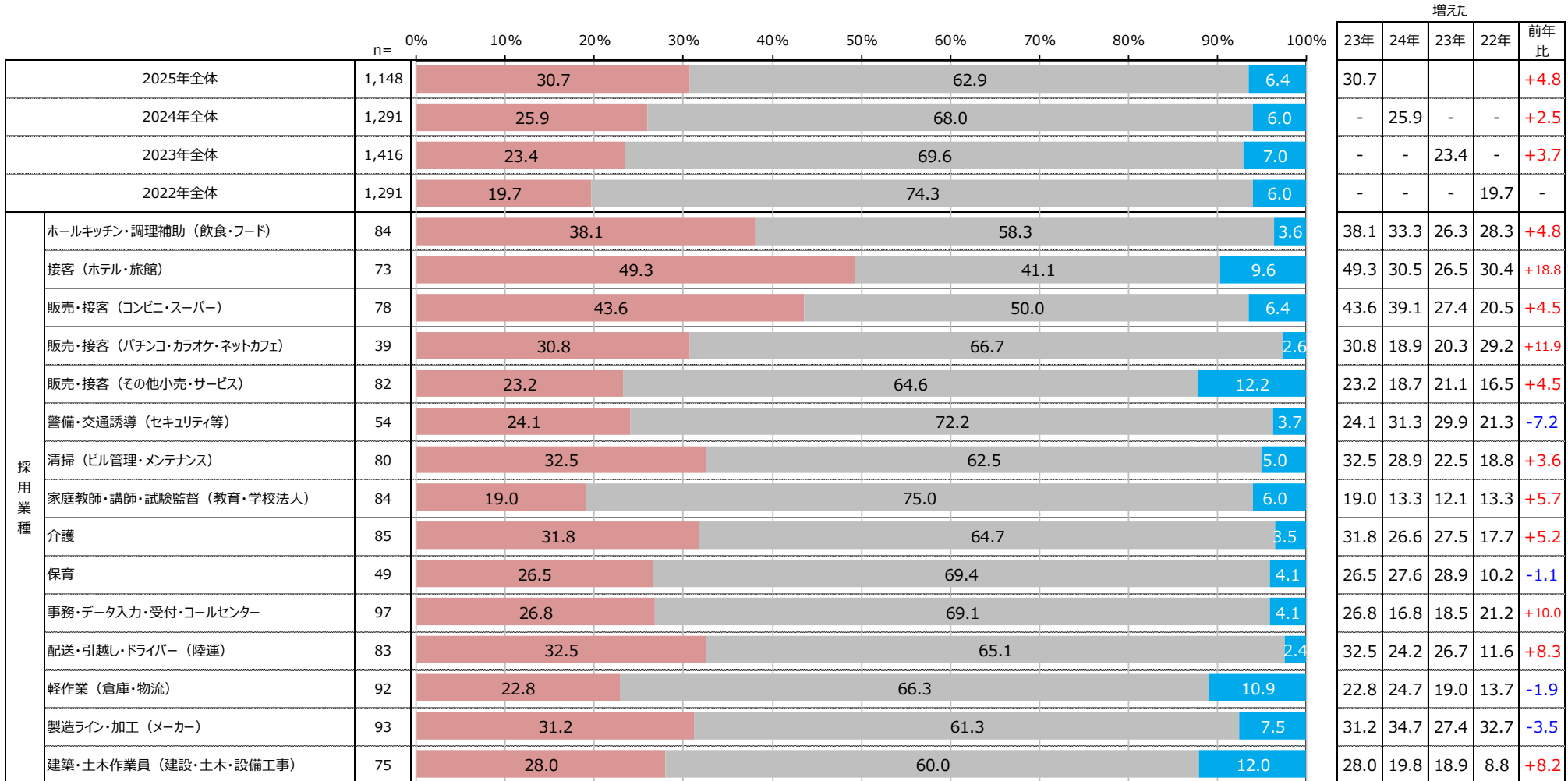
全体と比べ ■ 10pt以上高い ■ 10pt以上低い

〔データ編 5〕 採用数の変化・予定

5-1.直近半年間の非正規社員全体の採用数の変化

- 2025年全体では、直近半年間の非正規社員全体の採用数は「変わらない」が62.9%と最も高く、次いで「増えた」が30.7%、「減った」が6.4%となった。
- 業種別で「増えた」をみると、[接客（ホテル・旅館）]が49.3%と最も高く、次いで [販売・接客（コンビニ・スーパー）]が43.6%、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）]が38.1%だった。
- 前年比では全体で4.8pt増加し、直近半年間で採用数が増えたことが明らかになった。

直近半年間で、非正規社員全体の採用数は変化しましたか。（単一回答）



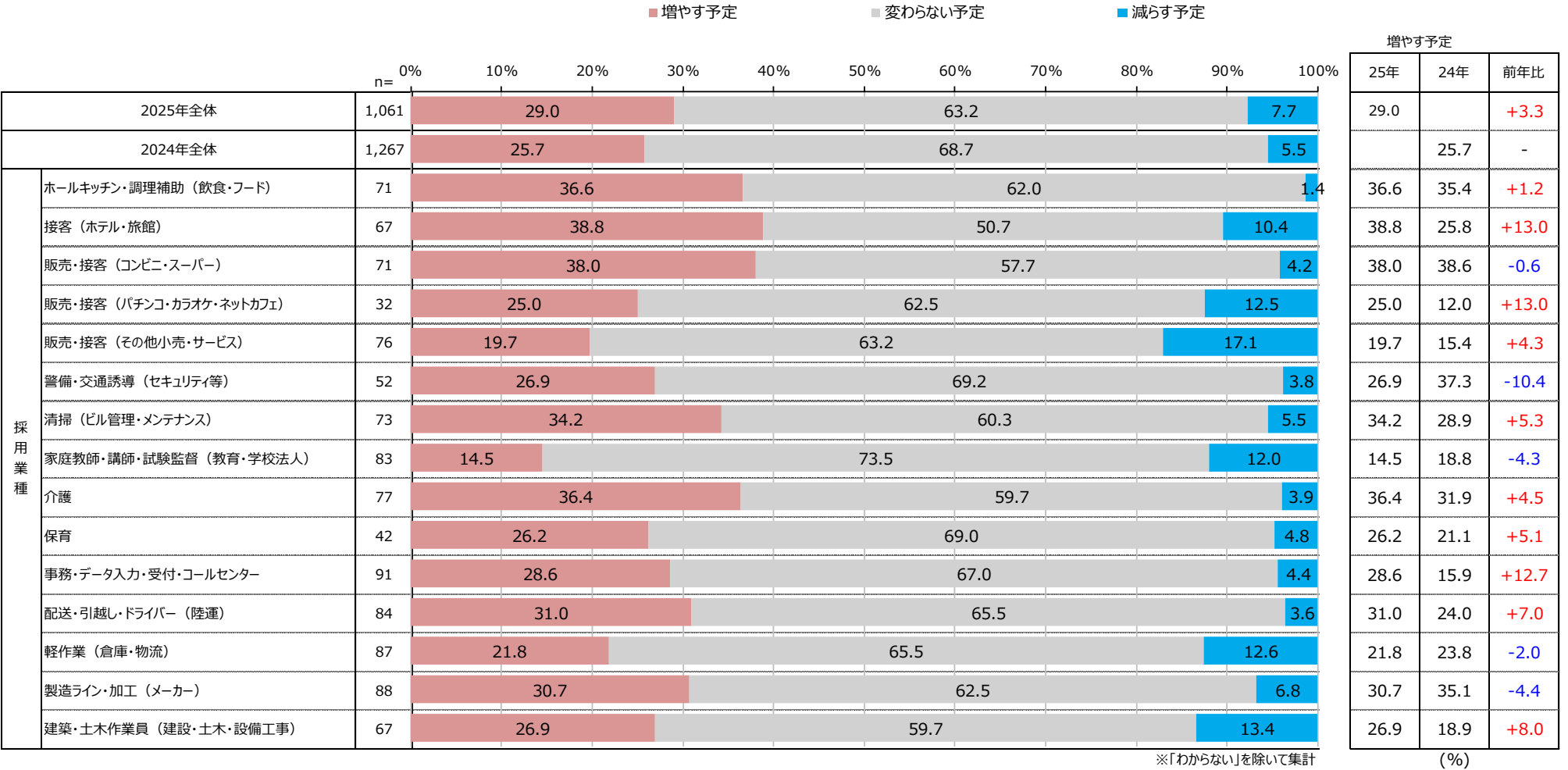
※「わからない」を除いて集計

(%)

5-2. 今後半年間の非正規社員全体の採用予定

- 2025年全体では、今後半年間の非正規社員全体の採用数は「増やす予定」は29.0%、「変わらない予定」は63.2%、「減らす予定」は7.7%となった。業種別で「増やす予定」をみると、[接客（ホテル・旅館）] が38.8%と最も高く、次いで [販売・接客（コンビニ・スーパー）] が38.0%だった。
- 前年比では全体で3.3pt増加しており、業種別では[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）][事務・データ入力・受付・コールセンター]が10pt以上大きく増加した。

この先半年間で、非正規社員全体の採用数を変更する予定はありますか。（単一回答）



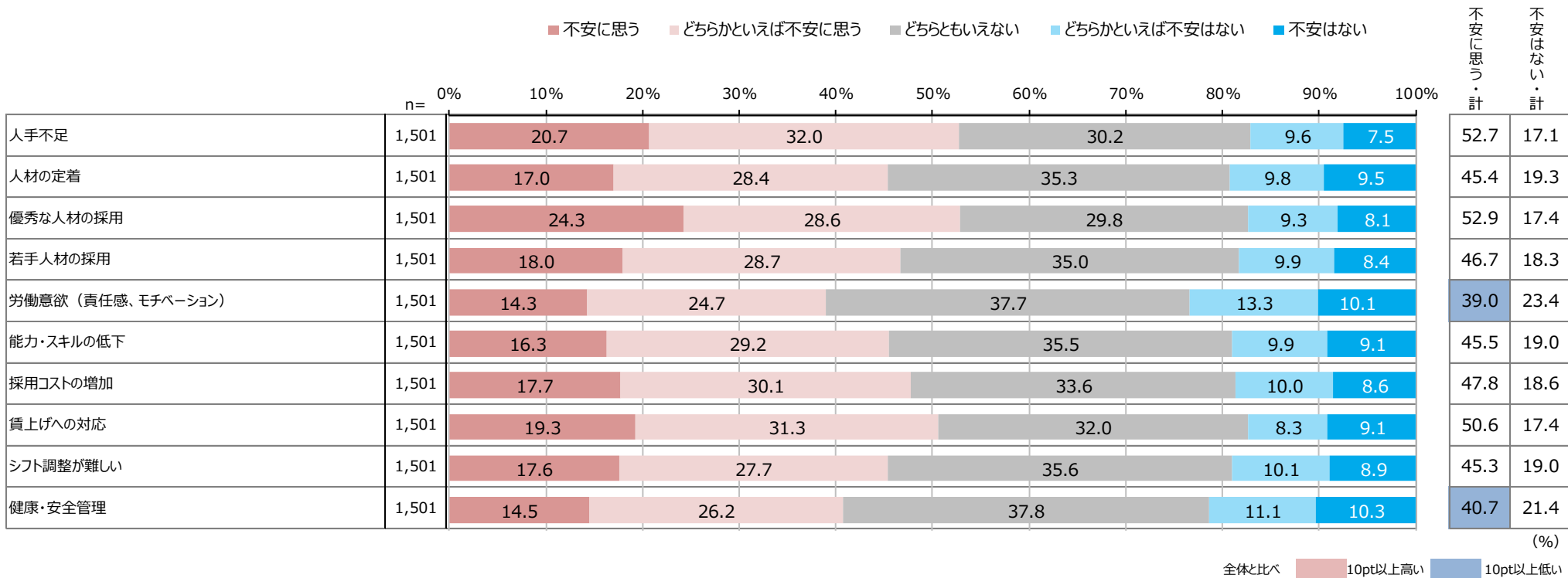
※「わからない」を除いて集計

(%)

5-3.非正規雇用についての不安

- 2025年の非正規雇用についての不安では、「優秀な人材の採用」が24.3%と最も高く、次いで「人手不足（20.7%）」「賃上げの対応（19.3%）」だった。
- 一方で「不安はない」と回答した割合では「健康・安全管理（10.3%）」が最も高い。

非正規社員の雇用に関することで不安なことはありますか。（複数回答）



5-3-1.非正規雇用についての不安（前年比）

- ◆ 2025年の非正規雇用についての不安は、「人手不足」が52.9%と最も高く、次いで「人材の定着」が52.7%、「優秀な人材の採用」が50.6%だった。
- ◆ 前年比でみると「採用コストの増加」に対する不安が6.3pt増加し、「賃上げへの対応」に対する不安が5.9pt増加した。

非正規社員の雇用に関することで不安なことはありますか。（複数回答）

※「2025年全体」で降順ソート



全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

| n= | | 2025年全体 | 2024年全体 | 人手不足 | 人材の定着 | 優秀な人材の採用 | 採用コストの増加 | 賃上げへの対応 | 能力・スキルの低下 | 労働意欲 | 若手人材の採用 | シフト調整が難しい | 健康・安全管理 |
|---------|-------------------------|---------|---------|------|-------|----------|----------|---------|-----------|------|---------|-----------|---------|
| 2025年全体 | | 1,501 | 1,496 | 52.9 | 52.7 | 50.6 | 47.8 | 46.7 | 45.5 | 45.4 | 45.3 | 40.7 | 39.0 |
| 2024年全体 | | 1,501 | 1,496 | 50.4 | 48.5 | 46.9 | 41.5 | 40.8 | 42.2 | 43.2 | 43.5 | 38.8 | 38.0 |
| 採用業種 | ホールキッチン・調理補助(飲食・フード) | 106 | 105 | 50.5 | 47.6 | 51.5 | 41.9 | 44.8 | 44.8 | 45.7 | 44.8 | 43.8 | 35.2 |
| | 接客(ホテル・旅館) | 105 | 105 | 55.1 | 54.1 | 54.0 | 44.9 | 51.0 | 44.8 | 52.0 | 47.0 | 42.9 | 40.8 |
| | 販売・接客(コンビニ・スーパー) | 105 | 105 | 60.4 | 61.3 | 65.1 | 59.5 | 58.5 | 54.7 | 54.7 | 52.8 | 57.5 | 39.6 |
| | 販売・接客(パチンコ・カラオケ・ネットカフェ) | 61 | 61 | 51.1 | 44.9 | 36.7 | 44.9 | 38.8 | 32.6 | 47.0 | 38.7 | 36.7 | 32.6 |
| | 販売・接客(その他小売・サービス) | 112 | 112 | 52.1 | 53.0 | 47.9 | 48.7 | 38.4 | 48.8 | 44.5 | 44.4 | 40.1 | 37.6 |
| | 警備・交通誘導(セキュリティ等) | 71 | 71 | 54.6 | 57.6 | 53.1 | 48.5 | 47.0 | 48.5 | 45.4 | 51.5 | 48.4 | 56.1 |
| | 清掃(ビル管理・メンテナンス) | 108 | 108 | 61.3 | 59.5 | 51.0 | 55.7 | 54.7 | 46.3 | 46.2 | 51.0 | 44.3 | 48.1 |
| | 家庭教師・講師・試験監督(教育・学校法人) | 108 | 108 | 46.6 | 45.8 | 52.6 | 43.2 | 45.8 | 47.5 | 39.8 | 39.0 | 39.8 | 36.5 |
| | 介護 | 108 | 108 | 57.6 | 52.2 | 49.5 | 47.7 | 47.7 | 39.6 | 46.8 | 45.0 | 40.5 | 34.2 |
| | 保育 | 71 | 71 | 47.0 | 45.5 | 42.4 | 48.4 | 41.0 | 40.9 | 40.9 | 34.8 | 39.4 | 33.3 |
| | 事務・データ入力・受付・コールセンター | 116 | 116 | 42.2 | 47.9 | 43.8 | 47.2 | 41.3 | 43.8 | 41.3 | 39.7 | 37.2 | 33.0 |
| | 配送・引越し・ドライバー(陸運) | 106 | 106 | 51.8 | 53.7 | 50.9 | 45.4 | 42.6 | 46.3 | 40.8 | 44.4 | 33.3 | 40.7 |
| | 軽作業(倉庫・物流) | 108 | 108 | 57.5 | 63.8 | 61.1 | 50.5 | 54.9 | 44.2 | 49.5 | 52.2 | 39.8 | 38.0 |
| | 製造ライン・加工(メーカー) | 106 | 106 | 52.2 | 55.8 | 47.7 | 44.1 | 48.6 | 50.4 | 42.3 | 43.2 | 37.8 | 41.4 |
| | 建築・土木作業員(建設・土木・設備工事) | 105 | 105 | 52.8 | 44.4 | 43.4 | 45.3 | 40.6 | 40.5 | 44.4 | 47.2 | 31.1 | 39.7 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 前年比 | 2.5 | 4.2 | 3.7 | 6.3 | 5.9 | 3.3 | 2.2 | 1.8 | 1.9 | 1.0 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」=不安を感じる・計